

水道事業統計年報

平成 28 年 度

福 島 市 水 道 局



～ 福 島 市 民 憲 章 ～

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ
福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく希望にみちたまちをつくるため、
この市民憲章をさだめます。

- 1 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう。
- 1 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう。
- 1 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう。
- 1 きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう。
- 1 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう。

水道のあゆみ

－水道のはじまり－

福島市は、広大な土地を有する福島県中通り北部に位置し、市街地の東部を「母なる川」阿武隈川が流れ、吾妻・安達太良などの山々に囲まれた自然環境に恵まれた街です。

当市の水道は、明治11年に初めて、当時の泉村（現在の南沢又）柳清水の湧水を「箱樋」で引き水し、その後、松の「くりぬき管」に改め、更に「陶管」に改良し簡易水道としてはじまりました。

－上水道創設－

しかし、年々人口の増加と商工業の発展に伴い、水の需要がにわかに増加し、水不足をきたすことがしばしばでしたので、この水不足を解消するため、上水道創設の機運が高まり、大正11年、当時の市街地（旧市内）を給水区域とし、計画給水人口50,000人、1日最大給水量5,550m³と定め、阿武隈川を水源として工事に着工、同14年3月末1,500,000円の工費で完成しました。

－拡張事業－

その後20余年の間は、創設当時の施設で給水してまいりましたが、市勢の進展と数次に及ぶ隣接町村の合併、生活様式の変化等により水需要は年々増大し、昭和22年の第1次拡張事業をはじめとして、7次にわたり福島上水道の拡張事業を行い、安定的な供給に努めてきました。

さらには、平成元年度から第8次拡張事業に着手し、摺上川ダムを水源とする福島地方水道用水供給企業団からの受水に向けた受水施設及び送・配水施設の整備を図るとともに、未給水区域解消のための給水区域の拡張と、組合営簡易水道事業等との統合整備を進めてきました。そして、本事業は、鳥川配水池の完成により、平成21年度をもって完了しました。

－これからの水道事業－

長年の念願であった、摺上川ダムの完成により将来にわたり安定で、良質な水源を確保することができました。

しかし、水道事業は、今後、少子化の進行による人口減少や企業・家庭における節水に伴う水需要の減少が進む一方、老朽化した既存施設の更新及び耐震化、環境への配慮、水の安全と災害への対策など、多大な投資が必要な時代を迎えています。

今後、私たちは「安全」、「強靱」、「持続」、「環境」を念頭においた基本方針により、「いのちの水」を絶やすことなく、市民の皆さまから信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦していきます。

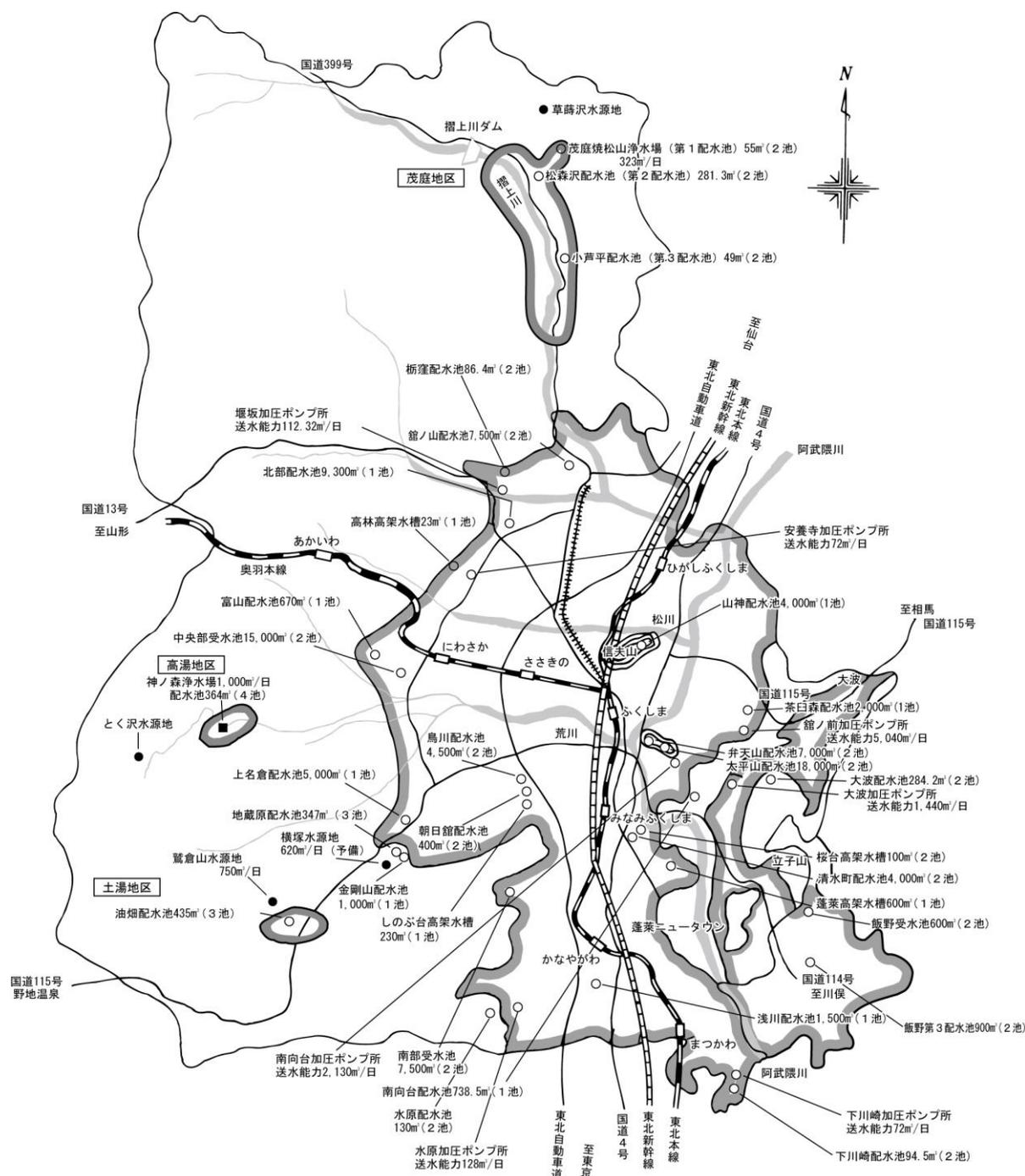
基本計画

名称	計画給水人口	計画一日最大給水量	計画一人一日最大給水量
福島市上水道事業	274,300人	102,112m ³	372ℓ

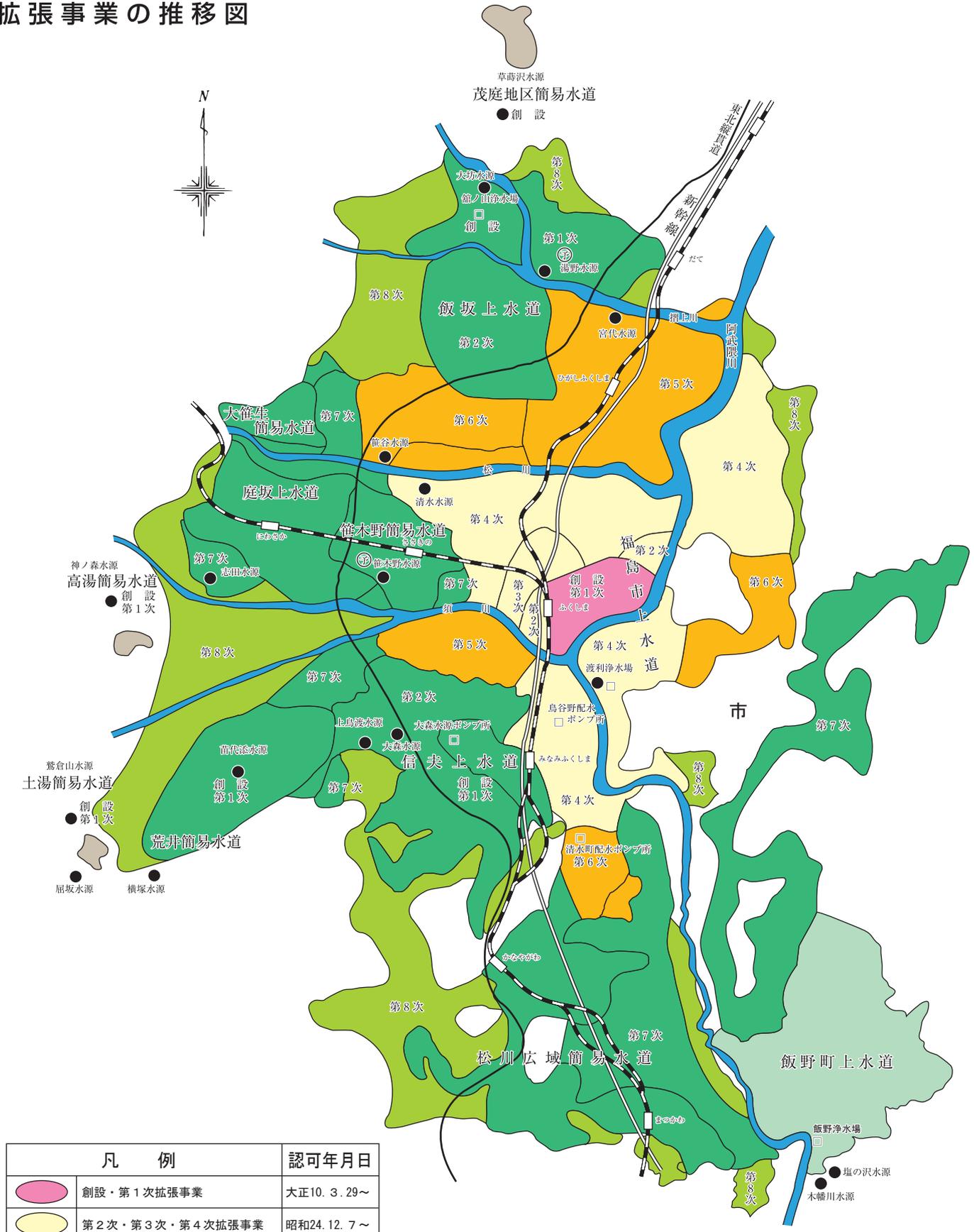
※1 基本計画につきましては、認可の内容を記載。

※2 福島市土湯簡易水道事業、福島市高湯簡易水道事業、福島市茂庭地区簡易水道事業は、平成27年4月1日より福島市上水道事業に統合。

福島市上水道施設概要図



拡張事業の推移図



凡 例		認可年月日
	創設・第1次拡張事業	大正10. 3. 29~
	第2次・第3次・第4次拡張事業	昭和24. 12. 7~
	第5次・第6次拡張事業	昭和37. 12. 25~
	第7次拡張事業	昭和52. 4. 1~
	飯野町上水道の全部譲り受け	平成20. 7. 1
	土湯・高湯・茂庭地区簡易水道事業統合	平成27. 4. 1

目 次

福 島 市 民 憲 章 水 道 の あ ゆ み 福島市上水道施設概要図 拡張事業の推移図

1. 事業の沿革

- (1) 創設から第8次拡張事業まで2

2. 事業の概要

- (1) 水道事業指針.....12
- (2) 水道事業概要.....13
- (3) 主要事業.....16

3. 施設の概要

- (1) 現有施設能力.....22
- (2) 系統別施設の概要.....29

4. 浄水の状況

- (1) 月別取水量.....42
- (2) 月別配水量.....43
- (3) 電力消費量推移（グラフ）45
- (4) 電力使用量及び本体料金.....46
- (5) 電力使用量及び電気料金（動力費）48
- (6) 水質検査成績.....49
- (7) 月別浄水薬品使用量.....66

5. 給水工事の状況

- (1) 給水装置工事推移（グラフ）70
- (2) 給水装置工事件数.....71
- (3) 月別給水装置工事件数.....71
- (4) 量水器設置状況.....72
- (5) 配・給水管修繕等件数.....73
- (6) しゅん工検査件数.....74
- (7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数.....74
- (8) 届出・諸願等の処理件数.....74
- (9) 配水管布設延長.....76
- (10) 管種別配水管布設延長.....78

6. 業務の状況

(1) 業務実績	82
(2) 配水量及び給水人口推移（グラフ）	84
(3) 用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量	85
(4) 業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量	86
(5) 給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）	87
(6) 業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）	88
(7) 水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）	88

7. 経理の状況

(1) 決算諸表	90
(2) 財務分析	98
(3) 水道料金原価計算表	102
(4) 給水原価の推移	103

8. その他

(1) 組織・機構図	106
(2) 職員配置表	107
(3) 本年度の主たる事項	107
(4) 歴代管理者・局長	108
(5) 広報活動	109
(6) 水源保全活動	111
(7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果	112

参考資料

水道料金変遷表	124
加入金変遷表	126
摺上川ダム	127

1. 事業の沿革

(1) 創設から第8次拡張事業まで…………… 2

1.事業の沿革

(1)創設から第8次拡張事業まで

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m ³)
福	創設 (渡利浄水場)	大正 10. 3. 29	福衛 第52号	大正 11. 4. 1 ・ 大正 14. 3. 31	—	35,762	50,000	111	5,550
	第1次拡張 (渡利浄水場)	昭和 22. 7. 22	島予 第30号	昭和 22. 5. 5 ・ 昭和 24. 3. 31	—	86,539	50,000	111	5,550
	第2次拡張	昭和 24. 12. 7	島衛 第229号	昭和 23. 6. 1 ・ 昭和 23. 9. 30	—	89,284	57,500	140	8,050
	第3次拡張 〔清水水源 ポンプ所〕	昭和 26. 3. 22	島衛 第60号	昭和 25. 7. 1 ・ 昭和 28. 12. 31	昭和35年度	114,185	80,000	200	16,000
	第4次拡張 (渡利浄水場)	昭和 33. 3. 31	島衛 第262号	昭和 33. 11. 5 ・ 昭和 38. 12. 31	昭和37年度	115,749	85,400	340	29,000
島	第5次拡張 〔宮代水源 ポンプ所〕	昭和 37. 12. 25	島環 第382号	昭和 39. 1. 25 ・ 昭和 43. 3. 31	昭和47年度	142,652	125,400	350	44,000
	第5次拡張 (変更)	昭和 40. 12. 27		昭和 41. 4. 1 ・ 昭和 43. 3. 31	昭和47年度	—	125,400	350	44,000
	清水源地取水及 び浄水方法の変更	昭和 43. 9. 17	厚生省環 第636号	昭和 43. 4. 10 ・ 昭和 44. 3. 10	昭和47年度	144,428	125,400	350	44,000
	第6次拡張 (渡利浄水場)	昭和 45. 2. 19	厚生省環 第101号	昭和 45. 4. 1 ・ 昭和 51. 3. 31	昭和55年度	242,346	185,000	420	77,700
	第6次拡張 (変更)	昭和 48. 3. 3	厚生省環 第132号	昭和 48. 4. 1 ・ 昭和 50. 3. 31	昭和55年度	258,000	185,000	420	77,700
	第6次拡張 (変更)	昭和 49. 9. 21	厚生省環 第661号	昭和 49. 10. 1 ・ 昭和 51. 3. 31	昭和51年度	241,883	167,000	465	77,700

水 源	工 費 (万円)	摘 要
阿武隈川 表 流 水	149	1. 給水区域 旧福島市 2. 主な施設 取水塔、導水管、砂だめ、取水ポンプ井、取水ポンプ沈でん池、緩速ろ過池 浄水池、配水池、取水ポンプ室、管理事務所 取水ポンプφ125mm×15HP×3台 送水ポンプφ175mm×50HP×3台
〃	370	1. 渡利浄水場第4号ろ過池を増設 2. 取水ポンプφ125mm×15HP×1台を増設 3. 送水ポンプφ175mm×50HP×1台を増設 4. 塩素滅菌室を増設
伏 流 水	98	1. 八島田地内旧簡易水道の水源を改良 2. 市内三河北町に加圧ポンプ室を設け、φ150mm×7.5HP×1台ポンプ設置 3. 本拡張工事は、応急対策で昭和27年度末に使用を廃止
松 川 系 伏 流 水	5,143	1. 本拡張による計画取水量は1日9,000m ³ 2. 主な施設 浅井戸、送水ポンプ、配水池、送水ポンプ所 3. 森合配水池の新設 4. 配水管の布設延長
表 流 水	25,863	1. 給水区域 清水、野田の全域、渡利、杉妻、岡山、鎌田の一部を含めた 2. 主として、渡利浄水場の施設の改良拡張 3. 主な施設 強制沈でん池、急速ろ過池、送水ポンプ、配水池 送水ポンプφ175mm×100HP×3台
摺上川系 伏 流 水 地 下 水	44,000	1. 給水区域 余目、瀬上、笹谷、吉井田、鎌田各地区の一部に拡張 2. 水源を宮代地区内に求め、摺上川の伏流水を取水し市内北部及び南部の新市域に給水し 併せて旧区域の需要増に対処 3. 主な施設 浅井戸、導水管、浄水池、送水ポンプ、送水管、配水池、送水ポンプ所 送水ポンプφ180mm×75kW×3台 4. 山神配水池の新設
地 下 水		1. 給水区域 小倉寺、大巻、清水町、笹谷の一部に拡張 2. 宮代水源 除鉄、除マンガン装置設置
地 下 水	5,454	1. 清水水源 深井戸 2井
阿武隈川 表 流 水	380,620	1. 給水区域 既給水区域に笹谷全域及び蓬萊団地の一部に拡張 2. 主として渡利浄水場の改良拡張 3. 渡利浄水場の水利権増量 32,000m ³ /日 4. 主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速 ろ過池、活性炭ろ過槽、浄水池、送水ポンプ、配水池、管理本館
地 下 水	380,620	1. 笹谷水源 深井戸5,000m ³ /日 新設に伴い宮代水源 浅井戸5,000m ³ /日を廃止
阿武隈川 表 流 水	380,620	1. 渡利、岡山地区の未給水区域の編入

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m ³)
福 島	第7次拡張 (渡利浄水場)	昭和 52. 4. 1	厚生省環 第285号	昭和 52. 5. 4 ・ 昭和 58. 3. 31	昭和58年度	280,800	265,500	500	132,950
	第7次拡張 (変更)	昭和 58. 7. 11	厚生省環 第370号	昭和 58. 4. 1 ・ 平成 元. 3. 31	平成元年度	287,900	268,000	496	132,950
	第8次拡張	平成 元. 4. 5	厚生省生衛 第356号	平成 元. 4. 1 ・ 平成 12. 3. 31	平成12年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張 (変更) 10. 4. 1			平成 元. 4. 1 ・ 平成 16. 3. 31	平成19年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張 (変更) 16. 3. 25			平成 元. 4. 1 ・ 平成 22. 3. 31	平成21年度	293,800	284,700	423	141,100
	第8次拡張 (変更) 18. 10. 11			平成 元. 4. 1 ・ 平成 22. 3. 31	平成21年度	293,800	279,130	373	104,000
	飯野町合併 (上水道全部譲り受け) 20. 7. 1	平成 20. 6. 30	健水収第 0630001号	平成 20. 7. 1 ・ 平成 22. 3. 31	平成30年度	301,365	299,800	481	144,260
	給水区域の拡張 (松川町水原)	平成 23. 3. 7	健水収0307 第3号	平成 24. 4. 1 ・ 平成 28. 3. 31	平成30年度	301,365	299,900	481	144,290
飯 坂	創設 (館ノ山浄水場)	昭和 24. 5. 21	島衛 第88号	昭和 24. 12. 1 ・ 昭和 29. 3. 31	—	14,300	17,500	180	3,280
	第1次拡張 〔湯野水源 ポンプ所〕	昭和 38. 3. 19	島指令公 第270号	昭和 38. 3. 31 ・ 昭和 40. 3. 31	昭和52年度	26,107	19,000	340	8,560
	第2次拡張 〔館ノ山浄水場 湯野水源ポンプ所〕	昭和 41. 12. 24	県指令環 第470号	昭和 42. 4. 1 ・ 昭和 46. 3. 31	昭和52年度	26,605	19,500	340	9,700
昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合									

水 源	工 費 (万円)	摘 要
阿武隈川 表 流 水 摺 上 川 地 下 水	1,464,491	<ol style="list-style-type: none"> 飯坂、信夫、庭坂上水道、荒井、笹木野、松川、大笹生簡易水道を福島上水道に統合 給水区域 清水町、水原、蓬萊町、沼袋、大笹生、下川崎、仁井田、永井川、佐倉下、大森、上名倉、成川、荒井、下鳥渡、飯坂町、上鳥渡、平野、山田、中野、小田、湯野、平石、東湯野、笹木野、松川町、上野寺、関谷、浅川、金沢、八島田に拡張 水源 鳥谷野4,370m³/日及び阿武隈川表流水35,000m³/日を新たに確保し、併せて渡利第2取水口築造し渡利浄水場を拡張する 宮代水源 深井戸3井 6,000m³/日を新設 主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過池、浄水池、送水ポンプ、配水池
地 下 水 湧 水		<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 大波、立子山、田沢、二子塚、在庭坂に拡張 水源 下野寺水源 10,000m³/日を新設 宮代水源を7,000m³/日に減量、横塚水源を620m³/日に増量、大笹生水源300m³/日を再利用、志田水源を予備水源とする。 主な施設 取水ポンプ、加圧ポンプ、配水池
広域水道 より受水	1,845,000	<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 大笹生、在庭坂、土船、庄野、桜本、佐原、松川町水原、松川町下川崎及び民営簡易水道の統合により拡張 水源 福島地方水道用水供給事業より受水（1日最大受水量109,830m³/日） 主な施設 受水池、配水池の新設及び送・配水管幹線の整備
”	2,489,000	<ol style="list-style-type: none"> ダム建設計画の遅れにより、工期を平成12年度から平成19年度に変更 主に第8次拡張（認可）にて区域拡張した地域の未給水解消及び民営簡易水道組合統合にかかる事業等により事業費を184億5千万円から248億9千万円に変更
”	2,748,600	<ol style="list-style-type: none"> 市民からの水源一元化の要望や水需要の低迷により、渡利浄水場稼働の必要性が薄れ、代替施設となる鳥川配水池の築造を事業に追加したことにより、工期を平成19年度から平成21年度に変更 事業費を248億9千万円から274億8千6百万円に変更
”	2,713,600 (2,690,953)	<ol style="list-style-type: none"> 水需要の低迷を受け、鳥川配水池の規模縮小（容量6,000m³から4,500m³）により、事業費を274億8千6百万円から271億3千6百万円に変更 事業費精算により変更
広域水道 より受水	28,351,831	<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 飯野町、飯野町明治、飯野町大久保、飯野町青木の編入 水源 福島地方水道用水供給事業より受水（1日最大受水量110,900m³/日）
木 幡 川 表 流 水 湧 水		
”	534,091	<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 松川町水原に拡張 主な施設 配水池、加圧ポンプの新設及び送・配水管の整備
摺 上 川 表 流 水	6,772	<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 飯坂、湯野 取水口 沈砂池、ポンプ井 取水ポンプ27HP×3台 導水管φ250mm 980m 沈でん池 2池、ろ過池 3池、配水池 1池
摺 上 川 地 下 水	6,488	<ol style="list-style-type: none"> 湯野水源 深井戸φ300mm×65m×4井 取水ポンプφ125mm×10kW×4台 配水ポンプφ160mm×55kW×3台 調整池1池
摺 上 川 表 流 水 摺上川系 伏 流 水	32,007	<ol style="list-style-type: none"> 給水区域 飯坂、湯野、平野、穴原、天王寺 水源は摺上川系伏流水を取水 浅井戸2井（湯野） 取水井（大坊） 沈でん池改良、急速ろ過池、浄水池、配水池（館ノ山）

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m ³)
信 夫	創設 〔大森水源 ポンプ所〕	昭和 34. 8. 15	県指令公 第1499号	昭和 34. 11. 1 ・ 昭和 36. 3. 31	昭和43年度	—	3,350	150	555
	第1次拡張	昭和 39. 2. 13	県指令公 第39号	昭和 39. 3. 1 ・ 昭和 39. 3. 1	昭和48年度	—	4,180	150	679.5
	第2次拡張 〔上鳥渡水源 ポンプ所〕	昭和 42. 6. 30	県指令環 第315号	昭和 41. 4. 1 ・ 昭和 44. 3. 31	昭和52年度	10,708	9,500	150	1,547.5
昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合									
庭 坂	創設	昭和 43. 7. 1	県指令環 第448号	昭和 43. 11. 25 ・ 昭和 46. 3. 31	昭和52年度	—	7,000	225	1,700
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
荒 井	創設 (横塚水源地)	昭和 35. 8. 12	県指令公 第1344号	昭和 35. 9. 15 ・ 昭和 36. 2. 20	昭和45年度	—	4,500	150	720
	第1次拡張 (苗代添水源地)	昭和 46. 5. 20	県指令環 第157号	昭和 46. 4. 1 ・ 昭和 48. 3. 31	昭和50年度	4,800	4,500	150	720
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
笹 木 野	創設	昭和 43. 7. 1	県指令環 第249号	昭和 39. 8. 10 ・ 昭和 40. 3. 31	昭和49年度	—	4,300	150	717
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
松 川	創設	昭和 42. 3. 30	県指令環 第100号	昭和 42. 4. 1 ・ 昭和 46. 3. 31	昭和54年度	13,082	19,250	200	4,270
	昭和52. 4. 1 厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
飯 野	創設	昭和 39. 2. 13	県指令 第1477号	昭和 39. 6 ・ 昭和 40. 11	昭和 40. 4		4,200	172	723
	第1次拡張	昭和 59. 5. 9	県指令環衛 第24号	昭和 59. 7 ・ 昭和 62. 3	昭和 62. 3		4,900	352	1,723

水 源	工 費 (万円)	摘 要
旧 荒 川 伏 流 水	1,939	1. 給水区域 大森、永井川、成川 2. 集水埋きよ、取水井、緩速ろ過池、送水ポンプ、配水池
”	321	
”	10,934	1. 給水区域 上鳥渡、下鳥渡、成川、小田、山田、平石の各地区に拡張 2. 上鳥渡水源 浅井戸φ2,000mm×7m×1井 集水埋きよφ600m×24.30m 送水ポンプφ80mm×19kW×2台 配水池2池
地 下 水	21,010	1. 深井戸φ350mm×100~200m×2井、取水ポンプφ125mm×30kW×2台、導水管、配水池
山 腹 湧 水	1,754	1. 給水区域 荒井、上名倉の一部 2. 集水樹、送水管、配水池
湧 水 地 下 水	4,551	陸上自衛隊の爆破演習等により水源が枯渇したための復旧事業
地 下 水	2,308	1. 給水区域 笹木野 2. 深井戸φ300mm×150m×1井 取水ポンプφ100mm×11kW×1台 浄水池、圧力水槽
阿武隈川 表 流 水	37,468	1. 給水区域 松川、金谷川、水原、下川崎、箒松団地
木 幡 川 表 流 水	5,203	1. 給水区域 飯野、大久保、明治各地区の一部 2. 浄水方法 普通沈でん・緩速ろ過方式、塩素滅菌
木 幡 川 表 流 水 ・ 川 俣 町 よ り 浄 水 受 水 ・ 湧 水	95,593	1. 拡張区域 飯野、大久保、明治各地区の一部 2. 浄水方法 薬品沈でん・急速ろ過方式

種別 区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画 行政区域 内人口 (人)	計画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 (ℓ)	1日 最大給水量 (m ³)
飯 野	第2次拡張	平成 12. 3. 31	県指令生 第202号	平成 12. 9 . 平成 21. 3	平成 13. 4		7,500	421	3,160
	平成20. 7. 1福島市・飯野町合併を以って飯野町上水道全部譲り受け								

土 湯	創設	昭和 27. 12. 20	県指令計観 第603号	昭和 28. 9. 1 . 昭和 28. 12. 31	—	—	2,000	200	400
	創設	昭和 29. 11. 9	県指令公衛 第1238号	昭和 29. 9. 1 . 昭和 29. 11. 20	—	—	600	150	90
	第1次拡張	昭和 47. 4. 11	県指令環 第74号	昭和 47. 9. 5 . 昭和 48. 3. 20	昭和49年度	—	1,000	950 [一般住民 200]	950
	浄水方法の変更	平成 21. 3. 6	県指令健 第6781号	平成 22. 7. 1 . 平成 23. 3. 31	平成30年度	—	550	1,364	750
平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合									

高 湯	創設	昭和 37. 8. 25	県指令 第829号	昭和 37. 9. 1 . 昭和 38. 3. 31	昭和47年度	—	300	170	245
	第1次拡張	昭和 47. 4. 18	県指令環 第75号	昭和 47. 5. 20 . 昭和 48. 3. 25	昭和56年度	—	500	2,000 [一般住民 450]	1,000
	平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

茂 庭	創設 (所管換え) 22. 4. 1	平成 5. 1. 4	県指令環衛 第779号	平成 5. 4. 1 . 平成 7. 3. 31	平成13年度	—	870	371	323
	平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

水 源	工 費 (万円)	摘 要
木幡川 表流水 ・ 湧水 ・ 広域水道 より受水	121,583	1. 給水区域 飯野町全域

梅の森沢 湧水	664	1. 第一水源
山腹 湧水	2,425	1. 第二水源
山腹 湧水	2,425	1. 水源 屈坂系 50m ³ /日 (予備) 鷲倉山系 900m ³ /日 2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化 3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張
		1. 水源 屈坂系 50m ³ /日 (予備) 鷲倉山系 750m ³ /日 2. 紫外線照射装置 750m ³ /日 (1基)

とく沢 表流水	905	
〃	3,273	1. 給水量の増加に伴い、ろ過池及び配水池の施設能力の増強

草蒔沢 表流水	78,783	1. 給水区域 飯坂町茂庭

2. 事業の概要

(1) 水道事業指針	12
(2) 水道事業概要	13
(3) 主要事業	16

2. 事業の概要

福島市の水道事業

本市の水道は、明治11年湧水を利用した簡易水道として市民の日常の用水を供給してきたが、水源地の水量不足と衛生面から上水道布設の要望が高まり、大正14年4月阿武隈川を水源とする計画給水人口50,000人、計画1日最大給水量5,550 m^3 の規模で供給を開始した。

その後、市政の進展と近隣町村の合併、生活様式の変化等に対応するため、昭和22年の第1次拡張事業から7次にわたる拡張事業を実施し、主要水源施設である渡利浄水場の増補改良工事をはじめとした新たな水源開発を行い、供給量の増加と給水区域の拡大を図ってきた。

しかし、第1次から第7次にわたる拡張事業の間に開発した水源は地下水等が主であり、小規模水源では将来の水需要を賄うことができないため、長期的な展望に立ち、摺上川ダムにおける水源の確保に取り組むとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水を基本とした第8次拡張事業を平成元年から実施してきた。

第8次拡張事業では受・配水池や送・配水管等の整備を進め、その結果、平成19年度に本格受水を迎えることとなった。同時に創設から本市の主要施設であった渡利浄水場を廃止した。

平成20年7月には飯野町との合併、平成21年度には、鳥川配水池の完成をもって、創設から8次にわたる拡張事業が完了した。

これにより、本市の水道水は現在、摺上川を水源とする福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）で適切に処理された浄水を5つの施設（北部配水池、中央部受水池、南部受水池、鳥川配水池、飯野受水池）で受水し、供給している。

(1) 水道事業指針〔ふくしま水道事業ビジョン（福島市水道事業基本計画2016）〕

① 基本理念

「いのちの水」を絶やすことなく信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦します。

② 基本方針

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理を徹底し、いつでも良質で安全でおいしい水を供給できる水道を目指します。

イ 災害に強い水道の構築

適切な施設管理と維持管理の強化に努め相互応援体制の確立を図り、災害に強い水道を目指します。

ウ 持続可能な水道経営

お客さまニーズの把握と健全経営に努め、持続可能な水道経営を目指します。

エ 地球にやさしい水道へ挑戦

良質な水道水の源となる水源を今後も保護しながら、自然環境への負荷低減を目指します。

③ 計画期間

平成28年度から平成37年度までの10年間

(2) 水道事業概要

平成 28 年度の水道事業は、「ふくしま水道事業ビジョン（福島市水道事業基本計画 2016）」の初年度として各種事業に取り組むとともに、引き続き老朽水道施設の更新、適切な施設の維持管理強化を図り安定供給の確保に努めた。

主な事業においては、民営簡易水道組合統合事業として笹谷新町小櫛簡易水道組合統合を完了し、新たに桜本簡易水道組合統合に着手したほか、老朽施設更新として、継続事業の高湯簡易水道施設整備事業、アセットマネジメントの手法に基づく老朽管更新事業を推進するとともに、施設の機能強化として緊急時給水拠点確保等事業を実施した。また、遊休施設整理関係では、旧森合配水池の施設解体工事等を実施した。

次に経営基盤の強化として、平成 28 年度における新たな取り組みとして、大口需要家の地下水転換による水道離れの抑制と、地域経済の活性化を通して水道事業の安定化を図るための個別需給給水契約制度、井戸水等自家用水道から上水道に切り替える際の配水管布設工事助成制度、水道加入金減免制度(平成 28 年度から 2 か年限定)の導入により給水戸数の増加を図り、水需要を呼び込み将来に向けた収入確保に取り組んだ。

経営状況については、平成 28 年 4 月より水道料金を平均 2.89%引き下げ改定した。これは、福島地方水道用水供給企業団からの受水単価引き下げを反映させたものである。水道事業の主たる財源である水道料金収入は、前年度実績比較では水道料金引下げ改定や個別需給給水契約制度導入の影響で減少しているが、水道料金収入は予算額を上回り概ね順調に推移し、経常利益を計上することができた。そのほか、特別利益として東京電力福島第一原子力発電所事故による平成 24 年度逸失利益分の損害賠償金を計上した。

今後においても、各種助成制度の利用促進や 2 年連続モンドセレクション金賞を受賞したペットボトル水「ふくしまの水」の利活用により、水需要の低下に歯止めをかけ、安定的な収入確保に努めるとともに、コスト意識を念頭におきながら計画的に老朽水道施設の更新を進め、持続可能な水道事業の確立に努める。

① 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

(収入)

(単位 円)

予 算 額	決 算 額	予算に対する増減	執行率 (%)
7,788,425,000	7,993,438,235	205,013,235	102.6

(支出)

(単位 円)

予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率 (%)
7,241,451,000	7,011,135,007	230,315,993	96.8

予算の執行については、水道料金及び加入金の増収などから予算額を上回る収入となった。また、支出においては、主に営業費用に不用額が生じたものである。

ロ 資本的収入及び支出

(収入)

(単位 円)

予 算 額	決 算 額	予算に対する増減	執行率(%)
734,708,000	667,753,963	△66,954,037	90.9

(支出)

(単位 円)

予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率(%)
3,374,305,000	3,172,315,167	14,110,133	187,879,700	94.0

収入の主な財源は、企業債及び補助金等であり、この財源と繰越財源をもとに建設改良工事を実施した。

また、翌年度繰越額は、松浪町地区電線共同溝工事に伴う松浪町地内 100mm 配水管移設工事(その2)等である。

② 業務の状況

イ 給水人口及び戸数

区 分	28 年度末	27 年度末	対前年度増減	増減率(%)
給水人口(人)	283,654	285,424	△1,770	△0.6
給水戸数(戸)	123,327	120,248	3,079	2.6
普及率(%)	97.6	97.6	0.0	—

※ 給水人口の平成 27 年度の数值は、福島市の推計人口を基準に置き換えたものである。

ロ 配水量

(単位 m³)

区 分	28 年度末	27 年度末	対前年度増減	増減率(%)
年間総配水量	31,112,531	31,264,560	△152,029	△0.5
1 日最大配水量	94,063	98,025	△3,962	△4.0
1 日平均配水量	85,240	85,422	△182	△0.2

ハ 有収率

(単位 %)

28 年度末	27 年度末	対前年度増減
89.5	89.8	△0.3

有収率が低下したのは、有収水量の減少と配水管等の漏水量の増加によるものである。

③ 建設改良事業

建設改良事業の総額 1,759,330,250 円の内訳は、建設改良費 926,555,004 円、固定資産購入費 12,359,671 円、緊急時給水拠点確保等事業費 69,268,563 円、老朽管更新事業費 598,164,385 円、高湯簡易水道施設整備費 103,089,867 円、水道未普及地域解消事業費 49,892,760 円である。

導送配水管延長は次のとおりである。

(単位 m)

28 年度末	27 年度末	対前年度増減	増減率(%)
1,617,110	1,610,702	6,408	0.4

④ 財政状況

イ 収益的収支の状況

本年度決算において、経常利益 756,891,034 円、純利益 885,335,386 円 となった。

経常収支比率は次のとおりである。

(単位 %)

28 年度	27 年度	対前年度増減
111.6	101.2	10.4

ロ 資本的収支の状況

収入が 667,753,963 円、支出が 3,172,315,167 円となり、不足する額 2,504,561,204 円は、損益勘定留保資金等で補てんした。

ハ 費用の構成

費用の構成等総費用 (6,552,584,855 円) に占める費用の比率で、受水費は 35.8%、減価償却費は 27.1%を占めている。

(税 抜)

区 分	受 水 費	減価償却費	職員給与費	支払利息	そ の 他
金額 (円)	2,343,401,770	1,777,014,025	757,733,849	323,153,349	1,351,281,862
比率 (%)	35.8	27.1	11.6	4.9	20.6

(受託工事費及び特別損失を除く)

ニ 料金収入に対する元利償還金比率

(税 抜)

区 分	料 金 収 入	元 利 償 還 金		
		元 金	利 息	計
金額 (円)	6,538,646,011	1,398,451,599	323,153,349	1,721,604,948
比率 (%)	100.0	21.4	4.9	26.3

ホ 供給単価と給水原価

(単位 円)

供給単価	給水原価	差引
234.74	223.67	11.07

(有収水量 1 m³あたり)

(3) 主要事業

1 緊急時給水拠点確保等事業 (重要給水施設配水管)

本事業は、福島市地域防災計画等に基づき、災害時に重要な医療救護活動の拠点となる病院、慢性患者への継続した供給水確保が不可欠な人工透析施設病院、介護や援助を必要とする災害時要援護者の避難拠点施設等、人命の安全確保を図る上で給水優先度が特に高い施設への安定供給を図るため、国庫補助を導入し耐震機能を有する配水管の整備を実施するものである。

総事業費	1,434,682千円
事業期間	平成20～29年度 (10年間)
事業内容	配水管布設 ダクタイトル鉄管 (NS) φ100～400mm 9,827m 実施設計 (推進工ほか)

27年度までの 実施内容	事業費	1,214,434千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトル鉄管 (NS) φ100～400mm 8,793m 実施設計 (推進工ほか)
28年度実施内容	事業費	69,269千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトル鉄管 (NS) φ75～250mm 382m
今後の実施見込 (29年度)	事業費	154,911千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトル鉄管 (NS) φ75～300mm 652m 推進工

2 老朽管更新事業

市内中心部に多く現存する、創設時から昭和30年代に整備した鉄管は、衝撃に弱く耐震性に乏しいため、破損による被害の拡大が懸念される。

本事業は、早期更新に着手することで、耐震性の向上と安定供給を維持することを目的とし国庫補助を導入し実施するものである。

総事業費	1,836,492千円
事業期間	平成22～30年度 (9年間)
事業内容	配水管布設 ダクタイトル鉄管 (NS・K) 鋼管 φ75～400mm 14,269m 実施設計 (推進工ほか)

27年度までの 実施内容	事業費	937,397千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS・K) φ75～400mm 8,960m 実施設計 (推進工)
28年度実施内容	事業費	265,112千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS・K) φ75～300mm 1,670m
今後の実施見込 (～30年度)	事業費	633,983千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS・K) 鋼管 φ75～200mm 3,639m

3 老朽管更新事業 (ダクタイトイル鑄鉄管)

本事業では、強度、耐震性の劣る基幹管路 (布設後30年以上経過したダクタイトイル鑄鉄管) を対象に国庫補助を導入し更新を行うものである。

また、同じく実施している老朽管更新事業と整合を図り、同時に事業を展開することで、面的整備を図ることができる。

総事業費	3,055,478千円
事業期間	平成25～32年度 (8年間)
事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS・GX) φ200～500mm 11,410m 実施設計 (推進工)

27年度までの 実施内容	事業費	248,633千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS) φ300～400mm 1,109m 実施設計 (推進工)
28年度実施内容	事業費	203,776千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS) φ400mm 710m
今後の実施見込 (～32年度)	事業費	2,603,069千円
	事業内容	配水管布設 ダクタイトイル鑄鉄管 (NS・GX) φ200～500mm 9,591m

4 水道未普及地域解消事業

福島市上水道給水区域内の未給水地域である松川町水原地区において、飲料水や生活用水を井戸水や裏山からの引き水に頼っており、渇水期の水不足や衛生面での不安を抱えていたことから、公衆衛生の向上と公共の福祉の観点から、国庫補助を導入し上水道施設の整備を実施したものである。

当地区は、標高が高く急峻で入り組んだ地形で、供給元となる南部受水池から直接供給が困難であるため、一部を除き加圧ポンプ所で増圧して高台に新たに配水池を設けて供給した。ま

た、新設配水池水系について、適正な水圧を確保するため、低区には減圧施設を、高区には直結加圧ポンプを整備した。

総事業費	591,098千円
事業期間	平成23～28年度（6年間）
事業内容	配水池整備 RC造 130m ³ 、加圧ポンプ所 φ40 3.7kw×2 直結加圧ポンプ φ20 0.75kw、減圧施設 φ50 送配水管布設 ダクタイル鋳鉄管（NS） φ75～150mm 6,218m ポリエチレン管 φ50mm 5,959m 配水用ポリエチレン管 φ150mm 25m

27年度までの 実施内容	事業費	541,205千円
	事業内容	実施設計・測量業務・地質調査業務 用地買収・不動産鑑定評価 2ヶ所 所有権移転登記業務委託 2件 配水池整備 RC造 130m ³ 、加圧ポンプ所 φ40 3.7kw×2 配水池・加圧ポンプ所 電気機械設備 1式 直結加圧ポンプ φ20 0.75kw、減圧施設 φ50 送配水管布設 ダクタイル鋳鉄管（NS） φ75～150mm 6,212m ポリエチレン管 φ50mm 5,966m 配水用ポリエチレン管 φ150mm 24m
28年度実施内容	事業費	49,893千円
	事業内容	舗装復旧費

5 簡易水道再編推進事業

本事業は、簡易水道事業統合計画に基づき、国庫補助を導入し簡易水道事業の施設整備を実施するものである。高湯簡易水道事業においては浄水場更新工事、茂庭地区簡易水道事業においては浄水施設や送配水施設における運用管理を一括管理するため、遠隔監視装置の設置工事を行うことで、水の安定給水の確保を図るものである。

なお、土湯簡易水道事業における配水池の耐震化更新工事については実施時期を見直した。

総事業費	629,628千円
事業期間	平成26～30年度（5年間）
事業内容	（高湯）浄水場更新 RC造 V=440m ³ （茂庭）遠隔監視装置設置

27年度までの 実施内容	事業費	170,176千円
	事業内容	(高湯) 浄水場更新 (茂庭) 遠隔監視装置設置
28年度実施内容	事業費	103,090千円
	事業内容	(高湯) 浄水場更新
今後の実施見込 (~30年度)	事業費	356,362千円
	事業内容	(高湯) 浄水場更新 RC造 V=440m ³

6 漏水調査事業

配・給水管路を路面及び戸別に漏水音聴調査を実施し、漏水の早期発見と迅速な対処に努めている。

区分 \ 年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度計画
漏水調査距離 (km)	860	840	886	768	799	747
漏水発見件数 (件)	269	249	202	250	240	
推定漏水量 (m ³ /年)	972,000	952,000	1,202,000	1,267,000	1,659,000	

3. 施設の概要

(1) 現有施設能力	22
(2) 系統別施設の概要	29

3. 施設の概要

(1) 現有施設能力

平成29年3月31日現在（単位：m³/日）

福島市上水道事業			
施設名		水源種別	施設能力
自己水	横塚水源地	湧水	※1
	鷲倉山水源地	湧水	750
	神ノ森浄水場	とく沢表流水	1,000
	焼松山浄水場	草蒔沢表流水	323
	自己水計		2,073
※2 受水	北部配水池	浄水受水	109,830
	中央部受水池	〃	
	南部受水池	〃	
	鳥川配水池	〃	
	飯野受水池	〃	1,070
	受水計		110,900
計			112,973

※1 平成20年1月31日で休止。（予備水源としての能力は620m³/日）

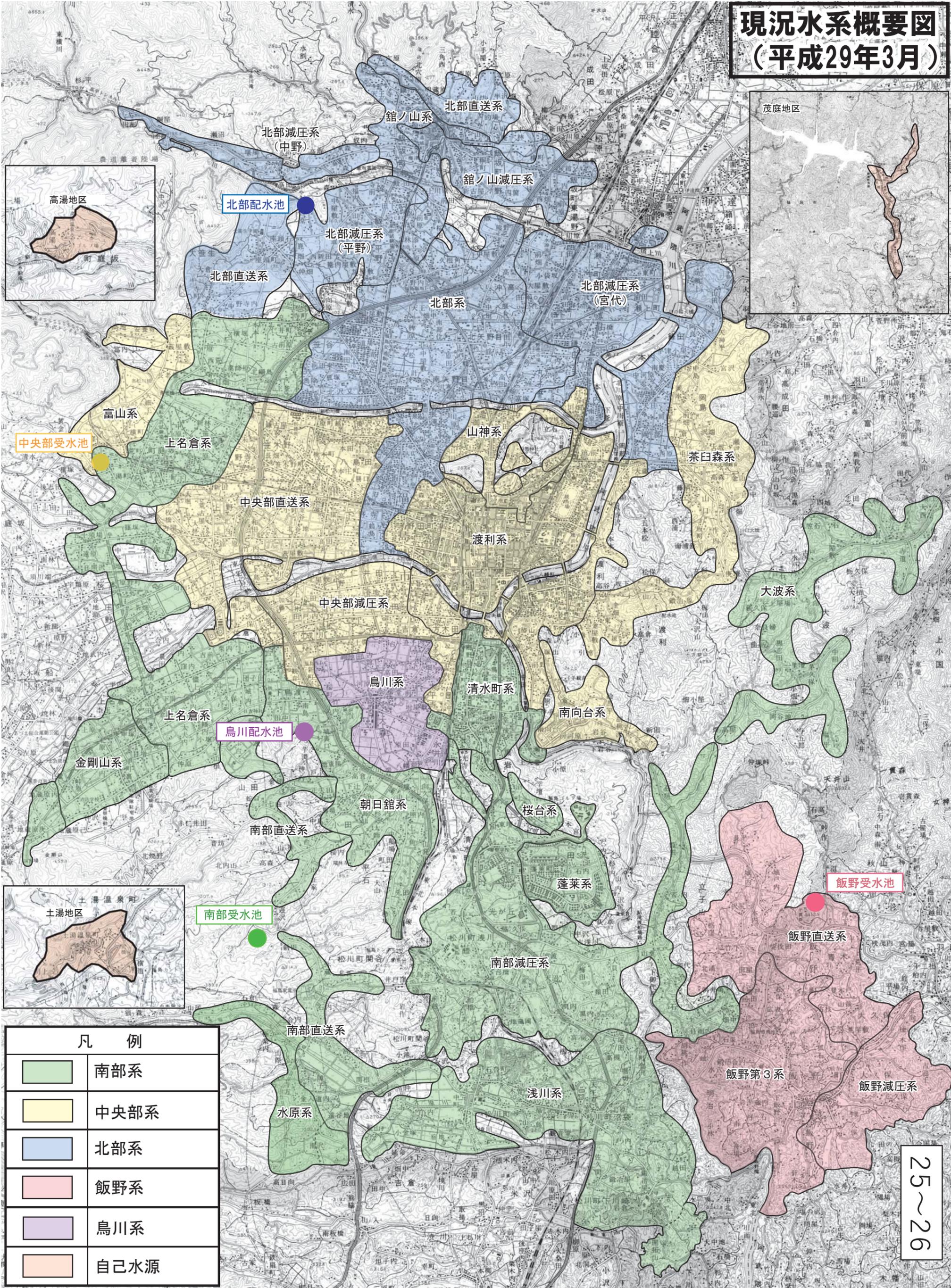
※2 受水は、福島地方水道用水供給事業からの浄水受水であり、水量は計画最大受水量を示す。

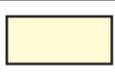
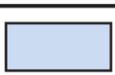
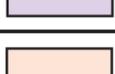
※3 福島市土湯簡易水道事業、福島市高湯簡易水道事業及び福島市茂庭地区簡易水道事業は、平成27年4月1日より福島市上水道事業に統合。

配 水 池 一 覧 表

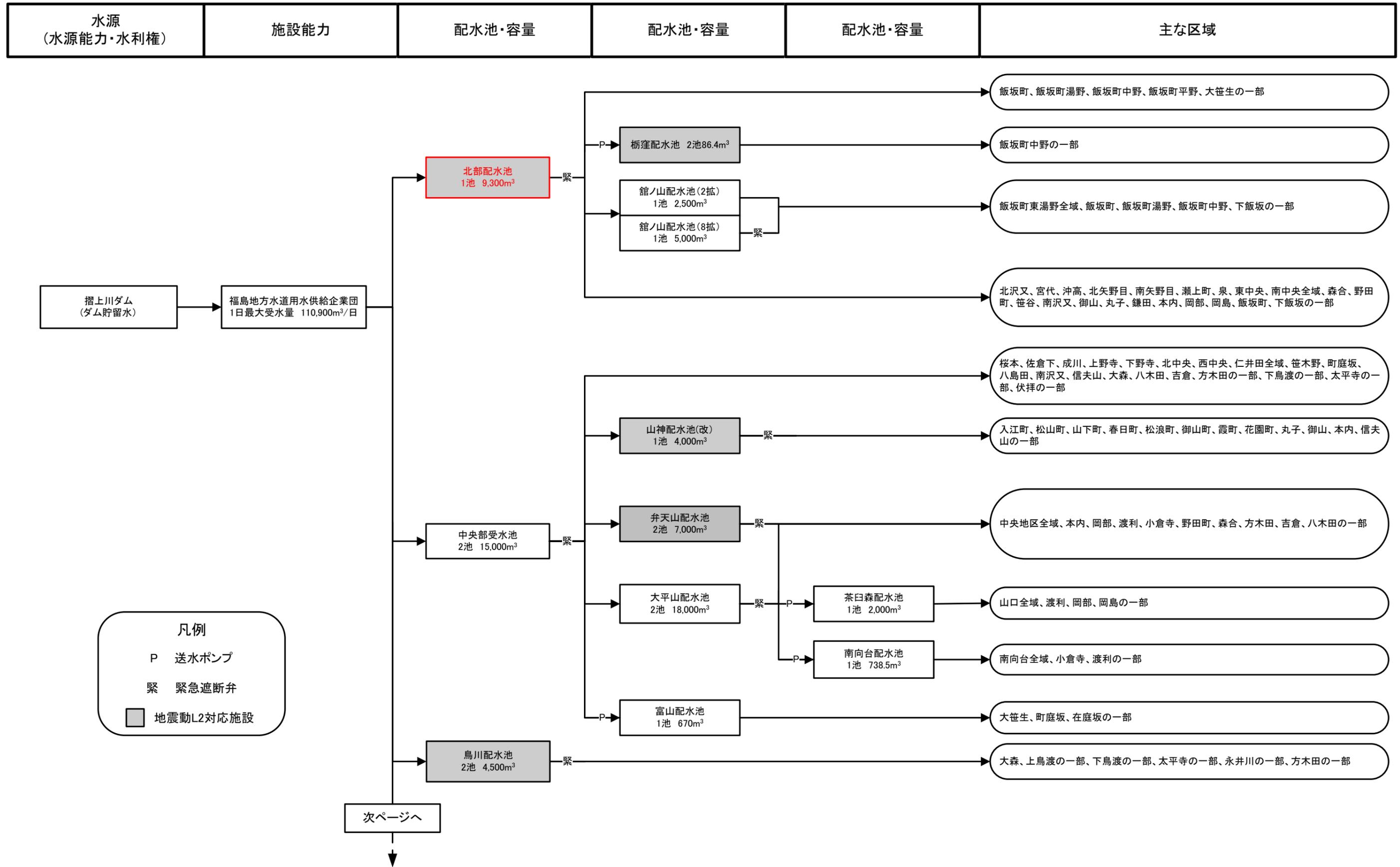
番号	施設名	容量 (m ³)	池数	容量計	構造	H. W. L (m)	L. W. L (m)	有効水深 (m)	竣工年月
1	北部配水池	9,300	1	9,300	PC	138.00	130.00	8.00	H12. 3
2	舘ノ山配水池	2,500	1	2,500	PC	156.00	148.00	8.00	S45. 3
		5,000	1	5,000	PC	156.00	148.00	8.00	H5. 3
3	枋窪配水池	43.2	2	86.4	RC	229.00	226.00	3.00	H18. 3
4	中央部受水池	7,500	2	15,000	RC	160.00	155.00	5.00	H15. 3
5	富山配水池	670	1	670	PC	216.50	212.00	4.50	S46. 3
6	高林高架水槽	23	1	23	SUS	255.55	253.00	2.55	H13. 12
7	山神配水池	4,000	1	4,000	PC	120.00	114.00	6.00	S42. 3
8	大平山配水池	9,000	2	18,000	RC	118.32	113.72	4.60	S55. 1
9	弁天山配水池	3,500	2	7,000	RC	118.32	113.72	4.60	H28. 3
10	南向台配水池	738.5	1	738.5	PC	199.80	195.00	4.80	S60. 8
11	絵馬平配水槽	37.5	2	75	SUS	250.75	248.25	2.50	H16. 3
12	茶臼森配水池	2,000	1	2,000	PC	220.00	216.00	4.00	S49. 7
13	信夫山高区配水槽	10	1	10	SUS	266.10	263.60	2.50	H16. 3
14	信夫山低区配水槽	18.7	1	18.7	FRP	212.30	210.00	2.30	S49. 1
15	三本木配水槽	15	1	15	FRP	115.00	113.50	1.50	S45
16	鳥川配水池	2,250	2	4,500	PC	131.00	123.00	8.00	H22. 3
17	南部受水池	(外)3,880	1	7,500	PC	275.00	267.00	8.00	H14. 12
		(内)3,620	1						
18	金剛山配水池	1,000	1	1,000	PC	257.00	252.00	5.00	H13. 3
19	地蔵原配水池	115	2	230	RC	286.00	283.00	3.00	S36. 2
		117	1	117	RC	286.00	283.00	3.00	H1. 2
20	上名倉配水池	5,000	1	5,000	PC	201.00	195.00	6.00	S56. 3
21	朝日舘配水池	200	2	400	RC	175.00	171.00	4.00	S43. 3
22	しのぶ台高架水槽	230	1	230	PC	186.00	182.00	4.00	S59. 6
23	浅川配水池	1,500	1	1,500	PC	247.00	241.00	6.00	S58. 3
24	下川崎配水池	47.25	2	94.5	RC	254.20	250.00	4.20	H13. 3
25	蓬萊高架水槽	600	1	600	PC	227.30	222.30	5.00	S49. 6
26	桜台高架水槽	50	2	100	SUS	209.10	206.50	2.60	S55. 1
27	清水町配水池	2,000	2	4,000	RC	154.95	149.65	5.30	S52. 9
28	大波配水池	142.1	2	284.2	RC	350.00	347.10	2.90	S60. 1
29	水原配水池	65	2	130	PC	301.00	298.00	3.00	H27. 3
30	飯野受水池	300	2	600	PC	280.00	277.00	3.00	H14. 9
31	千貫森配水槽	9	2	18	FRP	346.97	345.47	1.50	S63
32	飯野第3配水池	450	2	900	PC	243.50	238.50	5.00	H16. 2
33	油畑配水池	135	1	135	RC	487.60	484.50	3.10	S28. 12
		150	2	300	RC	487.60	484.50	3.10	S48. 3
34	屈坂配水池	45	1	45	RC	512.00	509.00	3.00	S29. 11
35	神ノ森配水池	65	2	130	RC	824.90	822.40	2.50	S38. 3
		130	1	130	RC	824.90	822.40	2.50	S48. 3
		104	1	104	RC	824.90	822.40	2.50	S48. 3
36	茂庭第1配水池	27.5	2	55	RC	320.00	318.00	2.00	H7. 3
37	茂庭第2配水池	140.65	2	281.3	RC	269.50	266.00	3.50	H7. 3
38	茂庭第3配水池	24.5	2	49	RC	235.00	232.00	3.00	H7. 3

現況水系概要図 (平成29年3月)



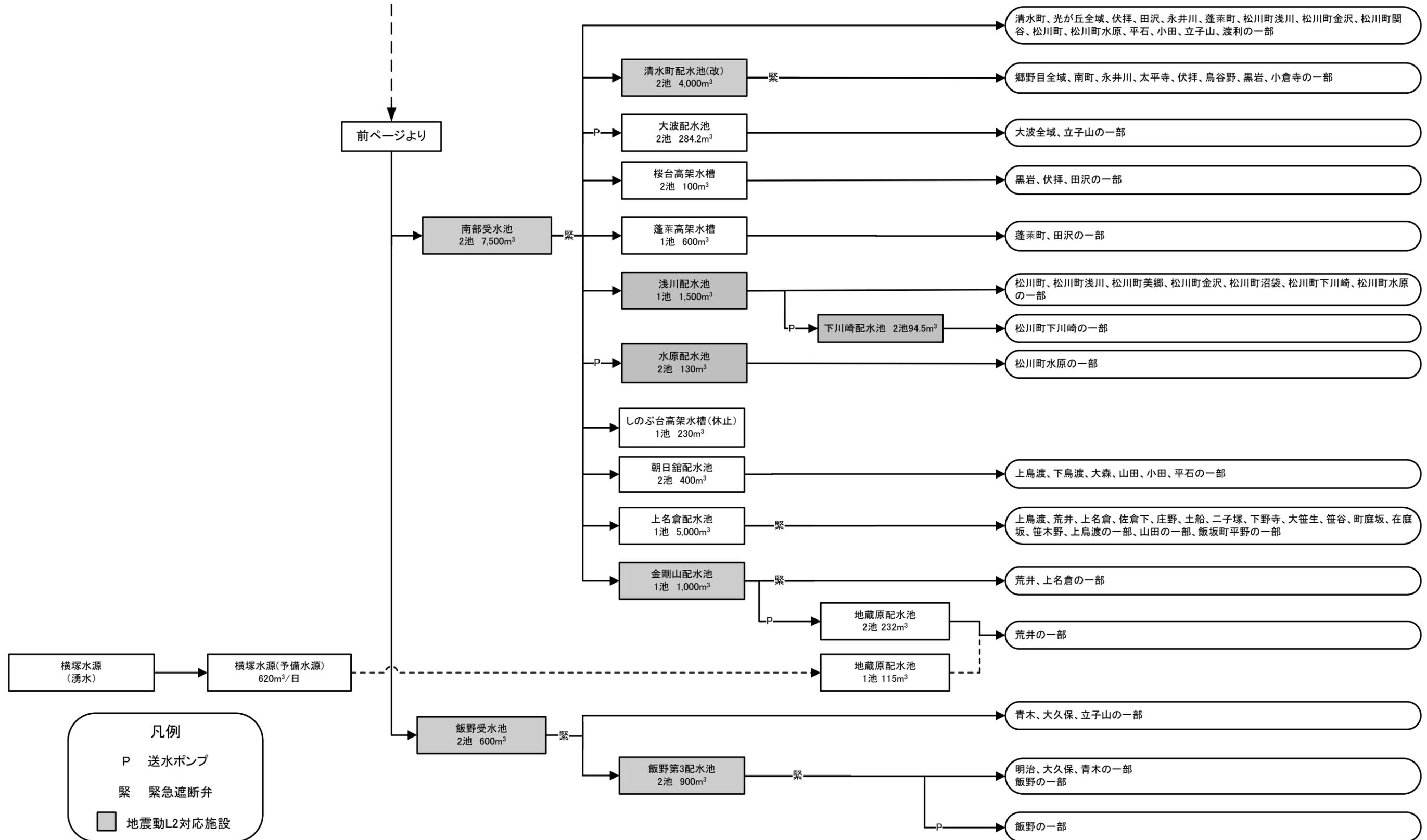
凡 例	
	南部系
	中央部系
	北部系
	飯野系
	鳥川系
	自己水源

上水道配水系統図



上水道配水系統図

水源 (水源能力・水利権)	施設能力	配水池・容量	配水池・容量	配水池・容量	主な区域
------------------	------	--------	--------	--------	------



凡例

- P 送水ポンプ
- 緊急 緊急遮断弁
- 地震動L2対応施設

(2) 系統別施設の概要

名 称 等		概 要		
施設管理センター	管理施設	管理本館	鉄筋コンクリート造り 構 造	ラーメン構造
			建築面積	714.00㎡ (18.00m×39.00m)
			延床面積	1,974.474㎡
			BF 床面積	528.771㎡
			1F 床面積	516.840㎡ 電気室 事務室
			2F 床面積	515.380㎡ 事務室 会議室
			3F 床面積	413.483㎡ 中央管理室 会議室

福島市上水道

a. 北部系

名 称 等		概 要			
北部配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り 構 造	円筒型球型ドーム式	H. W. L+138.00m
			内 径	38.50m	L. W. L+130.00m
			池 数	1池	(有効水深 8.00m)
			有効容量	9,300m ³	
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積	54.0m ²	
		緊急遮断弁	φ600mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
		次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式	液中ピストンポンプ	
	注入能力	2.08~208cc/min			
	台 数	2台 (内1台予備)			
	薬液貯留槽 容 量	8.0m ³ 1槽			
	薬液小出槽 容 量	200ℓ 1槽			
館ノ山配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り 内 径	20.00m	H. W. L+156.00m
			池 数	1池	L. W. L+148.00m
			有効容量	2,500m ³	(有効水深 8.00m)
		(8 拡)	プレストレストコンクリート造り 内 径	29.00m	H. W. L+156.00m
			池 数	1池	L. W. L+148.00m
			有効容量	5,000m ³	(有効水深 8.00m)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積	40.94m ²	
緊急遮断弁	φ250mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基				
次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式	液中ピストンポンプ			
	注入能力	0.58~58cc/min			
	台 数	2台 (内1台予備)			
	薬液貯留槽 容 量	2.0m ³ 1槽			
	薬液小出槽 容 量	200ℓ 1槽			
堰坂加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ	型 式	横軸多段渦巻ポンプ	
			口 径	40mm	
			揚 水 量	0.078m ³ /min	
			揚 程	62.0m	
			出 力	3.7kW	
		台 数	2台 (内1台予備)		
		次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式	液中ピストンポンプ	
注入能力	0.08~7.5cc/min				
	台 数	2台 (内1台予備)			
	薬液小出槽 容 量	50ℓ 1槽			

名 称 等		概 要					
桁 窪 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	3.60m×4.00m×3.80m	H. W. L+229.00m	
				池 数	2池	L. W. L+226.00m	
				有効容量	86.4m ³	(有効水深 3.00m)	
瀬 沼 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	ポンプ井	鋼板造り	内 法	2.500m×3.002m×3.109m	H. W. L+197.62m	
				池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+195.61m	
				有効容量	30.0m ³ (15.0m ³ ×2池)	(有効水深 2.01m)	
		加 圧 ポ ン プ		型 式	多段渦巻ポンプ		
				口 径	40mm		
				揚 水 量	0.548m ³ /min		
				揚 程	64.0m		
				出 力	5.5kW		
				台 数	2台 (内1台予備)		
	配 水 施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式	液中ピストンポンプ		
					注 入 能 力	0.04~7.8cc/min	
					台 数	2台 (内1台予備)	
			薬液小出槽	容 量	500 1槽		

b. 中央部系

名 称 等		概 要				
中 央 部 受 水 池	受 水 池	鉄筋コンクリート造り	構 造	フラットスラブ構造	H. W. L+160.00m	
			内 法	全長 64.00m 全幅 24.00m	L. W. L+155.00m	
			池 数	2池	(有効水深 5.00m)	
			有効容量	15,000m ³ (7,500m ³ ×2池)		
		緊急遮断弁		φ800mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
		受水池棟上屋	鉄筋コンクリート造り	延床面積	56.0m ² 地下1階 4棟(1棟当たり 14.0m ²)	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式	液中ピストンポンプ	
			注 入 能 力	2.08~208cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液貯留槽	容 量	4.0m ³ ・1.0m ³ 各1槽		
		薬液小出槽	容 量	5000 1槽		
	送 水 施 設	送水ポンプ	型 式	横軸多段渦巻ポンプ		
				口 径	65mm	
				揚 水 量	0.35m ³ /min	
				揚 程	69.0m	
			出 力	7.5kW		
			台 数	3台 (内1台予備)		
	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	延床面積	537.79m ² 地下1階 地下2階		
富 山 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	13.80m	H. W. L+216.50m
		(創 設)		池 数	1池	L. W. L+212.00m
				有効容量	670m ³	(有効水深 4.50m)
清 水 原 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加圧ポンプ		形 式	多段渦巻ポンプ	
				口 径	50mm	
				揚 水 量	0.82m ³ /min	
				揚 程	64.0m	
				出 力	7.5kW	
				台 数	2台 (内1台予備)	

名 称 等		概 要				
安養寺 加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ	形 式	縦型渦巻ポンプ		
			口 径	40mm		
	管 理 棟	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	揚 水 量	0.05m ³ /min		
揚 程			72.0m			
			出 力	2.5kW		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液小出槽	容 量	500 1槽		
		鉄筋コンクリート造り	建 築 面 積	5.10m×3.50m=17.85m ²		
			延床面積	17.85m ² ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備		
高架高 水林 槽	配水施設	高架水槽	ステンレス製パネルタンク	内 法	3.00m×3.00m×3.00m	H. W. L+255.55m
				池 数	1池	L. W. L+253.00m
				有効容量	23.0m ³	(有効水深 2.55m)
山 神 配 水 池	配水施設	配水池 (5 拡)	プレストレストコンクリート造り	内 径	30.00m	H. W. L+120.00m
				池 数	1池	L. W. L+114.00m
				有効容量	4,000m ³	(有効水深 6.00m)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	52.1m ²	
		緊急遮断弁		φ200mm 異常流量感知式	電動復帰型 1基	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ		
			注 入 能 力	0.315~63.3cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液貯留槽	容 量	1.5m ³ 1槽		
		薬液小出槽	容 量	200ℓ 1槽		
大 平 山 配 水 池	配水施設	配水池 (7 拡)	鉄筋コンクリート造り	内 法	40.00m×50.00m×5.30m	H. W. L+118.32m
				池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+113.72m
				有効容量	18,000m ³ (9,000m ³ ×2池)	(有効水深 4.60m)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	39.2m ²	
		緊急遮断弁		φ700mm 異常流量感知式	電動復帰型 1基	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ		
			注 入 能 力	0.58~116cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液貯留槽	容 量	3.0m ³ 1槽		
		薬液小出槽	容 量	200ℓ 1槽		
弁 天 山 配 水 池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内 法	30.20m×30.25m×5.50m	H. W. L+118.32m
					(流量計室の一部も含む)	L. W. L+113.72m
				池 数	2池 (隔壁で分割)	(有効水深 4.60m)
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	76.94m ²	
		緊急遮断弁		φ400mm 異常流量感知式	電動復帰型 1基	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ		
			注 入 能 力	0.58~116cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液貯留槽	容 量	3.0m ³ 1槽		
		薬液小出槽	容 量	300ℓ 1槽		

名 称 等		概 要				
南向台加圧ポンプ所	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.50m×7.50×3.70m	H. W. L+106.40m	
			池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+104.00m	
		有効容量	90.0m ³ (45.0m ³ ×2池)	(有効水深 2.40m)		
	配水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入設備	型 式	定容量制御ポンプ		
			注入能力	30cc/min		
		薬液貯留槽	台 数	2台 (内1台予備)		
			容 量	200ℓ 2槽		
	加圧ポンプ		型 式	横軸多段ポンプ		
			口 径	100mm		
			揚 水 量	0.74m ³ /min		
			揚 程	114.0m		
			出 力	30kW		
			台 数	3台 (内1台予備)		
	管理施設	鉄筋コンクリート造り	建築面積	5.30m×7.40m=39.22m ²		
	管理棟		延床面積	51.14m ²		
			BF 床面積	39.22m ² ポンプ設備 電気計装設備		
			1F 床面積	11.92m ² 次亜塩素酸注入設備		
配南向水池台	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内 径	14.00m×5.73m	
				池 数	1池	
				有効容量	738.5m ³	
					(有効水深 4.80m)	
減南向槽台	配水施設	減圧配水槽	鉄筋コンクリート造り	池 数	2池	
				有効容量	8.0m ³ (4.0m ³ ×2池)	
					(有効水深 2.00m)	
絵馬平加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		形 式	多段渦巻ポンプ	
				口 径	50mm	
				揚 水 量	0.28m ³ /min	
				揚 程	68.0m	
				出 力	7.5kW	
				台 数	2台 (内1台予備)	
配絵馬槽平	配水施設	配水槽	S U S 造り	池 数	2池	
				有効容量	75.0m ³ (37.5m ³ ×2池)	
					(有効水深 2.50m)	
館ノ前加圧ポンプ所	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内 法	4.875m×7.00m×4.10m		
			池 数	2池 (隔壁で分割)		
			有効容量	200m ³ (100m ³ ×2池)	(有効水深 3.50m)	
	配水施設	送水ポンプ		形 式	多段タービンポンプ	
				口 径	150mm	
			揚 水 量	1.75m ³ /min		
			揚 程	160.0m		
			出 力	75kW		
			台 数	3台 (内1台予備)		
送水管		ダクタイル 鋳鉄管	口 径	250mm	} 送水ポンプ～茶臼森配水池	
			長 さ	491.00m		
		圧力配管用炭素鋼鋼管	口 径	250mm		
			長 さ	1,080.00m		
管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積	17.38m×10.00m=173.80m ²		
			延床面積	173.80m ² ポンプ設備 電気計装設備		

名 称 等		概 要					
配茶 水白 池森	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	25.30m×6.50m	H. W. L+220.00m	
			(6 拡)	池 数	1池	L. W. L+216.00m	
配御 水山 槽	配 水 施 設	配 水 槽	鉄筋コンクリート造り	池 数	1池	H. W. L+132.30m	
				有効容量	22.5m ³	L. W. L+130.00m (有効水深 2.30m)	
信夫 山第 2ポ ンプ 所	配 水 施 設	送 水 ポン プ	高 区	形 式	多段渦巻ポンプ	揚 程	160m
				口 径	40mm	出 力	7.5kW
	配 水 施 設	送 水 ポン プ	低 区	形 式	多段渦巻ポンプ	揚 程	90m
口 径				40mm	出 力	5.5kW	
		受 水 槽	鉄筋コンクリート造り	池 数	1池		
信夫 山高 区配 水槽	配 水 施 設	配 水 槽	S U S 造 り	池 数	1池	H. W. L+266.10m	
				有効容量	10.1m ³	L. W. L+263.60m (有効水深 2.50m)	
信夫 山低 区配 水槽	配 水 施 設	配 水 槽	F R P 造 り	池 数	1池	H. W. L+212.30m	
				有効容量	18.7m ³	L. W. L+210.00m (有効水深 2.30m)	
配三 水本 ポン プ所	配 水 施 設	送 水 ポン プ (配 水 ポン プ ユ ニ ット)		形 式	多段渦巻ポンプ	揚 程	35.0m
				口 径	50mm	出 力	3.7kW
		受 水 槽	ステンレスパネルタンク	池 数	1池		
配三 水本 槽木	配 水 施 設	配 水 槽	F R P 造 り	池 数	1池	H. W. L+115.00m	
				有効容量	15.0m ³	L. W. L+113.50m (有効水深 1.50m)	

c. 鳥川系

名 称 等		概 要				
鳥 川 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	二重円筒形式(球形ドーム屋根)	
			外 径	27.40m		
			内 径	19.00m		H. W. L+131.00m
			池 数	2池(隔壁で分割)		L. W. L+123.00m
		有効容量	4,500m ³ (2,250m ³ ×2池)		(有効水深 8.00m)	
		計装・減菌室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	193.61m ²	
		緊急遮断弁		φ400mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基	

d. 南部系

名 称 等		概 要				
南 部 受 水 池	受 水 施 設	受 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	二重円筒形式(球形ドーム屋根)	
			外 径	35.30m		
			内 径	24.50m		H. W. L+275.00m
			池 数	2池(隔壁で分割)		L. W. L+267.00m
		有効容量	7,500m ³ (外3,880m ³ 内3,620m ³)		(有効水深 8.00m)	
		流量計室	鉄筋コンクリート造り	12.13m×13.67m×3.15m		

名 称 等		概 要					
南 部 受 水 池	受 水 施 設	緊急遮断弁室	鉄筋コンクリート造り	4.60m×6.59m×3.20m	弁室配管（配水管φ800 緊急遮断弁φ800）		
		緊急遮断弁		φ800mm	異常流量感知式 電動復帰型 1基		
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延床面積	36.575㎡	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 (流 入)		型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	2.08～208cc/min		
				台 数	2台（内1台予備）		
次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 (蓬萊系)	薬液貯留槽（共通） 薬液小出槽	容 量	500ℓ 1槽				
		型 式	液中ピストンポンプ				
		注 入 能 力	2.08～208cc/min				
		台 数	2台（内1台予備）				
金 剛 山 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	16.00m	H. W. L+257.00m	
			池 数	1池		L. W. L+252.00m	
			有 効 容 量	1,000㎡		(有効水深 5.00m)	
	施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	薬液貯留槽 薬液小出槽	φ150mm	異常流量感知式 電動復帰型 1基		
				型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	0.15～15cc/min		
				台 数	2台（内1台予備）		
	管 理 室	管 理 室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延床面積	28.0㎡	
				金 剛 山 配 水 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ	型 式
	口 径	65mm					
揚 水 量	0.3㎡/min						
揚 程	40.0m						
出 力	5.5kW						
地 蔵 原 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	3.50m×11.00m×3.45m	H. W. L+286.00m	
			(創 設)	池 数	2池（隔壁で分割）		L. W. L+283.00m
			有 効 容 量	230㎡(115㎡×2池、1池予備)		(有効水深 3.00m)	
		鉄筋コンクリート造り	内 法	3.00m×13.00m×3.50m	H. W. L+286.00m		
			(7 拡)	池 数	1池		L. W. L+283.00m
			有 効 容 量	117㎡		(有効水深 3.00m)	
上 名 倉 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	32.60m (h=6.25m)	H. W. L+201.00m	
			池 数	1池		L. W. L+195.00m	
			有 効 容 量	5,000㎡		(有効水深 6.00m)	
	薬液・電気設備室	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	薬液貯留槽 薬液小出槽	φ400mm	異常流量感知式 電動復帰型 1基		
				型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	2.08～208cc/min		
鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延床面積	40.94㎡				
			台 数	2台（内1台予備）			
配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	6.30m×8.00m×4.50m	H. W. L+175.00m		
		(2 拡)	池 数	2池（隔壁で分割）		L. W. L+171.00m	
		有 効 容 量	400㎡(200㎡×2池)		(有効水深 4.00m)		

名 称 等		概 要					
高し 架の 水ぶ 槽台	配 水 施 設	高 架 水 槽	プレストレストコンクリート造り	内 径	8.60m (h=5.40m)	H. W. L+186.00m	
				池 数	1池	L. W. L+182.00m	
				有効容量	230m ³	(有効水深 4.00m)	
浅 川 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	プレストレストコンクリート造り	内 径	18.00m (h=7.20m)	H. W. L+247.00m	
				池 数	1池	L. W. L+241.00m	
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	52.10m ²		
下 川 崎 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ		型 式	縦型渦巻ポンプ		
				口 径	40mm		
		揚 水 量	0.05m ³ /min				
		揚 程	42.4m				
			出 力	2.2kW			
			台 数	2台 (内1台予備)			
	設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	0.08~7.50cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)			
		薬液小出槽	容 量	50ℓ	1槽		
	管 理 施 設	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積	5.10m×3.50m=17.85m ²		
				延床面積	17.85m ²	ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備	
配 下 水 川 池 崎	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.50m×4.50m×5.10m	H. W. L+254.20m	
				池 数	2池	L. W. L+250.00m	
				有効容量	94.50m ³ (47.25m ³ ×2池)	(有効水深 4.20m)	
蓬 水 槽 高 架	配 水 施 設	高 架 水 槽	プレストレストコンクリート造り	内 径	12.40m×5.00m	H. W. L+227.30m	
				池 数	1池	L. W. L+222.30m	
				有効容量	600m ³	(有効水深 5.00m)	
桜 水 台 槽 高 架	配 水 施 設	高 架 水 槽	ステンレスパネル造り	内 法	6.00m×6.00m×3.50m	H. W. L+209.10m	
				池 数	2池	L. W. L+206.50m	
				有効容量	100m ³ (50.0m ³ ×2池)	(有効水深 2.60m)	
清 水 町 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	16.96m×22.36m×5.60m	H. W. L+154.95m	
				(6 拡)	池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+149.65m
					有効容量	4,000m ³ (2,000m ³ ×2池)	(有効水深 5.30m)
		緊 急 遮 断 弁		φ300mm 異常流量感知式 電動復帰型	1基		
	薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延床面積	100.0m ²			
	設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機		型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	2.0~20cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)			
		薬液小出槽	容 量	200ℓ	1槽		
大 波 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	ポ ン プ 井	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.00m×2.00m×3.15m		
				池 数	2池 (隔壁で分割)		
			有効容量	21.2m ³ (10.6m ³ ×2池)	(有効水深 2.65m)		
	加 圧 ポ ン プ	加 圧 ポ ン プ		型 式	多段渦巻ポンプ		
				口 径	100mm×80mm		
				揚 水 量	1.0m ³ /min		
				揚 程	162.7m		
				出 力	45kW		
			台 数	2台 (内1台予備)			

名 称 等			概 要				
大波 加圧 ポン プ所	配 水 施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ			
			注 入 能 力	0.08~7.5cc/min			
			台 数	2台 (内1台予備)			
			薬液小出槽	容 量	100ℓ 1槽		
	管 理 施 設	管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	建 築 面 積	4.55m×8.025m=36.51㎡		
				延床面積	36.51㎡ ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備		
配大 水 池波	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	7.00m×7.00m×3.40m H. W. L+350.00m		
				池 数	2池 (隔壁で分割) L. W. L+347.10m		
				有効容量	284.20㎡(142.10㎡×2池) (有効水深 2.90m)		
水原 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ	型 式	横軸片吸込多段渦巻ポンプ			
			口 径	40mm			
			揚 水 量	0.089m³/min			
			揚 程	48.0m			
			出 力	3.7kW			
			台 数	2台 (内1台予備)			
		管 理 施 設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ		
				注 入 能 力	0.035~3.50cc/min		
	台 数			2台 (内1台予備)			
	薬液小出槽			容 量	50ℓ 1槽		
		管 理 棟	鉄筋コンクリート造り	建 築 面 積	5.20m×5.20m=27.04㎡		
				延床面積	27.04㎡ ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備		
水原 配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	4.80m×4.60m×3.80m H. W. L+301.00m		
				池 数	2池 (隔壁で分割) L. W. L+298.00m		
				有効容量	130.0㎡(65.0㎡×2池) (有効水深 3.00m)		
南沢 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ	型 式	直結給水ブースターポンプ			
			口 径	25mm			
			揚 水 量	0.075m³/min			
			揚 程	57.2m			
			出 力	1.5kW			
		台 数	2台 (内1台予備)				

e. 横塚系 (予備水源)

名 称 等			概 要				
横塚 水 源 地	取 水 施 設	水 源	湧 水 福島市荒井字横塚24番13号				
		集 水 桝	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.00m×27.00m×2.50m		
				集水渠孔	口径 20mm		
	導 水 施 設	導 水 管	ダクタイル 鋳鉄管	口 径	150mm	長 さ	391.0m
				耐衝撃性硬質塩化ビニル管	口 径	75mm	長 さ

f. 飯野系

名 称 等			概 要			
飯野 受 水 池	受 水 施 設	受 水 池	プレストレストコンクリート造り	構 造	円筒型球型ドーム式	
				内 径	11.40m H. W. L+280.00m	
				池 数	2池 L. W. L+277.00m	
				有効容量	600m³(300m³×2池) (有効水深 3.00m)	

名 称 等		概 要			
飯 野 受 水 池	受 水 施 設	計装・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積	46.10㎡	
			1F 床面積	15.48㎡	
	施 設	流量計室	鉄筋コンクリート平屋造り BF 床面積	30.62㎡	
		緊急遮断弁		φ150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基	
		次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ	
送 水 施 設	送水ポンプ	注 入 能 力	0.25～7.5cc/min		
		台 数	2台 (内1台予備)		
配 水 施 設	配 水 槽	薬 液 小 出 槽	容 量	200ℓ 1槽	
			型 式	多段渦巻ポンプ 揚 程 88.0m	
配 水 施 設	配 水 槽		口 径	40mm 出 力 5.5kW	
			揚 水 量	0.155㎡/min 台 数 2台 (内1台予備)	
配 水 施 設	配 水 地		池 数	2池 (隔壁で分割) H. W. L+346.97m	
			有 効 容 量	18.0㎡(9.0㎡×2池) L. W. L+345.47m	
飯 野 第 3 配 水 池	配 水 施 設	プレストレストコンクリート造り	内 径	24.85m×8.00m×5.70m H. W. L+243.50m	
			池 数	2池 (隔壁で分割) L. W. L+238.50m	
	配 水 施 設	有 効 容 量	900㎡(450㎡×2池)	(有効水深 5.00m)	
		計装・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積	44.17㎡	
		流量計室	鉄筋コンクリート平屋造り BF 床面積	28.69㎡	
配 水 施 設	緊急遮断弁		φ150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ		
配 水 施 設	加圧ポンプ	注 入 能 力	0.25～7.5cc/min		
		台 数	2台 (内1台予備)		
第 2 加 圧 ポ ン プ 所	加圧ポンプ	薬 液 小 出 槽	容 量	100ℓ 1槽	
			型 式	多段渦巻ポンプ	
			口 径	40mm	
			揚 水 量	0.131㎡/min	
			揚 程	52.0m	
			出 力	5.5kW	
			台 数	3台 (自動交換運転)	

g. 土湯地区

名 称 等		概 要			
鷺 倉 山 水 源 地	取 水 施 設	湧 水		福島市土湯温泉町字鷺倉山国有林37林班い小班	
		第 1 水源	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.00m×8.50m×2.00m (取水ドーム)
		第 2 水源		集 水 柵	内径φ1,200×2,600 (有孔マンホール)
	導 水 施 設	導 水 管	ダクタイル 鋳鉄管	口 径	150mm 長 さ 1,238.30m
			硬質塩化ビニル管	口 径	150mm 長 さ 20.90m
		"	口 径	100mm 長 さ 74.10m	
		"	口 径	75mm 長 さ 42.80m	
配 水 施 設	浄水設備	1号減圧槽	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.00m×1.00m×1.00m
		2号減圧槽	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.00m×0.90m×1.35m
配 水 施 設	紫外線照射装置	鉄筋コンクリート造り	半地下式	5.00m×5.50m×2.85m	
			型 式	YGMVS6503VSFC ランプ出力 65W	
			処理水量	750㎡/d ランプ本数 3本	

名 称 等		概 要					
油 畑 配 水 池	浄水施設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ			
			注 入 能 力	0.1~10.4cc/min			
			台 数	2台 (内1台予備)			
			葉液小出槽	容 量 200ℓ 1槽			
配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	4.50m×10.00m×3.50m	H. W. L+487.60m	
			(創 設)	池 数	1池	L. W. L+484.50m	
				有 効 容 量	135m ³	(有効水深 3.10m)	
配 水 池	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	7.00m×7.00m×3.50m	H. W. L+487.60m	
			(1 拡)	池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+484.50m	
				有 効 容 量	300m ³ (150m ³ ×2池)	(有効水深 3.10m)	
屈 坂 加 圧 ポ ン プ 所	配 水 施 設	加 圧 ポ ン プ	型 式	多段タービンポンプ			
			口 径	65mm			
			揚 水 量	0.36m ³ /min			
			揚 程	65.0m			
			出 力	7.5kW			
			台 数	2台 (内1台予備)			
配 水 池 屈 坂	配 水 施 設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	3.00m×5.00m×3.50m	H. W. L+512.00m	
			(創 設)	池 数	1池	L. W. L+509.00m	
				有 効 容 量	45.0m ³	(有効水深 3.00m)	

h. 高湯地区

名 称 等		概 要				
とく 沢 水 源 地	取水施設	水 源	表 流 水	とく 沢	福島市町庭坂字神ノ森1	
		止 水 堰	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.50m×5.00m	
		取 水 桝	鉄筋コンクリート造り	内 法	0.80m×0.80m×1.70m	
	導水施設	導 水 管	ダクタイル 鋳鉄管	口 径	100mm	長 さ 1,797.40m
			ポリエチレン管	"	"	" 12.20m
	減 圧 槽	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.30m×1.30m×2.00m		
			個 所 数	3個所		
神 ノ 森 浄 水 場	浄 水 施 設	着 水 井	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.85m×1.50m×1.70m	
				池 数	1池	
				有 効 容 量	6.4m ³	(有効水深 1.50m)
		普通沈でん池	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.00m×10.00m×3.00m	
			池 数	2池		
			有 効 容 量	108m ³ (54.0m ³ ×2池)	(有効水深 2.70m)	
		緩速ろ過池	鉄筋コンクリート造り	内 法	7.00m×10.50m×2.60m	ろ過速度5.0m/d 処理水量1,000.00m ³ /d
(5 号)	池 数		1池			
	ろ 過 面 積		73.5m ²			
	鉄筋コンクリート造り		内 法	7.40m×10.50m×2.60m		
	(1 号)	池 数	1池			
		ろ 過 面 積	77.7m ²			
		鉄筋コンクリート造り	内 法	3.50m×7.00m×2.60m	予備池	
		池 数	3池			
			ろ 過 面 積	73.5m ² (24.5m ² ×3池)		

名 称 等		概 要					
神ノ森浄水場	浄水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機	型 式	液中ピストンポンプ			
			注入能力	0.1～10.4cc/min			
			台 数	2台 (内1台予備)			
			薬液貯留槽 容 量	1.5m ³ 1槽			
			薬液小出槽 容 量	200ℓ 1槽			
	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り (創 設)	内 法	4.00m×6.50m×2.95m		H. W. L+824.90m
				池 数	2池 (隔壁で分割)		L. W. L+822.40m
				有効容量	130m ³ (65.0m ³ ×2池)		(有効水深 2.50m)
			鉄筋コンクリート造り (1 拡)	内 法	6.50m×8.00m×2.95m		H. W. L+824.90m
				池 数	1池		L. W. L+822.40m
有効容量				130m ³		(有効水深 2.50m)	
管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建 築 面 積	291.00m ²			
			延床面積	291.00m ²			
	沈でん池上屋	木造スレート葺	建 築 面 積	281.58m ²			
			延床面積	281.58m ²			
	管理室	木造カラー鉄板葺	建 築 面 積	9.72m ²			
			延床面積	9.72m ²			

i. 茂庭地区

名 称 等		概 要				
草葦沢水源地	取水施設	水 源	表 流 水	草 葦 沢	福島市飯坂町茂庭字茂庭国有林142林班へ小班	
		取水ダム	鉄筋コンクリート造り	内 法	堤長18.5m 堤高3.0m 重力式	
	導水施設	沈砂池	鉄筋コンクリート造り	内 法	0.90m×7.00m×2.10m	
				池 数	2池 (有効水深 1.50m)	
導水施設	導水管	ダクタイル 鋳鉄管	口 径	100mm	長 さ 101.65m	
		硬質塩化ビニール管	〃	100mm	〃 706.31m	
茂庭焼山浄水場	浄水施設	希硫酸(酸剤)注入機	形 式	電磁駆動ダイヤフラムポンプ		
			注入能力	0～25.0cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
	前処理装置	S U S 造り	内 法	φ1150mm×3.90m		
			設 置 数	2基		
処 理 水 量			240.0m ³ /d/基			
緩速ろ過池	鉄筋コンクリート造り	内 法	4.00m×10.10m×2.50m			
		池 数	3池 (内1池予備)			
		ろ過面積	40.4m ² /池			
		ろ過速度	4.0m/日			
		処 理 水 量	323m ³ /日			

名 称 等		概 要				
茂庭焼松山浄水場	浄水施設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	型 式	液中ピストンポンプ(オートスピードコントロール方式)		
			注 入 能 力	0.1~4.3cc/min		
			台 数	2台 (内1台予備)		
		薬液小出槽	容 量	100ℓ 1槽		
茂庭焼松山浄水場	配水施設	配 水 池 (第1)	鉄筋コンクリート造り	内 法	2.50m×5.50m×2.50m	H. W. L+320.00m
				池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+318.00m
				有 効 容 量	55.0m ³ (27.5m ³ ×2池)	(有効水深 2.00m)
	管理施設	管 理 棟	鉄 骨 建	建 築 面 積	378.08m ²	
				延 床 面 積	378.08m ²	
茂庭第2配水池	配水施設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	9.80m×4.10m×4.00m	H. W. L+269.50m
				池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+266.00m
				有 効 容 量	281.3m ³ (140.65m ³ ×2池)	(有効水深 3.50m)
茂庭第3配水池	配水施設	配 水 池	鉄筋コンクリート造り	内 法	1.90m×4.30m×3.50m	H. W. L+235.00m
				池 数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L+232.00m
				有 効 容 量	49.0m ³ (24.5m ³ ×2池)	(有効水深 3.00m)
	配水施設	次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機	薬液小出槽	型 式	液中ピストンポンプ	
				注 入 能 力	0.0~7.5cc/min	
			台 数	2台 (内1台予備)		
			容 量	100ℓ 1槽		

4. 浄水の状況

(1) 月別取水量	42
(2) 月別配水量	43
(3) 電力消費量推移 (グラフ)	45
(4) 電力使用量及び本体料金	46
(5) 電力使用量及び電気料金 (動力費)	48
(6) 水質検査成績	49
(7) 月別浄水薬品使用量	66

4. 浄水の状況

(1) 月別取水量

(単位：m³)

区分 月別	鷺倉山水源地 (土湯)		神ノ森浄水場 (高湯)		茂庭焼松山浄水場		計	
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	6,846	228	4,513	150	4,213	140	15,572	519
5	7,385	238	4,625	149	4,295	139	16,305	526
6	7,527	251	4,376	146	3,679	123	15,582	519
7	7,835	253	4,817	155	4,395	142	17,047	550
8	8,617	278	5,790	187	4,883	158	19,290	622
9	7,733	258	4,880	163	3,866	129	16,479	549
10	8,125	262	6,025	194	3,793	122	17,943	579
11	7,815	261	5,271	176	3,754	125	16,840	561
12	7,740	250	4,930	159	3,958	128	16,628	536
1	8,181	264	5,279	170	4,044	130	17,504	565
2	6,777	242	4,500	161	3,584	128	14,861	531
3	6,036	195	5,126	165	3,903	126	15,065	486
計	90,617		60,132		48,367		199,116	
平均	7,551	248	5,011	165	4,031	133	16,593	546
最大	8月 8,617	8月 278	10月 6,025	10月 194	8月 4,883	8月 158	8月 19,290	8月 622
最小	3月 6,036	3月 195	6月 4,376	6月 146	2月 3,584	10月 122	2月 14,861	3月 486
日最大	6月9日 367		11月27日 302		8月14日 207		8月15日 739	

(2) 月別配水量

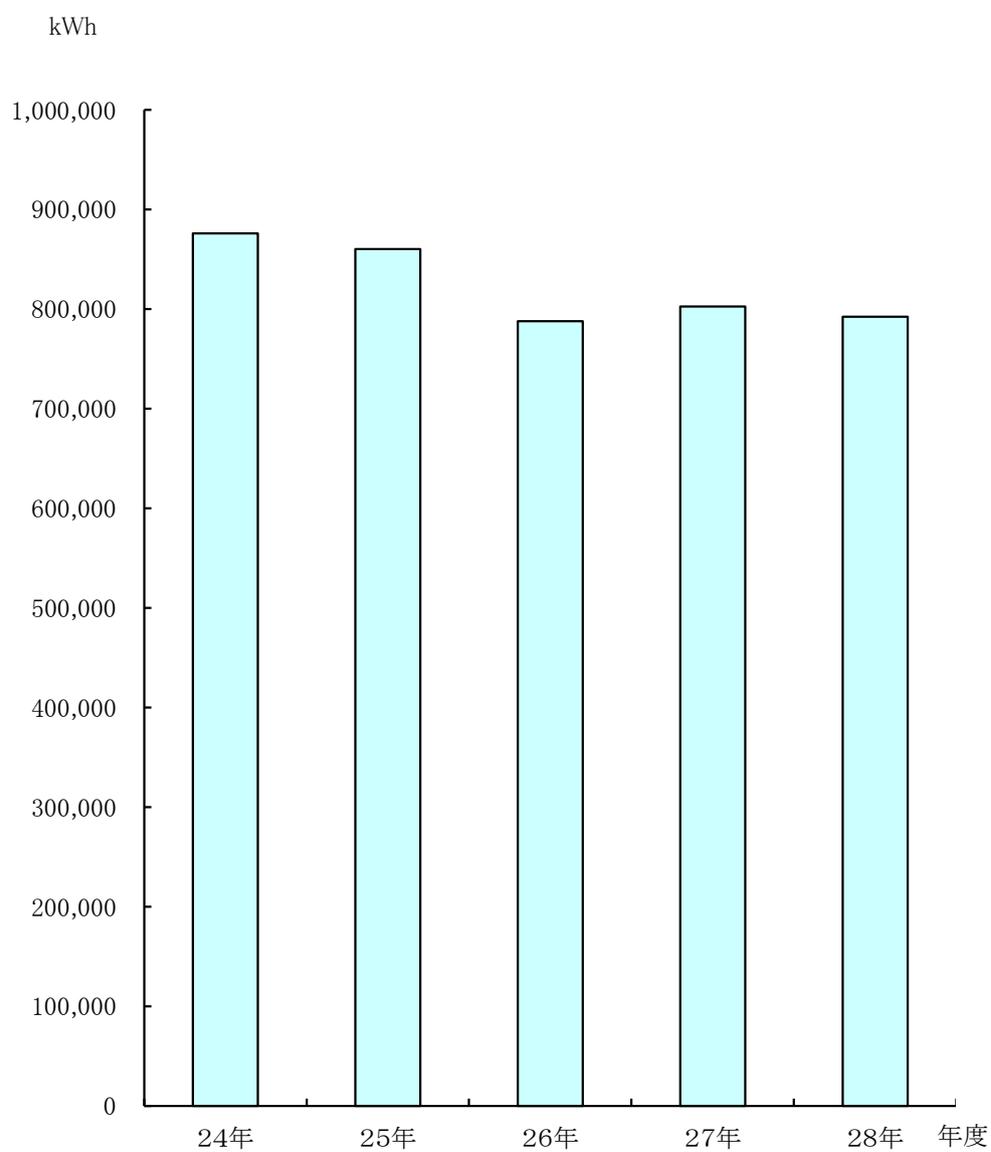
(単位：m³)

区分 月別	企 業 団 受 水											
	南部受水池		中央部受水池		北部配水池		飯野受水池		鳥川配水池		小 計	
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	573,754	19,125	1,000,686	33,356	759,852	25,328	40,762	1,359	103,482	3,449	2,478,536	82,618
5	600,331	19,366	1,059,799	34,187	804,103	25,939	44,366	1,431	108,605	3,503	2,617,204	84,426
6	596,360	19,879	1,058,489	35,283	791,906	26,397	45,087	1,503	106,702	3,557	2,598,544	86,618
7	614,242	19,814	1,099,241	35,459	827,019	26,678	46,933	1,514	108,911	3,513	2,696,346	86,979
8	614,015	19,807	1,109,451	35,789	840,453	27,111	45,378	1,464	109,348	3,527	2,718,645	87,698
9	573,031	19,101	1,041,901	34,730	787,282	26,243	42,220	1,407	102,962	3,432	2,547,396	84,913
10	592,759	19,121	1,068,531	34,469	806,579	26,019	42,989	1,387	105,881	3,416	2,616,739	84,411
11	574,053	19,135	1,019,550	33,985	764,344	25,478	41,447	1,382	101,315	3,377	2,500,709	83,357
12	592,419	19,110	1,070,109	34,520	794,586	25,632	43,412	1,400	105,691	3,409	2,606,217	84,072
1	592,826	19,123	1,070,629	34,536	791,589	25,535	42,998	1,387	104,440	3,369	2,602,482	83,951
2	538,092	19,218	970,879	34,674	714,040	25,501	39,095	1,396	94,074	3,360	2,356,180	84,149
3	583,082	18,809	1,065,965	34,386	778,986	25,129	42,558	1,373	103,826	3,349	2,574,417	83,046
計	7,044,964		12,635,230		9,460,739		517,245		1,255,237		30,913,415	
平均	587,080	19,301	1,052,936	34,617	788,395	25,920	43,104	1,417	104,603	3,439	2,576,118	84,694
最大	7月 614,242	7月 19,879	8月 1,109,451	8月 35,789	8月 840,453	8月 27,111	7月 46,933	7月 1,514	8月 109,348	6月 3,557	8月 2,718,645	8月 87,698
最小	2月 538,092	3月 18,809	2月 970,879	4月 33,356	2月 714,040	3月 25,129	2月 39,095	4月 1,359	2月 94,074	3月 3,349	2月 2,356,180	4月 82,618
日最大	7月19日 21,666		7月29日 39,314		7月30日 28,759		6月1日 1,683		6月11日 3,835		7月29日 93,507	

(単位：m³)

区分 月別	自己水源										合 計	
	横塚水源地		鷺倉山水源地		神ノ森浄水場		茂庭焼松山浄水場		小 計			
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	0	0	6,846	228	4,513	150	4,213	140	15,572	519	2,494,108	83,137
5	0	0	7,385	238	4,625	149	4,295	139	16,305	526	2,633,509	84,952
6	0	0	7,527	251	4,376	146	3,679	123	15,582	519	2,614,126	87,138
7	0	0	7,835	253	4,817	155	4,395	142	17,047	550	2,713,393	87,529
8	0	0	8,617	278	5,790	187	4,883	158	19,290	622	2,737,935	88,320
9	0	0	7,733	258	4,880	163	3,866	129	16,479	549	2,563,875	85,463
10	0	0	8,125	262	6,025	194	3,793	122	17,943	579	2,634,682	84,990
11	0	0	7,815	261	5,271	176	3,754	125	16,840	561	2,517,549	83,918
12	0	0	7,740	250	4,930	159	3,958	128	16,628	536	2,622,845	84,608
1	0	0	8,181	264	5,279	170	4,044	130	17,504	565	2,619,986	84,516
2	0	0	6,777	242	4,500	161	3,584	128	14,861	531	2,371,041	84,680
3	0	0	6,036	195	5,126	165	3,903	126	15,065	486	2,589,482	83,532
計	0	0	90,617		60,132		48,367		199,116		31,112,531	
平均			7,551	248	5,011	165	4,031	133	16,593	546	2,592,711	85,240
最大			8月 8,617	8月 278	10月 6,025	10月 194	8月 4,883	8月 158	8月 19,290	8月 622	8月 2,737,935	8月 88,320
最小			3月 6,036	3月 195	6月 4,376	6月 146	2月 3,584	10月 122	2月 14,861	3月 486	2月 2,371,041	4月 83,137
日最大			6月9日 367		11月27日 302		8月14日 207		8月15日 739		7月29日 94,063	

(3) 電力消費量推移 (グラフ)



(単位:kWh)

年 度	24年	25年	26年	27年	28年
電力消費量	876,099	860,227	787,856	802,595	792,126

(4)電力使用量及び本体料金

(単位：kWh、円)

施設名 区分	北部配水池		館ノ山配水池		堰坂加圧ポンプ所	
	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
平成28年度	0	6,900	2,179	41,995	14,590	311,511
平成27年度	1	7,431	2,207	45,672	11,387	286,048
増△減	△1	△531	△28	△3,677	3,203	25,463
前年度比%	0.00	92.85	98.73	91.95	128.13	108.90

瀬沼加圧ポンプ所		中央部受水池		清水原加圧ポンプ所		安養寺加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電気料金	電力量	電力料金	電力量	電気料金
10,545	316,746	33,948	909,386	9,808	335,306	4,547	99,544
0	0	35,138	979,100	11,752	311,119	4,148	100,468
10,545	316,746	△1,190	△69,714	△1,944	24,187	399	△924
-	-	96.61	92.88	83.46	107.77	109.62	99.08

※H28.3より稼働

山神配水池		大平山配水池		弁天山配水池		南向台加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
1	7,430	0	6,900	3,564	76,491	152,404	2,478,397
0	6,900	1	7,488	1,970	58,427	150,100	2,674,842
1	530	△1	△588	1,594	18,064	2,304	△196,445
-	107.68	0.00	92.15	180.91	130.92	101.53	92.66

絵馬平加圧ポンプ所		館ノ前加圧ポンプ所		信夫山第2ポンプ所		三本木配水ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
14,340	307,694	339,838	5,063,542	17,656	431,190	1,449	84,828
12,202	297,943	348,559	5,706,455	17,757	458,970	1,371	85,854
2,138	9,751	△8,721	△642,913	△101	△27,780	78	△1,026
117.52	103.27	97.50	88.73	99.43	93.95	105.69	98.80

鳥川配水池		南部受水池		金剛山配水池		上名倉配水池	
電力量	電力料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
703	15,864	424	84,274	9,785	234,804	271	16,708
700	16,890	428	84,966	9,790	250,471	293	17,456
3	△1,026	△4	△692	△5	△15,667	△22	△748
100.43	93.93	99.07	99.19	99.95	93.74	92.49	95.71

(単位：kWh、円)

朝日館配水池		しのぶ台高架水槽		浅川配水池		下川崎加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
144	9,152	0	3,456	327	17,440	8,205	148,725
134	9,216	0	3,456	328	17,952	12,641	226,128
10	△ 64	0	0	△ 1	△ 512	△ 4,436	△ 77,403
107.46	99.31	—	100.00	99.70	97.15	64.91	65.77

蓬萊高架水槽		桜台高架水槽		清水町配水池		大波加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
0	3,456	0	3,456	0	48,300	121,513	2,227,277
0	3,456	0	3,456	29	68,873	124,000	2,443,166
0	0	0	0	△ 29	△ 20,573	△ 2,487	△ 215,889
—	100.00	—	100.00	0.00	70.13	97.99	91.16

水原加圧ポンプ所		南沢加圧ポンプ所		飯野受水池		第2加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
8,395	229,229	1,125	47,582	8,462	204,009	3,116	303,716
13,013	308,468	12	3,674	7,692	204,703	3,009	306,557
△ 4,618	△ 79,239	1,113	43,908	770	△ 694	107	△ 2,841
64.51	74.31	—	—	110.01	99.66	103.56	99.07

※H28.1より稼働

屈坂加圧ポンプ所		神ノ森浄水場		清水系灌漑1号井		清水系灌漑2号井	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
12,498	283,882	10,669	196,940	3	59,209	27	16,227
14,188	327,335	396	18,954	17,270	349,485	446	26,913
△ 1,690	△ 43,453	10,273	177,986	△ 17,267	△ 290,276	△ 419	△ 10,686
88.09	86.73	—	—	0.02	16.94	6.05	60.29

※H28.9より仮設設備に切替

清水系灌漑3号井		合計	
電力量	電気料金	電力量	電力料金
1,590	44,977	792,126	14,676,543
1,633	48,574	802,595	15,766,866
△ 43	△ 3,597	△ 10,469	△ 1,090,323
97.37	92.59	98.70	93.08

(5) 電力使用量及び電気料金(動力費)

	電 力 量	電 気 料 金		
	[kWh]	税抜料金[円]	消費税[円]	税込料金[円]
北 部 配 水 池	0	6,900	552	7,452
館ノ山配水池	2,179	41,995	3,355	45,350
堰坂加圧ポンプ所	14,590	311,511	24,913	336,424
瀬沼加圧ポンプ所	10,545	316,746	25,332	342,078
中央部受水池	33,948	909,386	72,744	982,130
清水原加圧ポンプ所	9,808	335,306	26,817	362,123
安養寺加圧ポンプ所	4,547	99,544	7,956	107,500
山 神 配 水 池	1	7,430	594	8,024
大 平 山 配 水 池	0	6,900	552	7,452
弁 天 山 配 水 池	3,564	76,491	6,111	82,602
南向台加圧ポンプ所	152,404	2,478,397	198,265	2,676,662
絵馬平加圧ポンプ所	14,340	307,694	24,608	332,302
館ノ前加圧ポンプ所	339,838	5,063,542	405,076	5,468,618
信夫山第2ポンプ所	17,656	431,190	34,489	465,679
三本木配水ポンプ所	1,449	84,828	6,778	91,606
鳥 川 配 水 池	703	15,864	1,263	17,127
南 部 受 水 池	424	84,274	6,735	91,009
金 剛 山 配 水 池	9,785	234,804	18,778	253,582
上 名 倉 配 水 池	271	16,708	1,331	18,039
朝 日 館 配 水 池	144	9,152	726	9,878
しのぶ台高架水槽	0	3,456	264	3,720
浅 川 配 水 池	327	17,440	1,388	18,828
下川崎加圧ポンプ所	8,205	148,725	11,892	160,617
蓬 萊 高 架 水 槽	0	3,456	264	3,720
桜 台 高 架 水 槽	0	3,456	264	3,720
清 水 町 配 水 池	0	48,300	3,864	52,164
大波加圧ポンプ所	121,513	2,227,277	178,178	2,405,455
水原加圧ポンプ所	8,395	229,229	18,333	247,562
南沢加圧ポンプ所	1,125	47,582	3,803	51,385
飯 野 受 水 池	8,462	204,009	16,315	220,324
第2加圧ポンプ場	3,116	303,716	24,291	328,007
屈坂加圧ポンプ所	12,498	283,882	22,704	306,586
神ノ森浄水場	10,669	196,940	15,749	212,689
清水系灌漑1号井	3	59,209	4,734	63,943
清水系灌漑2号井	27	16,227	1,298	17,525
清水系灌漑3号井	1,590	44,977	3,593	48,570
計	792,126	14,676,543	1,173,909	15,850,452

(6) 水質検査成績

平成28年度の水質検査は、『福島市水道局 平成28年度 水質検査計画』に基づき実施しました。この年報では、水質基準項目の検査結果について掲載しています。

『福島市水道局 平成28年度 水質検査計画』の概要

基本方針

- (1) 検査項目は、水道法で定められている「毎日検査」、「水質基準項目」、水質管理上留意すべき項目として設定されている「水質管理目標設定項目」とします。また、水道局独自の検査項目として水源の水質調査等を実施します。
- (2) 検査地点については、水道法で検査が義務付けられている給水栓（蛇口）や各水源とします。
- (3) 検査頻度については、法令に基づき実施します。

原水及び水道水の水質状況

事業名	福島市上水道事業			
	すりかみ浄水場 (浄水受水)	土湯地区 油畑配水池	高湯地区 神ノ森浄水場	茂庭地区 焼松山浄水場
水源	貯留水 (摺上川ダム)	湧水	表流水 (とく沢)	表流水 (布入川)
原水の汚染の恐れがある要因	水道水源保護条例により水質が保全され、人為的な汚染の可能性は低い。	周辺環境からみて人為的な汚染の可能性は低い。	降雨等による濁水と落葉。	降雨等による濁水と落葉。
水質管理上注目すべき項目	塩素酸、ジクロロ酢酸、pH値、2-メチルイソボルネオール、ジェオスミン、総トリハロメタン、放射性セシウム [※]	塩素酸、pH値、濁度、放射性セシウム [※]	塩素酸、濁度、色度、放射性セシウム [※]	塩素酸、総トリハロメタン、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、濁度、色度、放射性セシウム [※]
備考	福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）から浄水受水			

本市の水道水は、各浄水施設で適切に原水を処理したものであり、これまでの検査結果も、水質基準を満たしています。

※放射性セシウムの試験は、福島県水道水モニタリング計画に基づき、国と県により実施されています。

検査地点

- ・ 予備水源を含む水源5箇所
- ・ 土湯地区、高湯地区及び茂庭地区の各水道における原水3箇所
- ・ 各配水池系24箇所の給水栓（蛇口）

検査項目と頻度

- ・ 毎日検査（色、濁り、消毒の残留効果）・・・1日1回以上
- ・ 水質基準項目・・・1ヶ月に1回以上
- ・ 水質管理目標設定項目（水質基準項目に準ずる項目）・・・年2回以上
- ・ 独自検査項目・・・水源水質検査：年1回

クリプトスポリジウム試験等：随時

水質検査体制

『福島地方水道用水供給企業団共同水質検査計画』により、福島地方水道用水供給企業団のすりかみ浄水場で主な水質検査業務を実施します。クリプトスポリジウム等の検査を実施する場合は、水道法第20条第3項に基づく厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関へ委託して実施します。また、末端給水栓における毎日検査は配水池系毎に市民の方々へ委託しています。

検査地点一覧表

企業団受水

番号	水系名	検査地点	配水系統
1	企業団受水	岡部地内 給水栓	北部配水池系
2		東湯野地内 給水栓	館ノ山配水池系
3		中野地内 給水栓	北部直送/栃窪配水池系
4		上鳥渡地内 給水栓	中央部受水池系
5		大笹生地内 給水栓	富山配水池系
6		野田町地内 給水栓	弁天山配水池系
7		山口地内 給水栓	大平山配水池系
8		岡島地内 給水栓	茶臼森配水池系
9		御山地内 給水栓	山神配水池系
10		渡利中山地内 給水栓	南向台配水池/絵馬平配水槽系
11		水原地内 給水栓	南部受水池系
12		下川崎地内 給水栓	浅川/下川崎配水池系
13		鳥谷野地内 給水栓	清水町配水池系
14		大笹生地内 給水栓	上名倉配水池系
15		荒井地内 給水栓	金剛山/地藏原配水池系
16		平石地内 給水栓	朝日館配水池系
17		水原石倉地内 給水栓	水原配水池系
18		大波地内 給水栓	大波配水池系
19		永井川地内 給水栓	鳥川配水池系
20		西宮平地内 給水栓	飯野受水池系
21		明治地内 給水栓	飯野第3配水池系
水源-1	横塚水源	横塚水源地 第一湧水井	休止中

土湯地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-2	鷺倉山水系	鷺倉山水源地 第一湧水井	
水源-3		鷺倉山水源地 第二湧水井	
原水-1		油畑配水池 着水井	
22		土湯地内 給水栓	油畑/屈坂配水池系

高湯地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-4	神ノ森水系	神ノ森水源地 取水口 (とく沢)	
原水-2		神ノ森浄水場 着水井	浄水場入口
23		高湯地内 給水栓	神ノ森浄水場配水池系

茂庭地区

番号	水系名	検査地点	配水系統
水源-5	茂庭水系	草蒔沢水源地 取水口 (布入川)	
原水-3		焼松山浄水場 着水井	浄水場入口
24		茂庭地内 給水栓	松森沢/小芦平配水池系

*”水源-1”は、年4回検査を実施し、”水源-2~5”は、年1回検査を実施。

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		北部配水池系			館ノ山配水池系			
		給水栓(岡部)			給水栓(東湯野)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気温	°C	27.0	2.0	14.3	28.0	1.5	15.1
b	水温	°C	18.5	5.0	12.0	25.0	6.5	15.5
c	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.06	0.07	0.08	0.05	0.06
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0065	0.0051	0.0058	0.0078	0.0059	0.0066
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.004	0.004	0.005	< 0.002	0.003
25	ジブromokロロメタン	mg/L	0.0010	0.0006	0.0008	0.0012	0.0006	0.0008
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0107	0.0082	0.0094	0.0132	0.0094	0.0106
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.004	0.005	0.007	0.005	0.006
29	ブromokロロメタン	mg/L	0.0035	0.0024	0.0029	0.0042	0.0027	0.0032
30	ブromokロロホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.0	5.3	5.5	5.2	5.4
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.1	6.3	6.6	7.4	6.4	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	17	19	21	17	19
40	蒸発残留物	mg/L	49	44	46	48	44	46
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47	pH値	—	7.3	7.0	7.2	7.4	7.2	7.3
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	74	62	67	72	62	67
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		北部直送/栃窪配水池系			中央部受水池系			
		給水栓(中野)			給水栓(上島渡)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気温	°C	28.5	3.0	15.0	30.5	1.0	16.4
b	水温	°C	25.5	4.5	14.6	19.0	5.0	11.9
c	残留塩素	mg/L	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	< 0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.05	0.06	0.09	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0077	0.0058	0.0067	0.0056	0.0043	0.0049
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.006	0.002	0.004	0.005	0.003	0.004
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0012	0.0006	0.0008	0.0010	0.0006	0.0008
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0132	0.0090	0.0109	0.0098	0.0076	0.0083
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.006	0.005	0.006	0.006	0.004	0.005
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0043	0.0026	0.0033	0.0032	0.0023	0.0026
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.4	5.2	5.3	5.4	5.2	5.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.3	6.4	6.7	6.9	6.3	6.6
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	21	17	19	20	16	18
40	蒸発残留物	mg/L	47	41	44	47	39	44
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47	pH値	—	7.3	7.0	7.2	7.3	6.9	7.2
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	71	60	66	71	61	65
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		富山配水池系			弁天山配水池系			
		給水栓(大笹生)			給水栓(野田町)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気温	°C	30.0	1.0	14.5	30.0	0.5	14.4
b	水温	°C	28.0	4.5	16.0	23.0	5.0	14.7
c	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.06	0.07	0.08	0.05	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0099	0.0086	0.0091	0.0067	0.0046	0.0055
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	< 0.002	0.002	0.005	0.003	0.004
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0013	0.0007	0.0010	0.0010	0.0006	0.0008
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0153	0.0129	0.0141	0.0104	0.0078	0.0091
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.008	0.006	0.007	0.007	0.004	0.005
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0045	0.0035	0.0040	0.0033	0.0025	0.0028
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.1	5.3	5.5	5.1	5.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.2	6.4	6.7	7.1	6.2	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	18	20	21	17	19
40	蒸発残留物	mg/L	49	42	46	50	46	48
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47	pH値	—	7.5	7.2	7.4	7.3	7.0	7.2
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	74	62	67	72	60	66
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水 大平山配水池系			企業団受水 茶臼森配水池系		
		給水栓(山口)			給水栓(岡島)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気 温	°C	27.5	1.0	14.2	28.0	1.5	14.3
b 水 温	°C	24.5	5.5	14.5	25.5	6.0	15.4
c 残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.3	0.2	0.2
1 一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	< 0.1	0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.06	0.07	0.08	0.06	0.07
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	0.0087	0.0057	0.0068	0.0100	0.0079	0.0088
24 ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	< 0.002	< 0.002	< 0.002
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0007	0.0009	0.0014	0.0008	0.0010
26 臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	0.0131	0.0094	0.0109	0.0164	0.0121	0.0138
28 トリクロロ酢酸	mg/L	0.008	0.004	0.006	0.009	0.006	0.007
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0038	0.0027	0.0033	0.0050	0.0034	0.0040
30 ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01	0.02
35 銅及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.4	5.0	5.3	5.5	5.0	5.3
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	7.2	6.4	6.7	7.1	6.4	6.7
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	17	19	21	17	19
40 蒸発残留物	mg/L	48	38	44	48	44	46
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47 pH値	—	7.4	7.0	7.3	7.3	7.0	7.2
48 味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	μs/cm	73	62	67	72	62	66
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		山神配水池系			南向台配水池/絵馬平配水槽系			
		給水栓(御山)			給水栓(渡利中山)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気温	°C	29.5	-0.5	13.6	27.5	2.5	13.0
b	水温	°C	22.0	6.0	14.2	25.0	6.5	16.3
c	残留塩素	mg/L	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.06	0.08	0.05	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0076	0.0057	0.0066	0.0119	0.0075	0.0092
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.002	0.004	0.003	< 0.002	< 0.002
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0012	0.0007	0.0009	0.0014	0.0007	0.0010
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0122	0.0093	0.0106	0.0183	0.0114	0.0141
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.007	0.005	0.006	0.009	0.006	0.007
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0039	0.0027	0.0032	0.0050	0.0032	0.0039
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.2	5.4	5.4	5.1	5.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.1	6.2	6.7	7.3	6.1	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	17	19	23	18	20
40	蒸発残留物	mg/L	50	44	48	52	47	50
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.6	0.3	0.5
47	pH値	—	7.3	7.1	7.2	8.1	7.2	7.5
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	74	61	67	75	64	68
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水		
		南部受水池系			浅川/下川崎配水池系		
		給水栓(松川町水原)			給水栓(下川崎)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気 温	°C	29.0	0.0	14.5	28.0	1.0	14.5
b 水 温	°C	19.0	4.5	12.7	27.0	5.0	16.3
c 残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4
1 一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.05	0.07	0.08	0.06	0.07
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	0.0055	0.0043	0.0048	0.0138	0.0082	0.0103
24 ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.004	0.003	0.004
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0005	0.0007	0.0015	0.0008	0.0011
26 臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	0.0096	0.0074	0.0080	0.0207	0.0125	0.0156
28 トリクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.009	0.006	0.007
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0032	0.0023	0.0026	0.0054	0.0035	0.0043
30 ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.2	5.4	5.7	5.2	5.5
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	7.2	6.2	6.7	7.3	6.1	6.7
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	17	18	23	18	20
40 蒸発残留物	mg/L	52	45	50	53	47	51
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.6	0.3	0.5
47 pH値	—	7.3	7.0	7.1	7.6	7.4	7.5
48 味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	µs/cm	70	61	65	76	64	69
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		清水町配水池系			上名倉配水池系			
		給水栓(鳥谷野)			給水栓(大笹生)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気温	°C	30.5	1.0	15.3	28.5	2.5	14.5
b	水温	°C	20.0	4.5	13.3	23.0	6.5	14.6
c	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	0.003	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	< 0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.06	0.08	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0099	0.0074	0.0084	0.0084	0.0070	0.0077
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.004	0.004	0.005	0.002	0.003
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0013	0.0008	0.0010	0.0013	0.0007	0.0009
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0149	0.0114	0.0132	0.0141	0.0109	0.0123
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.009	0.006	0.007	0.007	0.005	0.006
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0046	0.0032	0.0039	0.0045	0.0031	0.0037
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.2	5.3	5.5	5.0	5.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.1	6.2	6.6	7.1	6.3	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	18	19	21	17	19
40	蒸発残留物	mg/L	50	46	49	48	42	46
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47	pH値	—	7.6	7.3	7.4	7.4	7.1	7.3
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	74	62	67	73	60	66
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水		
		金剛山/地蔵原配水池系			朝日館配水池系		
		給水栓(荒井)			給水栓(平石)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気温	°C	27.0	1.0	14.5	32.0	1.0	16.5
b 水温	°C	24.0	5.0	14.2	27.0	5.0	16.2
c 残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.4
1 一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	< 0.1	0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.06	0.07	0.08	0.06	0.07
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	0.0099	0.0081	0.0090	0.0082	0.0070	0.0074
24 ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.006	< 0.002	0.003
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0013	0.0007	0.0010	0.0012	0.0007	0.0009
26 臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	0.0151	0.0127	0.0139	0.0136	0.0109	0.0119
28 トリクロロ酢酸	mg/L	0.008	0.006	0.007	0.008	0.006	0.007
29 プロモジクロロメタン	mg/L	0.0045	0.0035	0.0040	0.0042	0.0031	0.0035
30 プロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.4	5.2	5.3	5.4	5.1	5.3
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	7.1	6.3	6.6	7.0	6.4	6.6
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	18	20	21	16	18
40 蒸発残留物	mg/L	49	44	46	48	44	46
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
47 pH値	—	7.6	7.3	7.4	7.3	7.1	7.2
48 味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	μs/cm	73	63	68	71	61	66
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水		
		水原配水池系			大波配水池系		
		給水栓(松川町水原石倉)			給水栓(大波)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気 温	°C	30.0	0.5	14.3	29.0	1.5	14.1
b 水 温	°C	28.0	5.0	15.7	26.0	6.0	16.2
c 残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4
1 一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	< 0.1	0.1	0.2	< 0.1	0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.05	0.07	0.08	0.06	0.07
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	0.0099	0.0069	0.0086	0.0133	0.0099	0.0119
24 ジクロロ酢酸	mg/L	0.008	< 0.002	0.004	0.006	0.002	0.004
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0013	0.0007	0.0009	0.0014	0.0008	0.0011
26 臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	0.0160	0.0107	0.0133	0.0194	0.0145	0.0174
28 トリクロロ酢酸	mg/L	0.008	0.005	0.007	0.009	0.006	0.007
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0048	0.0031	0.0038	0.0053	0.0038	0.0045
30 ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	0.03	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.7	5.1	5.4	5.6	5.1	5.4
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	7.4	6.2	6.8	7.3	6.5	6.9
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	21	17	18	24	19	21
40 蒸発残留物	mg/L	51	44	49	50	47	49
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.7	0.4	0.5
47 pH値	—	7.3	7.1	7.2	7.8	7.6	7.7
48 味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	μs/cm	72	59	65	78	65	70
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水			企業団受水			
		鳥川配水池系			飯野受水池系			
		給水栓(永井川)			給水栓(西宮平)			
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
a	気 温	°C	29.5	2.0	14.9	28.0	-1.0	13.4
b	水 温	°C	22.0	6.5	14.5	25.0	5.0	15.8
c	残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.05	0.07	0.08	0.05	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0059	0.0045	0.0052	0.0089	0.0072	0.0078
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.004	0.005	0.002	0.004
25	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0006	0.0008	0.0013	0.0007	0.0009
26	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L	0.0101	0.0074	0.0086	0.0148	0.0110	0.0124
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.006	0.003	0.005	0.008	0.005	0.006
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0033	0.0023	0.0027	0.0046	0.0031	0.0037
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.5	5.2	5.4	5.5	5.1	5.4
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38	塩化物イオン	mg/L	7.0	6.2	6.7	7.2	6.1	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	17	18	22	18	19
40	蒸発残留物	mg/L	49	44	47	52	46	50
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.7	0.4	0.5
47	pH値	—	7.3	7.0	7.2	7.4	7.2	7.3
48	味	—	—	—	0/12	—	—	0/12
49	臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	µs/cm	72	59	65	74	63	67
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記

48.味及び49.臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

検査項目	区分	企業団受水 飯野第3配水池系			横塚水源系 第一湧水井		
		給水栓(明治)			湧水井(水源)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気 温	°C	27.5	-3.0	12.9	24.0	1.5	14.4
b 水 温	°C	23.0	4.0	14.2	17.5	10.5	14.5
c 残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.2	0.4	—	—	—
1 一般細菌	個/mL	0	0	0	82	1	29
2 大腸菌	MPN/100mL	—	—	0/12	2.0	0	0.40
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.08	0.06	0.07	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	—	—	—
22 クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	—	—	—
23 クロロホルム	mg/L	0.0096	0.0076	0.0083	—	—	—
24 ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.002	0.004	—	—	—
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0014	0.0007	0.0009	—	—	—
26 臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	—	—	—
27 総トリハロメタン	mg/L	0.0158	0.0116	0.0130	—	—	—
28 トリクロロ酢酸	mg/L	0.008	0.005	0.007	—	—	—
29 ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0048	0.0033	0.0038	—	—	—
30 ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	—	—	—
31 ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	—	—	—
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02	0.02
34 鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02	0.02
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6	5.2	5.4	3.1	3.1	3.1
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	7.2	6.2	6.7	1.6	1.5	1.5
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	23	19	20	22	22	22
40 蒸発残留物	mg/L	52	47	51	53	53	53
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.3	< 0.3	< 0.3
47 pH値	—	7.7	7.4	7.5	8.0	7.8	7.9
48 味	—	—	—	0/12	—	—	—
49 臭気	—	—	—	0/12	—	—	0/5
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.3	< 0.1	0.2
52 電気伝導率	µs/cm	76	64	69	—	—	—
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	4	0	1.0

注) 2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大、最小、平均を表示。給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

平均値のみ記載の項目は、実施回数が年1回の項目

検査項目	区分	土湯地区			土湯地区		
		油畑配水池			油畑/屈坂配水池系		
		着水井(原水)			給水栓(土湯)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気温	°C	27.5	-2.0	12.3	27.0	-2.0	12.8
b 水温	°C	16.0	3.0	10.1	19.0	5.5	12.0
c 残留塩素	mg/L	—	—	—	0.5	0.4	0.4
1 一般細菌	個/mL	35	0	7	0	0	0
2 大腸菌	MPN/100mL:—	2.0	0	0.17	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12 フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	—	—	—	0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0003	0.0003	0.0003
24 ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0003	< 0.0002	< 0.0002
26 臭素酸	mg/L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0009	0.0006	0.0007
28 トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
29 プロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0003	0.0002	0.0003
30 プロモホルム	mg/L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.08	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	0.06	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.8	2.8	2.8	3.1	3.0	3.1
37 マンガン及びその化合物	mg/L	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	1.4	1.2	1.3	1.5	1.3	1.4
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	21	22	22	21	22
40 蒸発残留物	mg/L	60	59	60	59	58	59
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3
47 pH値	—	7.2	6.9	7.0	7.3	7.0	7.2
48 味	—	—	—	—	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	2/12	—	—	0/12
50 色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	μs/cm	—	—	—	60	57	59
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・原水是最確数で、最大、最小、平均を表示。給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

検査項目	区分	高湯地区			高湯地区		
		神ノ森浄水場			神ノ森浄水場配水池系		
		着水井(原水)			給水栓(高湯)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気温	°C	26.0	-4.0	10.3	27.5	-4.0	11.0
b 水温	°C	15.0	2.5	8.0	17.0	3.0	10.0
c 残留塩素	mg/L	—	—	—	0.5	0.4	0.4
1 一般細菌	個/mL	47	5	19	0	0	0
2 大腸菌	MPN/100mL:—	49	0	6.2	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
12 フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	—	—	—	0.06	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0075	0.0010	0.0034
24 ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.007	< 0.002	0.003
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
26 臭素酸	mg/L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0081	0.0014	0.0040
28 トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.009	< 0.002	0.004
29 プロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0009	0.0004	0.0006
30 プロモホルム	mg/L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.03	0.01	0.02	0.02	< 0.01	0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.8	2.4	2.7	3.1	2.5	2.9
37 マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	1.4	1.2	1.3	1.5	1.3	1.4
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	20	20	20	20	20
40 蒸発残留物	mg/L	99	90	95	99	89	94
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.5	< 0.3	< 0.3	0.6	< 0.3	< 0.3
47 pH値	—	7.5	7.4	7.4	7.5	7.3	7.4
48 味	—	—	—	—	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	12/12	—	—	0/12
50 色度	度	2	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	0.4	< 0.1	0.2	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	µs/cm	—	—	—	62	47	58
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	2	0	0.3	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大、最小、平均を表示。給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

検査項目	区分	茂庭地区			茂庭地区		
		焼松山浄水場			松森沢/小芦平配水池系		
		着水井(原水)			給水栓(茂庭)		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
a 気温	°C	28.0	2.0	15.1	27.5	1.0	14.7
b 水温	°C	19.0	2.0	10.6	24.0	3.5	14.3
c 残留塩素	mg/L	—	—	—	0.5	0.4	0.4
1 一般細菌	個/mL	280	2	54	0	0	0
2 大腸菌	MPN/100mL:—	350	0	35	—	—	0/12
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4 水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5 セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.003	0.001	0.002
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	0.002	0.001	0.002	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8 六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9 亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2
12 フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14 四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17 ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18 テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19 トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20 ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21 塩素酸	mg/L	—	—	—	0.07	< 0.06	< 0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23 クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0139	0.0051	0.0079
24 ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.008	< 0.002	0.004
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0012	0.0003	0.0005
26 臭素酸	mg/L	—	—	—	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27 総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0169	0.0082	0.0109
28 トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.021	0.002	0.008
29 プロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0029	0.0020	0.0024
30 プロモホルム	mg/L	—	—	—	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31 ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	< 0.008	< 0.008	< 0.008
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.03	0.01	0.02	0.07	< 0.01	< 0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	0.05	0.02	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35 銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01	0.02
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.9	4.4	5.2	6.2	5.0	5.6
37 マンガン及びその化合物	mg/L	0.015	0.002	0.009	< 0.001	< 0.001	< 0.001
38 塩化物イオン	mg/L	4.4	2.6	3.7	6.4	4.7	5.5
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	44	34	39	43	34	39
40 蒸発残留物	mg/L	89	66	78	90	70	80
41 陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42 ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45 フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	3.0	0.8	1.1	1.0	0.3	0.5
47 pH値	—	7.6	7.4	7.5	7.1	6.7	6.8
48 味	—	—	—	—	—	—	0/12
49 臭気	—	—	—	12/12	—	—	0/12
50 色度	度	15	2	4	< 1	< 1	< 1
51 濁度	度	16.0	0.2	1.8	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52 電気伝導率	µs/cm	—	—	—	130	80	108
53 嫌気性芽胞菌	個/100mL	5	0	1.1	—	—	—

注) 2.大腸菌・・・原水は最確数で、最大、最小、平均を表示。給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)

48.味及び49.臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記

48.味・・・原水では実施しない。

49.臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

基準項目（水源別）

水源・採水箇所		鷺倉山水源地 第1湧水井	鷺倉山水源地 第2湧水井	神ノ森水源地 取水口	草薨沢水源地 取水口	
検査項目 / 平成28年度 採水月日		10月11日	10月11日	10月4日	10月12日	
天候（前日/当日）		晴/晴	晴/晴	曇/曇	晴/曇	
a	気 温	℃	9.0	8.0	15.0	13.0
b	水 温	℃	10.5	10.0	10.0	11.5
1	一般細菌	個/mL	33	5	17	100
2	大腸菌(最確数)	MPN/100mL	0	0	0	13
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	< 0.1	0.1
12	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	0.03	0.02	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	0.02	< 0.01	0.02
35	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.8	2.8	2.7	5.3
37	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	0.001	< 0.001	0.013
38	塩化物イオン	mg/L	1.3	1.3	1.2	3.8
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	22	19	38
40	蒸発残留物	mg/L	55	59	89	74
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.3	< 0.3	0.3	0.8
47	pH値	—	6.9	7.0	7.5	7.4
49	臭気	—	異常なし	異常なし	藁臭	異常なし
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	2
51	濁度	度	0.1	0.2	< 0.1	0.3
独自検査項目	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	0
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.7	0.6	1.4	1.4
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	< 0.5	< 0.5	0.7	1.3
	総窒素	mg/L	< 0.1	0.2	< 0.1	< 0.1
	総リン	mg/L	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
	浮遊物質(SS)	mg/L	< 1	2	< 1	< 1
	アンモニア態窒素	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01

(7) 月別浄水薬品使用量

◎ 次亜塩素酸ナトリウム (12%溶液)

(単位 : kg)

区分 月別	瀬沼加圧ポンプ所		下川崎加圧ポンプ所		大波加圧ポンプ所		水原加圧ポンプ所		飯野第3配水池		油畑配水池		神ノ森浄水場		茂庭焼松山浄水場 (第3配水池含む)	
	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均
4月	0.0	0.00	0.0	0.00	19.6	0.65	0.0	0.00	0.0	0.00	36.3	1.21	42.1	1.40	47.6	1.59
5月	4.6	0.15	8.2	0.26	20.0	0.65	0.0	0.00	0.0	0.00	39.1	1.26	42.8	1.38	49.3	1.59
6月	0.0	0.00	7.6	0.25	0.0	0.00	0.0	0.00	13.9	0.46	39.9	1.33	41.0	1.37	42.2	1.41
7月	0.0	0.00	8.0	0.26	20.9	0.67	6.3	0.20	14.3	0.46	41.5	1.34	45.0	1.45	50.5	1.63
8月	0.0	0.00	8.1	0.26	21.3	0.69	5.4	0.17	14.1	0.45	45.6	1.47	53.9	1.74	54.8	1.77
9月	7.6	0.25	0.0	0.00	21.0	0.70	0.0	0.00	13.2	0.44	41.0	1.37	45.6	1.52	44.6	1.49
10月	0.0	0.00	7.8	0.25	21.8	0.70	7.0	0.23	13.3	0.43	43.0	1.39	56.0	1.81	42.9	1.38
11月	7.9	0.26	7.3	0.24	19.8	0.66	5.3	0.18	12.8	0.43	41.4	1.38	49.4	1.65	42.8	1.43
12月	0.0	0.00	7.6	0.25	20.9	0.67	5.9	0.19	13.4	0.43	41.0	1.32	46.2	1.49	44.3	1.43
1月	0.0	0.00	8.1	0.26	20.7	0.67	0.0	0.00	13.3	0.43	43.3	1.40	49.0	1.58	46.5	1.50
2月	0.0	0.00	7.5	0.27	18.6	0.66	4.8	0.17	12.0	0.43	35.9	1.28	41.8	1.49	40.7	1.45
3月	5.1	0.16	8.2	0.26	20.5	0.66	5.6	0.18	13.2	0.43	32.0	1.03	47.4	1.53	44.1	1.42
計	25.2		78.4		225.1		40.3		133.5		480.0		560.2		550.3	
平均	2.1	0.07	6.5	0.21	18.8	0.62	3.4	0.11	11.1	0.37	40.0	1.32	46.7	1.53	45.9	1.51
最高	11月	11月	5月	5月	10月	9月	10月	10月	7月	6月	8月	8月	10月	10月	8月	8月
	7.9	0.26	8.2	0.27	21.8	0.70	7.0	0.23	14.3	0.46	45.6	1.47	56.0	1.81	54.8	1.77
最低	4月	4月	4月	4月	6月	6月	4月	4月	4月	4月	3月	3月	6月	6月	2月	10月
	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	32.0	1.03	41.0	1.37	40.7	1.38

◎ ポリ塩化アルミニウム

(単位：kg)

区分 月別	茂庭焼松山浄水場	
	使用量	日平均
4月	84.7	2.82
5月	87.2	2.81
6月	83.5	2.78
7月	170.7	5.51
8月	302.5	9.76
9月	332.8	11.09
10月	279.6	9.02
11月	214.2	7.14
12月	101.7	3.28
1月	64.2	2.07
2月	60.5	2.16
3月	61.8	1.99
計	1,843.4	
平均	153.6	5.05
最高	9月 332.8	9月 11.09
最低	2月 60.5	3月 1.99

◎ 希硫酸 (20%)

(単位：kg)

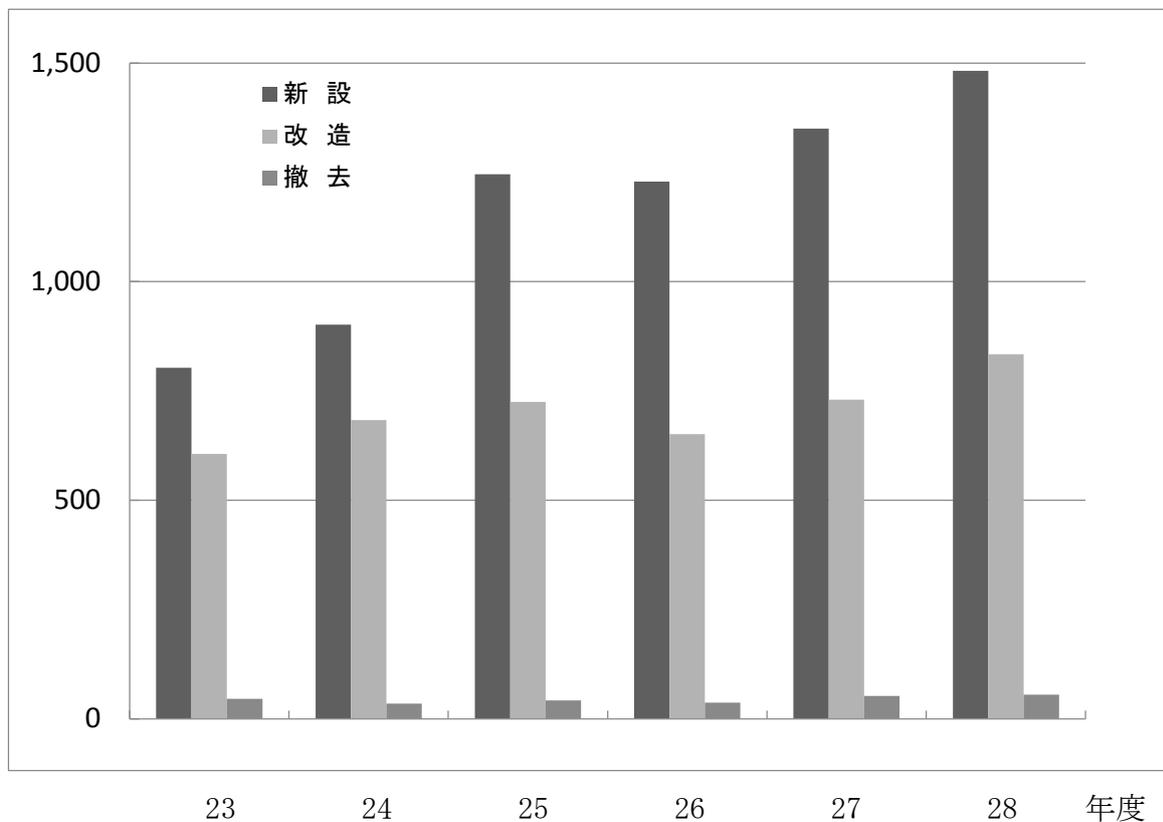
区分 月別	茂庭焼松山浄水場	
	使用量	日平均
4月	356.6	11.89
5月	381.4	12.30
6月	640.0	21.33
7月	692.2	22.33
8月	555.1	17.91
9月	489.8	16.33
10月	535.5	17.27
11月	888.1	29.60
12月	613.9	19.80
1月	653.0	21.06
2月	496.3	17.73
3月	509.4	16.43
計	6,811.3	
平均	567.6	18.66
最高	11月 888.1	11月 29.60
最低	4月 356.6	4月 11.89

5. 給水工事の状況

(1) 給水装置工事推移（グラフ）	70
(2) 給水装置工事件数	71
(3) 月別給水装置工事件数	71
(4) 量水器設置状況	72
(5) 配・給水管修繕等件数	73
(6) しゅん工検査件数	74
(7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数	74
(8) 届出・諸願等の処理件数	74
(9) 配水管布設延長	76
(10) 管種別配水管布設延長	78

5. 給水工事の状況

(1) 給水装置工事推移 (グラフ)



(単位：件)

年度 区分	23	24	25	26	27	28
新 設	803	902	1,246	1,229	1,350	1,482
改 造	606	683	725	651	730	834
撤 去	46	35	42	37	52	55
合 計	1,455	1,620	2,013	1,917	2,132	2,371

(2) 給水装置工事件数

(単位:件)

地区別	工種別	新 設	改 造	撤 去	計
福 島 地 区		1,482	834	55	2,371
土 湯 地 区		0	0	0	0
高 湯 地 区		0	0	0	0
茂 庭 地 区		0	0	0	0
計		1,482	834	55	2,371

(3) 月別給水装置工事件数

(単位:件)

地区別	工種別	新 設	改 造	撤 去	計
福 島 地 区	4	151	84	4	239
	5	103	78	9	190
	6	135	74	4	213
	7	110	72	3	185
	8	98	72	6	176
	9	104	62	7	173
	10	235	70	5	310
	11	150	69	4	223
	12	134	57	4	195
	1	86	58	3	147
	2	95	82	2	179
	3	81	56	4	141
	計		1,482	834	55
月平均		124	70	5	198
土 湯 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計		0	0	0
月平均		0	0	0	0
高 湯 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計		0	0	0
月平均		0	0	0	0
茂 庭 地 区	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計		0	0	0
月平均		0	0	0	0

(4) 量水器設置状況

ア. 取付状況

(単位：個)

種別	口径 区分	13mm	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
		(S)										
新設・改造による取付	福島地区	0	1,470	1,187	22	13	6	13	0	0	0	2,711
	土湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂庭地区	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	1,471	1,187	22	13	6	13	0	0	0	2,712
検満・不良による取付	福島地区	231	11,898	5,448	336	145	102	1	1	0	1	18,163
	土湯地区	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	高湯地区	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	茂庭地区	0	177	13	4	1	2	0	0	0	0	197
	計	231	12,076	5,461	340	148	106	1	1	0	1	18,365
合計		231	13,547	6,648	362	161	112	14	1	0	1	21,077

イ. 取外状況

(単位：個)

種別	口径 区分	13mm	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
		(S)										
装置撤去による取外	福島地区	9	644	60	20	7	5	2	1	0	0	748
	土湯地区	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂庭地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	645	60	21	7	5	2	1	0	0	750
検満・不良による取外	福島地区	231	11,898	5,448	336	145	102	1	1	0	1	18,163
	土湯地区	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	高湯地区	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	茂庭地区	0	177	13	4	1	2	0	0	0	0	197
	計	231	12,076	5,461	340	148	106	1	1	0	1	18,365
合計		240	12,721	5,521	361	155	111	3	2	0	1	19,115

(5) 配・給水管修繕等件数

区分	項 目	件 数
配 ・ 給 水 管 等 漏 水 修 繕	鑄 鉄 管 漏 水	1 件
	石 綿 管 漏 水	0 件
	銅 管 漏 水	21 件
	鉛 管 漏 水	5 件
	銅 管 漏 水	236 件
	ビ ニ ー ル 管 漏 水	52 件
	ポ リ エ チ レ ン 管 漏 水	2 件
	分 水 栓 漏 水	5 件
	止 水 栓 漏 水	5 件
	仕 切 弁 漏 水	5 件
	空 気 弁 漏 水	0 件
	残 存 管 漏 水 撤 去	0 件
	小 計	332 件
配 ・ 給 水 管 等 修 繕 ほ か	止 水 栓 修 繕	0 件
	仕 切 弁 修 繕	1 件
	空 気 弁 修 繕	0 件
	配 ・ 給 水 管 修 繕	5 件
	配 水 管 移 設	0 件
	弁 ・ 栓 筐 修 繕	11 件
	排 水 施 設 修 繕	1 件
	減 圧 弁 修 繕	0 件
	排 水 処 理	0 件
	現 場 立 会	1,383 件
	路 面 復 旧	175 件
	調 査	328 件
	そ の 他	3 件
小 計	1,907 件	
消 火 栓 修 繕	嵩 上 げ	8 件
	鉄 蓋 取 替	7 件
	パ ッ キ ン グ 取 替	0 件
	本 体 取 替	3 件
	消 火 栓 撤 去	0 件
	そ の 他	0 件
	小 計	18 件
合 計	2,257 件	

※『平成10年 福島市水道局基準第1号』に該当する、漏水件数も含む。

(6) しゅん工検査件数

(単位：件)

地区 工事種別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
新設工事	合格	1,451	0	0	1	1,452
	中間検査	7	0	0	0	7
改造工事	合格	795	1	0	0	796
	中間検査	15	0	0	0	15
撤去工事	合格	55	0	0	0	55
	中間検査	0	0	0	0	0
計	合格	2,301	1	0	1	2,303
	中間検査	22	0	0	0	22

(7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数

(単位：件)

地区 管理者別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
国	道	19	0	0	0	19
県	道	62	0	0	0	62
市	道	547	0	0	0	547
河	川	14	0	0	0	14
里道・農道・区画道		7	0	0	0	7
更	新	186	0	0	0	186
計		835	0	0	0	835

(注) 国道－1級国道（4号・13号） 河川－国・県・市
 県道－2級国道及び県道

(8) 届出・諸願等の処理件数

(単位：件)

地区 種別		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
断	水 届	208	0	0	0	208
給水管	寄付願届	19	0	0	0	19
所有者	変更届	930	0	0	0	930
台帳	閲覧	12,927	2	0	2	12,931
貯水槽	点検件数	2	0	0	0	2

(9) 配水管布設延長

地区別	口径	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm
	区分								
福島地区	既設	96,547.60	329,167.16	497,558.15	2,924.40	236,579.69	185,666.18	48,901.50	51,463.28
	当年度	1,651.50	2,434.80	1,500.50	0.00	△ 283.20	678.50	△ 6.70	461.20
	計	98,199.10	331,601.96	499,058.65	2,924.40	236,296.49	186,344.68	48,894.80	51,924.48
土湯地区	既設	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00
高地湯区	既設	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂庭地区	既設	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00
合計	既設	97,487.50	333,564.91	504,952.04	2,924.40	240,746.75	187,647.54	50,383.50	51,463.28
	当年度	1,651.50	2,434.80	1,500.50	0.00	△ 283.20	678.50	△ 6.70	461.20
	計	99,139.00	335,999.71	506,452.54	2,924.40	240,463.55	188,326.04	50,376.80	51,924.48

(單位：m)

350mm	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
18,552.31	23,400.40	5,335.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,526,801.67
△ 462.10	463.80	△ 30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,408.30
18,090.21	23,864.20	5,305.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,533,209.97
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
18,552.31	23,400.40	5,335.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,547,163.63
△ 462.10	463.80	△ 30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,408.30
18,090.21	23,864.20	5,305.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,553,571.93

(10) 管種別配水管布設延長

管種別	口径 区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm
		既設	41.10	6,353.82	5,606.15	0.00	3,580.30	2,346.10	0.00
C I P 鑄鉄管	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	190.70	524.60	0.00	630.40	229.10	0.00	0.00
	計	41.10	6,163.12	5,081.55	0.00	2,949.90	2,117.00	0.00	0.00
D I P ダクタイル鉄管	既設	5.00	131,410.98	439,606.97	0.00	218,140.45	181,314.49	48,563.40	50,262.52
	当年度	0.00	2,461.00	3,301.70	0.00	567.00	1,204.90	5.10	540.30
	撤去	0.00	225.20	1,072.10	0.00	170.30	257.80	11.80	275.70
計	5.00	133,646.78	441,836.57	0.00	218,537.15	182,261.59	48,556.70	50,527.12	
S P 鋼管	既設	2,060.50	1,060.20	1,244.35	2,518.40	2,255.90	3,149.95	1,724.60	1,200.76
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	10.00	77.30	0.00	36.80	39.50	0.00	0.00
計	2,060.50	1,050.20	1,167.05	2,518.40	2,219.10	3,110.45	1,724.60	1,200.76	
V P 硬質塩化ビニール管	既設	3,692.00	7,982.54	14,520.91	406.00	15,014.80	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	1,587.50	18.60	0.00	26.20	0.00	0.00	0.00
計	3,692.00	6,395.04	14,502.31	406.00	14,988.60	0.00	0.00	0.00	
H I V P 耐衝撃性 硬質塩化ビニール管	既設	52,050.05	185,843.65	42,721.48	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00
	当年度	0.00	1,884.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	173.70	33.40	108.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	51,876.35	187,695.05	42,612.88	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00	
SGP — VB 硬質塩化 ビニール ライニング鋼管	既設	589.10	48.90	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	23.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	589.10	72.70	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00	
A C P 石棉セメント管	既設	0.00	197.22	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	112.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	0.00	309.22	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00	
P P ポリエチレン管	既設	39,036.35	622.70	502.00	0.00	369.20	114.00	0.00	0.00
	当年度	1,802.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	1.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	40,837.65	622.70	502.00	0.00	369.20	114.00	0.00	0.00	
N C P ナイロンコート鋼管	既設	0.00	37.90	286.58	0.00	108.20	31.50	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	0.00	37.90	286.58	0.00	108.20	31.50	0.00	0.00	
S S P ステンレス鋼管	既設	13.40	7.00	435.50	0.00	279.60	328.60	95.50	0.00
	当年度	23.90	0.00	0.00	0.00	13.50	0.00	0.00	196.60
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	37.30	7.00	435.50	0.00	293.10	328.60	95.50	196.60	
合 計	既設	97,487.50	333,564.91	504,952.04	2,924.40	240,746.75	187,647.54	50,383.50	51,463.28
	当年度	1,826.50	4,481.60	3,301.70	0.00	580.50	1,204.90	5.10	736.90
	撤去	175.00	2,046.80	1,801.20	0.00	863.70	526.40	11.80	275.70
	計	99,139.00	335,999.71	506,452.54	2,924.40	240,463.55	188,326.04	50,376.80	51,924.48

(單位：m)

350mm	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
242.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18,170.37
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
242.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,817.70
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16,352.67
17,545.91	19,860.00	5,087.00	14,922.30	8,341.00	4,208.00	1,545.00	754.70	1,141,567.72
0.00	713.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,793.80
0.00	250.00	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,292.90
17,545.91	20,323.80	5,057.00	14,922.30	8,341.00	4,208.00	1,545.00	754.70	1,148,068.62
736.90	3,540.40	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	20,627.66
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
219.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	382.80
517.70	3,540.40	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	20,244.86
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	41,616.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,632.30
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	39,983.95
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	281,940.58
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,884.80
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	315.70
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	283,509.68
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	681.90
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.80
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	705.70
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	217.22
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	112.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	329.22
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40,644.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,802.60
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	42,445.55
26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	490.78
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	490.78
0.00	0.00	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,206.90
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	234.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,440.90
18,552.31	23,400.40	5,335.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,547,163.63
0.00	713.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12,851.00
462.10	250.00	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,442.70
18,090.21	23,864.20	5,305.00	15,406.30	8,673.00	4,294.00	1,578.00	754.70	1,553,571.93

6. 業務の状況

(1) 業務実績	82
(2) 配水量及び給水人口推移 (グラフ)	84
(3) 用途別及び口径別、給水戸数 (延戸数) 並びに使用水量	85
(4) 業態別給水戸数 (延戸数) 及び使用水量	86
(5) 給水使用及び休・廃止件数推移 (グラフ)	87
(6) 業態別給水戸数及び使用水量 (グラフ)	88
(7) 水道料金徴収区分別調定件数 (グラフ)	88

6. 業務の状況

(1) 業務実績

ア. 戸数及び人口、普及率、配給水量

区分		地区別		福島地区		土湯地区		高湯地区		茂庭地区		合計	
		年度		27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
行政区内人口 (人)		A		291,296	289,530	590	562	94	90	420	402	292,400	290,584
給水区域内人口 (人)		B		288,095	286,348	590	562	94	90	420	402	289,199	287,402
給水	戸数 (戸)			119,864	122,964	158	144	22	20	204	199	120,248	123,327
	人口 (人)	C		284,386	282,662	537	512	82	78	419	402	285,424	283,654
普及率		C/A		97.6%	97.6%	91.0%	91.1%	87.2%	86.7%	99.8%	100.0%	97.6%	97.6%
給水普及率		C/B		98.7%	98.7%	91.0%	91.1%	87.2%	86.7%	99.8%	100.0%	98.7%	98.7%
配水能力 (m ³)				110,900	110,900	750	750	1,000	1,000	323	323	112,973	112,973
年間総配水量 (m ³)				31,060,844	30,913,415	97,412	90,617	56,400	60,132	49,904	48,367	31,264,560	31,112,531
年間総給水量 (m ³)				29,240,100	28,932,543	86,759	74,988	56,367	56,508	39,151	42,200	29,422,377	29,106,239
年間有収水量 (m ³)				27,901,121	27,695,400	83,844	72,226	54,758	54,764	37,728	32,990	28,077,451	27,855,380
一日最大配水量 (m ³)				97,471	93,507	287	276	126	141	141	139	98,025	(※) 94,063
一日平均配水量 (m ³)				84,866	84,694	266	248	154	165	136	133	85,422	85,240
一人一日最大配水量 (ℓ)				356	331	661	539	1,537	1,808	337	346	343	332
一人一日平均配水量 (ℓ)				310	300	613	484	1,878	2,115	325	331	299	301

※1 平成27年度の人口の数値は、「福島市の推計人口」を基準に置き換えたものである。

※2 水道事業全体での一日最大配水量 (94,063m³) であった日 (7/29) の事業区分ごとの配水量を表す。

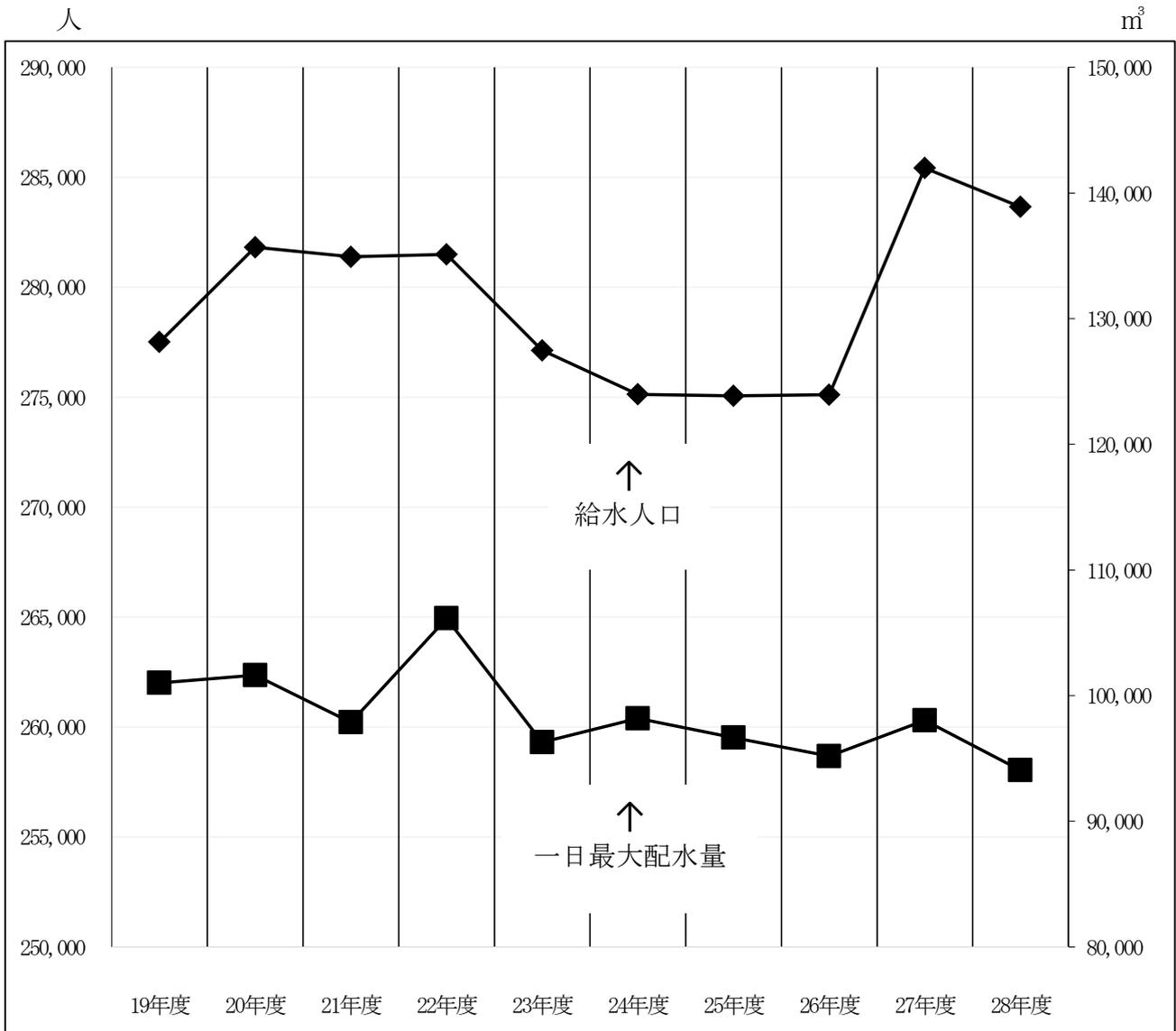
事業区分別の一日最大配水量は、下記のとおりである。

	福島上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭簡易水道	水道事業全体
一日最大配水量	(7/29) 93,507m ³	(6/9) 367m ³	(11/27) 302m ³	(8/14) 207m ³	(7/29) 94,063m ³
一人一日最大配水量	331ℓ	717ℓ	3,872ℓ	515ℓ	332ℓ

イ. 事業別水量

区分 地区別	年間総取水量 (m^3)	年間総受水量 (m^3)	年間総配水量 (A) (m^3)	年間総給水量 (B) (m^3)	有効率 (B)/(A) (%)
福島地区	0	30,913,415	30,913,415	28,932,543	93.6
土湯地区	90,617	0	90,617	74,988	82.8
高湯地区	60,132	0	60,132	56,508	94.0
茂庭地区	48,367	0	48,367	42,200	87.2
計	199,116	30,913,415	31,112,531	29,106,239	93.6

(2) 配水量及び給水人口推移 (グラフ)



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
 給水人口 (人)	277,514	281,817	281,385	281,491	277,127	275,132	275,062	275,117	285,424	283,654
 一日最大配水量 (m ³)	101,006	101,634	97,874	106,151	96,291	98,190	96,662	95,184	98,025	94,063

(3)用途別及び口径別、給水戸数(延戸数)並びに使用水量

用途	地区別	口径 (mm)									合計	
		内 訳										
		13	20	25	30	40	50	75	100	150		
一 般 用 途	福島地区	延 戸 数(戸)	1,074,525	410,401	23,108	8,551	6,256	4,033	764	208	48	1,527,894
		年間使用量(m ³)	13,317,972	8,087,087	957,684	827,563	1,182,821	1,584,452	848,946	317,972	519,294	27,643,791
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	12.4	19.7	41.4	96.8	189.1	392.9	1,111.2	1,528.7	10,818.6	18.1
	土湯地区	延 戸 数(戸)	1,107	237	97	84	0	70	0	0	0	1,595
		年間使用量(m ³)	11,650	6,246	4,028	31,642	0	8,556	0	0	0	62,122
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	10.5	26.4	41.5	376.7	0.0	122.2	0.0	0.0	0.0	38.9
	高湯地区	延 戸 数(戸)	56	44	72	24	36	36	0	0	0	268
		年間使用量(m ³)	468	2,122	5,064	2,516	6,932	37,662	0	0	0	54,764
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	8.4	48.2	70.3	104.8	192.6	1,046.2	0.0	0.0	0.0	204.3
	茂庭地区	延 戸 数(戸)	2,086	216	48	24	18	36	0	0	0	2,428
		年間使用量(m ³)	20,538	2,960	304	326	1,344	7,518	0	0	0	32,990
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	9.8	13.7	6.3	13.6	74.7	208.8	0.0	0.0	0.0	13.6
	小 計	延 戸 数(戸)	1,077,774	410,898	23,325	8,589	6,310	4,175	764	208	48	1,532,185
		年間使用量(m ³)	13,350,628	8,098,415	967,080	862,047	1,191,097	1,638,188	848,946	317,972	519,294	27,793,667
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	12.4	19.7	41.5	100.4	188.8	392.4	1,111.2	1,528.7	10,818.6	18.1
公 衆 浴 場 用	福島地区	延 戸 数(戸)	48	60	36	0	0	12	0	0	0	156
		年間使用量(m ³)	8,904	20,292	7,186	0	0	9,630	0	0	0	46,012
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	185.5	338.2	199.6	0.0	0.0	802.5	0.0	0.0	0.0	294.9
	土湯地区	延 戸 数(戸)	0	0	3	0	12	0	0	0	0	15
		年間使用量(m ³)	0	0	10	0	10,094	0	0	0	0	10,104
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	0.0	0.0	3.3	0.0	841.2	0.0	0.0	0.0	0.0	673.6
	小 計	延 戸 数(戸)	48	60	39	0	12	12	0	0	0	171
		年間使用量(m ³)	8,904	20,292	7,196	0	10,094	9,630	0	0	0	56,116
		1戸1ヵ月使用量(m ³)	185.5	338.2	184.5	0.0	841.2	802.5	0.0	0.0	0.0	328.2
合 計	延 戸 数(戸)	1,077,822	410,958	23,364	8,589	6,322	4,187	764	208	48	1,532,356	
	年間使用量(m ³)	13,359,532	8,118,707	974,276	862,047	1,201,191	1,647,818	848,946	317,972	519,294	27,849,783	
	1戸1ヵ月使用量(m ³)	12.4	19.8	41.7	100.4	190.0	393.6	1,111.2	1,528.7	10,818.6	18.2	

※二本松市分水量5,597m³は含まない。

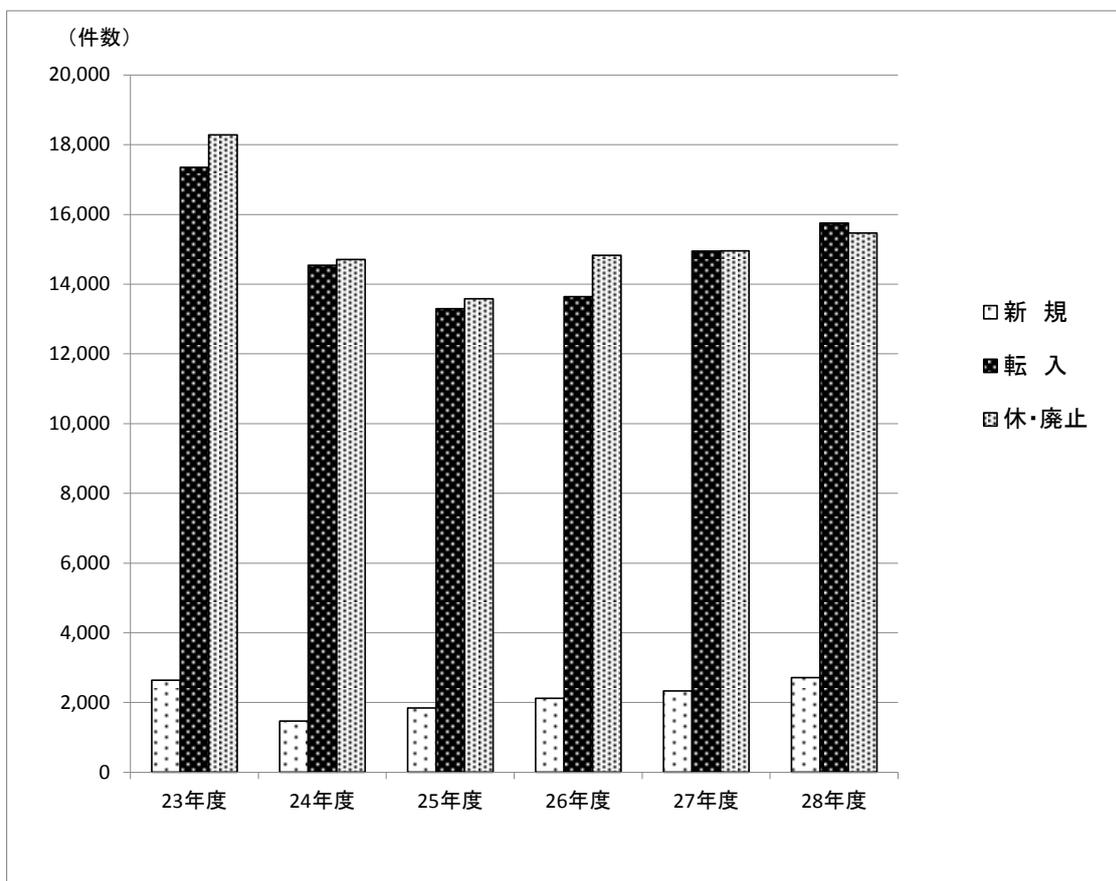
(4) 業態別給水戸数(延戸数)及び使用水量

単位 [戸数:戸
水量:m³]

業態区分		家	学	官公・公共	会社事務所	製造業	卸・小売業	サービス業	病院	多目的ビル	その他	臨時給水	公衆浴場	合計
地区別		庭	校											
福島地区	延戸数	1,403,803	3,954	19,936	41,611	5,312	14,809	27,451	5,751	2,725	2,469	73	156	1,528,050
	水量	20,408,896	509,144	1,569,118	757,924	801,352	626,484	1,807,206	721,570	407,192	30,250	4,655	46,012	27,689,803
土湯地区	延戸数	1,151	18	132	48	16	0	230	0	0	0	0	15	1,610
	水量	14,986	592	13,376	4,338	364	0	28,466	0	0	0	0	10,104	72,226
高湯地区	延戸数	88	0	36	0	0	0	144	0	0	0	0	0	268
	水量	1,612	0	4,070	0	0	0	49,082	0	0	0	0	0	54,764
茂庭地区	延戸数	2,081	30	192	36	24	12	36	12	0	5	0	0	2,428
	水量	22,952	544	1,736	118	30	0	7,532	72	0	6	0	0	32,990
計	延戸数	1,407,123	4,002	20,296	41,695	5,352	14,821	27,861	5,763	2,725	2,474	73	171	1,532,356
	水量	20,448,446	510,280	1,588,300	762,380	801,746	626,484	1,892,286	721,642	407,192	30,256	4,655	56,116	27,849,783
構成比 (%)	延戸数	91.8	0.3	1.3	2.7	0.3	1.0	1.8	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	100.0
	水量	73.4	1.8	5.7	2.7	2.9	2.1	6.8	2.6	1.5	0.1	0.1	0.2	100.0
1ヵ月平均	延戸数	117,260	334	1,691	3,475	446	1,235	2,322	480	227	206	6	14	127,696
	水量	1,704,037	42,523	132,358	63,532	66,812	52,207	157,691	60,137	33,933	2,521	388	4,676	2,320,815
1戸1ヵ月当り水量		14.5	127.5	78.3	18.3	149.8	42.3	67.9	125.2	149.4	12.2	63.8	328.2	18.2

※二本松市分水量 5,597 m³は含まない。

(5) 給水使用及び休・廃止件数推移(グラフ)



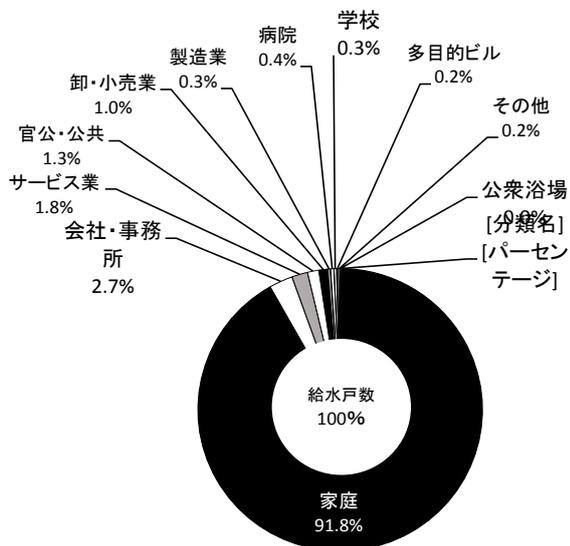
平成28年度 地区別給水使用及び休・廃止申込件数

(単位：件)

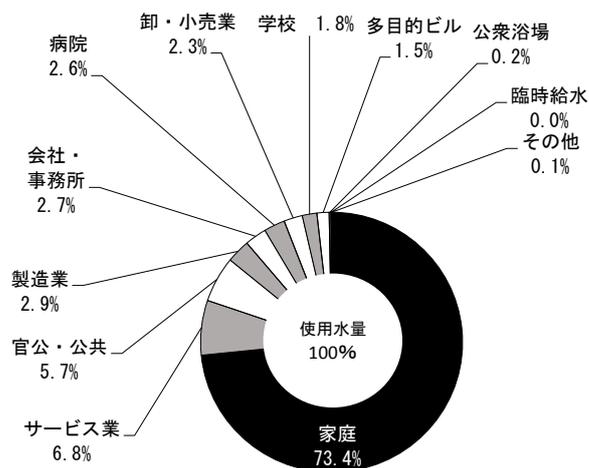
申込別		地区別				計
		福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	
使用件数	新規	2,711	0	0	1	2,712
	転入	15,739	8	0	4	15,751
合計		18,450	8	0	5	18,463
休・廃止件数		15,432	22	2	10	15,466

(6) 業態別給水戸数及び使用水量 (グラフ)

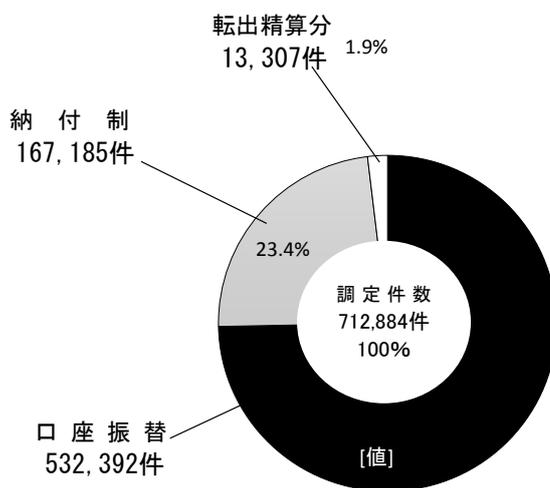
ア 給水戸数



イ 使用水量



(7) 水道料金徴収区分別調定件数 (グラフ)



7. 経理の状況

(1) 決算諸表	90
(2) 財務分析	98
(3) 水道料金原価計算表	102
(4) 給水原価の推移	103

7. 経理の状況

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。
 なお、平成25年度までの計数は、改定前の地方公営企業会計基準により表示している。

(1) 決算諸表

ア 予算決算対照表

収益的収入及び支出

(収入)

(税込)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	執行率 (B)/(A)
	円	円	円	%
水道事業収益	7,788,425,000	7,993,438,235	205,013,235	102.63
営業収益	7,162,906,000	7,216,177,397	53,271,397	100.74
給水収益	7,010,183,000	7,061,102,182	50,919,182	100.73
受託工事収益	629,000	496,800	△ 132,200	78.98
その他の営業収益	152,094,000	154,578,415	2,484,415	101.63
営業外収益	624,728,000	645,563,105	20,835,105	103.34
受取利息及び配当金	3,939,000	2,062,142	△ 1,876,858	52.35
一般会計補助金	43,600,000	38,988,231	△ 4,611,769	89.42
加入金	239,036,000	260,992,800	21,956,800	109.19
長期前受金戻入	320,008,000	322,145,260	2,137,260	100.67
雑収益	18,145,000	21,374,672	3,229,672	117.80
特別利益	791,000	131,697,733	130,906,733	16,649.52
過年度損益修正益	791,000	3,735,983	2,944,983	472.31
その他特別利益	0	127,961,750	127,961,750	皆増
収益的収入計	7,788,425,000	7,993,438,235	205,013,235	102.63

(支 出)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B) / (A)
	円	円	円	円	%
水道事業費用	7,241,451,000	7,011,135,007	0	230,315,993	96.82
営業費用	6,710,190,873	6,513,163,070	0	197,027,803	97.06
原水及び浄水費	2,550,594,249	2,550,594,249	0	0	100.00
配水及び給水費	1,215,548,200	1,204,566,522	0	10,981,678	99.10
受託工事費	631,000	496,800	0	134,200	78.73
業務費	318,491,000	317,339,804	0	1,151,196	99.64
総係費	556,622,897	487,175,746	0	69,447,151	87.52
減価償却費	1,872,075,000	1,777,014,025	0	95,060,975	94.92
資産減耗費	196,228,527	175,975,924	0	20,252,603	89.68
営業外費用	500,269,127	494,758,876	0	5,510,251	98.90
支払利息及び 企業債取扱諸費	323,154,000	323,153,349	0	651	100.00
消費税	177,028,000	171,518,400	0	5,509,600	96.89
雑支出	87,127	87,127	0	0	100.00
特別損失	991,000	3,213,061	0	△ 2,222,061	324.22
固定資産売却損	98,000	0	0	98,000	皆減
過年度損益修正損	893,000	3,213,061	0	△ 2,320,061	359.81
予備費	30,000,000	0	0	30,000,000	皆減
予備費	30,000,000	0	0	30,000,000	皆減
収益的支出計	7,241,451,000	7,011,135,007	0	230,315,993	96.82
収益的収支差引	546,974,000	982,303,228	-	-	-

資本的収入及び支出

(収 入)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	執 行 率 (B) / (A)
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	734,708,000	667,753,963	△ 66,954,037	90.89
企 業 債	335,300,000	319,200,000	△ 16,100,000	95.20
企 業 債	335,300,000	319,200,000	△ 16,100,000	95.20
補 助 金	209,955,000	214,566,769	4,611,769	102.20
国 庫 補 助 金	182,155,000	182,155,000	0	100.00
一 般 会 計 補 助 金	27,800,000	32,411,769	4,611,769	116.59
負 担 金	188,085,000	133,987,194	△ 54,097,806	71.24
一 般 会 計 負 担 金	25,866,000	23,661,559	△ 2,204,441	91.48
工 事 負 担 金	162,219,000	110,325,635	△ 51,893,365	68.01
固 定 資 産 売 却 代 金	1,368,000	0	△ 1,368,000	皆減
固 定 資 産 売 却 代 金	1,368,000	0	△ 1,368,000	皆減
資 本 的 収 入 計	734,708,000	667,753,963	△ 66,954,037	90.89

(支 出)

(税込)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	3,374,305,000	3,172,315,167	14,110,133	187,879,700	94.01
建 設 改 良 費	1,961,319,000	1,759,330,250	14,110,133	187,878,617	89.70
建 設 改 良 費	1,086,080,000	926,555,004	14,110,000	145,414,996	85.31
固 定 資 産 購 入 費	13,216,000	12,359,671	0	856,329	93.52
緊 急 時 給 水 抛 点 確 保 等 事 業 費	75,000,000	69,268,563	0	5,731,437	92.36
老 朽 管 更 新 事 業 費	624,726,000	598,164,385	0	26,561,615	95.75
高 湯 簡 易 水 道 事 業 費	103,090,000	103,089,867	133	0	100.00
水 道 未 普 及 地 域 解 消 事 業 費	59,207,000	49,892,760	0	9,314,240	84.27
企 業 債 償 還 金	1,398,452,000	1,398,451,599	0	401	100.00
企 業 債 償 還 金	1,398,452,000	1,398,451,599	0	401	100.00
国 庫 補 助 金 返 還 金	14,534,000	14,533,318	0	682	100.00
国 庫 補 助 金 返 還 金	14,534,000	14,533,318	0	682	100.00
資 本 的 支 出 計	3,374,305,000	3,172,315,167	14,110,133	187,879,700	94.01
資 本 的 収 支 差 引	△ 2,639,597,000	△ 2,504,561,204	-	-	-

イ 損益計算書

	平成 24 年 度			平成 25 年 度		
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%
1. 営 業 収 益	6,825,182,136	96.8	103.1	6,901,322,659	92.9	101.1
(1) 給 水 収 益	6,686,249,720	94.8	103.3	6,731,390,433	90.6	100.7
(2) 受 託 工 事 収 益	210,000	0.0	75.0	213,800	0.0	101.8
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	138,722,416	2.0	94.5	169,718,426	2.3	122.3
2. 営 業 外 収 益	218,396,087	3.1	120.9	346,680,524	4.7	158.7
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,205,583	0.1	63.5	3,049,277	0.0	72.5
(2) 一 般 会 計 補 助 金	51,244,045	0.7	98.7	134,480,421	1.9	262.4
(3) 加 入 金	151,580,000	2.1	135.9	201,240,000	2.7	132.8
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	-	-	-	-	-	-
(5) 県 補 助 金	-	-	-	-	-	-
(6) 雑 収 益	11,366,459	0.2	107.2	7,910,826	0.1	69.6
3. 特 別 利 益	7,944,448	0.1	4.0	180,885,210	2.4	2276.9
(1) 固 定 資 産 売 却 益	55,404	0.0	皆増	-	-	皆減
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	4,809,044	0.1	758.1	605,210	0.0	12.6
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	-	-	-	-	-	-
(4) そ の 他 特 別 利 益	3,080,000	0.0	1.6	180,280,000	2.4	5853.2
収 益 合 計 (A)	7,051,522,671	100.0	100.8	7,428,888,393	100.0	105.4
1. 営 業 費 用	6,064,468,141	92.4	97.9	6,044,280,269	93.0	99.7
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	2,631,124,019	40.1	100.1	2,627,985,091	40.4	99.9
(2) 配 水 及 び 給 水 費	990,104,756	15.1	96.5	1,064,191,737	16.4	107.5
(3) 受 託 工 事 費	210,000	0.0	75.0	213,800	0.0	101.8
(4) 業 務 費	264,746,557	4.0	79.9	270,583,718	4.2	102.2
(5) 総 係 費	514,953,658	7.8	95.1	507,012,406	7.8	98.5
(6) 減 価 償 却 費	1,534,886,243	23.4	98.5	1,482,973,875	22.8	96.6
(7) 資 産 減 耗 費	128,442,908	2.0	118.5	91,319,642	1.4	71.1
2. 営 業 外 費 用	470,422,220	7.1	92.0	434,978,818	6.7	92.5
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	468,769,241	7.1	93.6	420,692,401	6.5	89.7
(2) 雑 支 出	1,652,979	0.0	15.3	14,286,417	0.2	864.3
3. 特 別 損 失	29,732,680	0.5	41.4	22,244,575	0.3	74.8
(1) 固 定 資 産 売 却 損	-	-	皆減	517,650	0.0	皆増
(2) 減 損 損 失	-	-	-	-	-	-
(3) 過 年 度 損 益 修 正 損	11,662,030	0.2	62.0	7,020,425	0.1	60.2
(4) そ の 他 特 別 損 失	-	-	皆減	-	-	-
(5) 東 日 本 大 震 災 災 害 復 旧 費	18,070,650	0.3	42.4	14,706,500	0.2	81.4
費 用 合 計 (B)	6,564,623,041	100.0	96.9	6,501,503,662	100.0	99.0
当 年 度 純 利 益 (△) 損 失 (A) - (B)	486,899,630	-	220.8	927,384,731	-	190.5
年 間 有 収 水 量 (m ³)	27,907,418	-	103.7	28,054,604	-	100.5

平成 26 年 度			平成 27 年 度			平成 28 年 度		
金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%	円	%	%
6,847,347,207	91.7	99.2	6,927,455,163	79.7	101.2	6,684,798,638	89.8	96.5
6,717,225,804	90.0	99.8	6,784,917,170	78.0	101.0	6,538,646,011	87.9	96.4
210,000	0.0	98.2	353,200	0.0	168.2	460,000	0.0	130.2
129,911,403	1.7	76.5	142,184,793	1.6	109.4	145,692,627	2.0	102.5
516,410,149	6.9	149.0	670,815,792	7.7	129.9	625,137,251	8.4	93.2
4,080,336	0.1	133.8	4,743,051	0.1	116.2	2,062,142	0.0	43.5
49,672,130	0.6	36.9	39,684,194	0.5	79.9	38,988,231	0.5	98.2
215,930,000	2.9	107.3	224,220,000	2.6	103.8	241,660,000	3.2	107.8
233,513,664	3.1	皆増	386,763,970	4.4	165.6	322,145,260	4.3	83.3
607,000	0.0	皆増	-	-	皆減	-	-	-
12,607,019	0.2	159.4	15,404,577	0.2	122.2	20,281,618	0.3	131.7
102,005,502	1.4	56.4	1,097,879,421	12.6	1076.3	131,421,805	1.8	12.0
26,043,697	0.4	皆増	-	-	皆減	-	-	-
1,260,524	0.0	208.3	5,497,906	0.1	436.2	3,460,055	0.0	62.9
-	-	-	995,955,997	11.5	皆増	-	-	皆減
74,701,281	1.0	41.4	96,425,518	1.1	129.1	127,961,750	1.7	132.7
7,465,762,858	100.0	100.5	8,696,150,376	100.0	116.5	7,441,357,694	100.0	85.6
6,000,111,867	78.6	99.3	7,159,564,295	52.5	119.3	6,222,699,245	95.0	86.9
2,609,372,319	34.2	99.3	2,625,547,200	19.3	100.6	2,362,144,532	36.1	90.0
1,071,182,882	14.0	100.7	1,173,484,173	8.6	109.6	1,141,124,985	17.4	97.2
210,000	0.0	98.2	353,200	0.0	168.2	460,000	0.0	130.2
261,603,432	3.4	96.7	279,188,701	2.0	106.7	294,306,726	4.5	105.4
441,309,907	5.8	87.0	502,386,748	3.7	113.8	481,410,333	7.3	95.8
1,429,874,158	18.7	96.4	1,840,370,775	13.5	128.7	1,777,014,025	27.2	96.6
186,559,169	2.5	204.3	738,233,498	5.4	395.7	166,238,644	2.5	22.5
375,920,801	4.9	86.4	351,696,306	2.6	93.6	330,345,610	5.0	93.9
375,826,730	4.9	89.3	350,552,405	2.6	93.3	323,153,349	4.9	92.2
94,071	0.0	0.7	1,143,901	0.0	1216.0	7,192,261	0.1	628.7
1,259,568,834	16.5	5662.4	6,127,114,837	44.9	486.4	2,977,453	0.0	0.0
-	-	皆減	101,663,562	0.7	皆増	-	-	皆減
-	-	-	1,662,678,840	12.2	皆増	-	-	皆減
799,785	0.0	11.4	703,153	0.0	87.9	2,977,453	0.0	423.4
1,258,769,049	16.5	皆増	4,362,069,282	32.0	346.5	-	-	皆減
-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
7,635,601,502	100.0	117.4	13,638,375,438	100.0	178.6	6,556,022,308	100.0	48.1
△ 169,838,644	-	△ 18.3	△ 4,942,225,062	-	2910.0	885,335,386	-	△ 17.9
27,834,110	-	99.2	28,077,451	-	100.9	27,855,380	-	99.2

ウ 貸借対照表

	平成 24 年 度			平成 25 年 度		
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%
1. 固 定 資 産	50,034,794,220	93.0	99.0	49,543,354,595	91.6	99.0
(1) 有 形 固 定 資 産	50,034,794,220	93.0	99.0	49,543,354,595	91.6	99.0
(イ) 土 地	1,439,116,304	2.7	100.0	1,444,564,054	2.7	100.4
(ロ) 建 物	600,393,970	1.1	95.8	575,298,456	1.1	95.8
(ハ) 構 築 物	43,623,706,508	81.1	99.3	43,220,650,584	79.9	99.1
(ニ) 機 械 及 び 装 置	4,106,739,070	7.6	92.8	3,816,512,634	7.1	92.9
(ホ) 車 両 運 搬 具	5,407,759	0.0	73.6	7,929,712	0.0	146.6
(ヘ) 工 具 器 具 及 び 備 品	22,499,316	0.0	80.6	26,190,051	0.0	116.4
(ト) 建 設 仮 勘 定	236,931,293	0.4	195.0	452,209,104	0.8	190.9
(2) 投 資 資 産	-	-	-	-	-	-
(イ) 出 資 金	-	-	-	-	-	-
2. 流 動 資 産	3,767,488,421	7.0	102.2	4,563,899,291	8.4	121.1
(1) 現 金 預 金	2,988,838,518	5.6	117.3	3,331,050,268	6.2	111.4
(2) 未 収 金	768,354,683	1.4	82.3	1,211,957,323	2.2	157.7
(3) 貯 蔵 品	10,295,220	0.0	42.8	16,491,700	0.0	160.2
(4) 前 払 金	-	-	皆減	4,400,000	0.0	皆増
資 産 合 計	53,802,282,641	100.0	99.2	54,107,253,886	100.0	100.6
3. 固 定 負 債	747,381,712	1.4	99.4	734,311,888	1.4	98.3
(1) 企 業 債	-	-	-	-	-	-
(2) 引 当 金	747,381,712	1.4	99.4	734,311,888	1.4	98.3
(イ) 退 職 給 付 引 当 金	116,414,747	0.2	74.1	-	-	皆減
(ロ) 修 繕 引 当 金	630,966,965	1.2	106.1	734,311,888	1.4	116.4
(3) そ の 他 固 定 負 債	-	-	-	-	-	-
4. 流 動 負 債	801,827,735	1.5	93.0	1,010,328,184	1.9	126.0
(1) 企 業 債	-	-	-	-	-	-
(2) 未 払 金	569,712,404	1.1	88.7	772,300,481	1.4	135.6
(3) 前 受 金	-	-	-	-	-	-
(4) 引 当 金	-	-	-	-	-	-
(イ) 賞 与 引 当 金	-	-	-	-	-	-
(ロ) 法 定 福 利 費 引 当 金	-	-	-	-	-	-
(5) そ の 他 流 動 負 債	232,115,331	0.4	105.3	238,027,703	0.5	102.5
5. 繰 延 収 益	-	-	-	-	-	-
(1) 長 期 前 受 金	-	-	-	-	-	-
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	-	-	-	-	-	-
負 債 合 計	1,549,209,447	2.9	96.0	1,744,640,072	3.3	112.6
5. 資 本 金	36,885,989,826	68.5	97.4	36,261,546,056	67.0	98.3
(1) 資 本 金	18,571,802,525	34.5	101.9	19,221,802,525	35.5	103.5
(2) 借 入 資 本 金	18,314,187,301	34.0	93.2	17,039,743,531	31.5	93.0
6. 剰 余 金	15,367,083,368	28.6	104.2	16,101,067,758	29.7	104.8
(1) 資 本 剰 余 金	14,195,001,425	26.4	103.5	14,651,601,084	27.0	103.2
(イ) 国 庫 補 助 金	2,763,594,635	5.1	115.0	2,948,173,683	5.4	106.7
(ロ) 県 補 助 金	82,089,048	0.2	100.0	82,089,048	0.1	100.0
(ハ) 一 般 会 計 補 助 金	258,764,326	0.5	127.9	466,468,410	0.9	180.3
(ニ) 工 事 負 担 金	9,108,403,274	16.9	100.5	9,166,322,035	16.9	100.6
(ホ) 受 贈 資 産 寄 附 金	1,982,150,142	3.7	101.1	1,988,547,908	3.7	100.3
(2) 利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	1,172,081,943	2.2	113.2	1,449,466,674	2.7	123.7
(イ) 建 設 改 良 積 立 金	450,000,000	0.8	75.0	300,000,000	0.6	66.7
(ロ) 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)	722,081,943	1.3	165.9	1,149,466,674	2.1	159.2
資 本 合 計	52,253,073,194	97.1	99.3	52,362,613,814	96.7	100.2
負 債 資 本 合 計	53,802,282,641	100.0	99.2	54,107,253,886	100.0	100.6

平成 26 年 度			平成 27 年 度			平成 28 年 度		
金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%	円	%	%
49,517,049,317	91.3	99.9	42,400,220,155	90.1	85.6	42,229,300,037	89.9	99.6
49,517,049,317	91.3	99.9	42,400,220,155	90.1	85.6	42,229,300,037	89.9	99.6
1,445,208,455	2.6	100.0	863,654,449	1.8	59.8	863,654,449	1.8	100.0
550,511,591	1.0	95.7	367,336,146	0.8	66.7	374,794,267	0.8	102.0
42,611,138,231	78.6	98.6	36,639,749,261	77.8	86.0	36,656,040,555	78.0	100.0
3,558,399,856	6.6	93.2	3,254,960,808	6.9	91.5	3,268,451,775	7.0	100.4
19,375,011	0.0	244.3	19,344,561	0.0	99.8	18,051,411	0.0	93.3
28,007,315	0.1	106.9	54,026,197	0.1	192.9	53,517,148	0.1	99.1
1,304,408,858	2.4	288.5	1,201,148,733	2.6	92.1	994,790,432	2.1	82.8
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-
4,704,035,799	8.7	103.1	4,673,817,333	9.9	99.4	4,759,491,145	10.1	101.8
3,581,558,307	6.6	107.5	3,730,043,930	7.9	104.1	3,898,206,813	8.3	104.5
1,006,964,292	1.9	83.1	788,944,253	1.7	78.3	842,020,732	1.8	106.7
19,393,200	0.0	117.6	17,089,150	0.0	88.1	19,263,600	0.0	112.7
96,120,000	0.2	2184.5	137,740,000	0.3	143.3	-	-	皆減
54,221,085,116	100.0	100.2	47,074,037,488	100.0	86.8	46,988,791,182	100.0	99.8
16,475,340,197	30.4	2243.6	15,567,783,780	33.1	94.5	14,407,675,655	30.7	92.5
14,622,919,202	27.0	皆増	13,805,467,603	29.3	94.4	12,754,994,189	27.1	92.4
1,849,220,995	3.4	251.8	1,752,795,477	3.7	94.8	1,644,050,766	3.5	93.8
1,114,909,107	2.1	皆増	1,018,483,589	2.2	91.4	973,188,878	2.1	95.6
734,311,888	1.3	100.0	734,311,888	1.6	100.0	670,861,888	1.4	91.4
3,200,000	0.0	皆増	9,520,700	0.0	297.5	8,630,700	0.0	90.7
2,460,661,937	4.5	243.6	2,241,704,041	4.8	91.1	2,435,175,334	5.2	108.6
1,402,855,099	2.6	皆増	1,398,451,599	3.0	99.7	1,369,673,414	2.9	97.9
740,987,517	1.3	95.9	535,752,683	1.1	72.3	758,259,615	1.6	141.5
430,104	0.0	皆増	-	-	皆減	-	-	-
58,913,506	0.1	皆増	58,886,070	0.1	100.0	61,501,000	0.1	104.4
50,113,278	0.1	皆増	49,851,297	0.1	99.5	51,879,000	0.1	104.1
8,800,228	0.0	皆増	9,034,773	0.0	102.7	9,622,000	0.0	106.5
257,475,711	0.5	108.2	248,613,689	0.5	96.6	245,741,305	0.5	98.8
8,020,258,201	14.8	皆増	6,883,563,713	14.6	85.8	6,841,289,085	14.5	99.4
14,204,244,978	26.2	皆増	14,306,332,239	30.4	100.7	14,534,599,664	30.9	101.6
△ 6,183,986,777	-11.4	皆増	△ 7,422,768,526	-15.8	120.0	△ 7,693,310,579	-16.3	103.6
26,956,260,335	49.7	1545.1	24,693,051,534	52.5	91.6	23,684,140,074	50.4	95.9
19,321,949,033	35.6	53.3	20,443,597,431	43.4	105.8	21,458,497,815	45.7	105.0
19,321,949,033	35.6	100.5	20,443,597,431	43.4	105.8	21,458,497,815	45.7	105.0
-	-	皆減	-	-	-	-	-	-
7,942,875,748	14.7	49.3	1,937,388,523	4.1	24.4	1,846,153,293	3.9	95.3
691,184,930	1.3	4.7	677,922,767	1.4	98.1	691,184,930	1.5	102.0
101,347,863	0.2	3.4	88,085,700	0.2	86.9	101,347,863	0.2	115.1
1,994,743	0.0	2.4	1,994,743	0.0	100.0	1,994,743	0.0	100.0
1,621,672	0.0	0.3	1,621,672	0.0	100.0	1,621,672	0.0	100.0
514,522,401	1.0	5.6	514,522,401	1.1	100.0	514,522,401	1.1	100.0
71,698,251	0.1	3.6	71,698,251	0.2	100.0	71,698,251	0.2	100.0
7,251,690,818	13.4	500.3	1,259,465,756	2.7	17.4	1,154,968,363	2.5	91.7
150,000,000	0.3	50.0	-	0.0	皆減	-	-	-
7,101,690,818	13.1	617.8	1,259,465,756	2.7	17.7	1,154,968,363	2.5	91.7
27,264,824,781	50.3	52.1	22,380,985,954	47.5	82.1	23,304,651,108	49.6	104.1
54,221,085,116	100.0	100.2	47,074,037,488	100.0	86.8	46,988,791,182	100.0	99.8

(2) 財務分析

ア 経営の効率性や収益性を示す指標

a 総収支比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 総収益 (円)	7,051,522,671	7,428,888,393	7,465,762,858	8,696,150,376	7,441,357,694
② 総費用 (円)	6,564,623,041	6,501,503,662	7,635,601,502	13,638,375,438	6,556,022,308
①/②×100 (%)	107.42	114.26	97.78	63.76	113.50

b 経常収支比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 営業収益+営業外収益 (円)	7,043,578,223	7,248,003,183	7,363,757,356	7,598,270,955	7,309,935,889
② 営業費用+営業外費用 (円)	6,534,890,361	6,479,259,087	6,376,032,668	7,511,260,601	6,553,044,855
①/②×100 (%)	107.78	111.86	115.49	101.16	111.55

c 営業収支比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 営業収益-受託工事収益 (円)	6,824,972,136	6,901,108,859	6,847,137,207	6,927,101,963	6,684,338,638
② 営業費用-受託工事費用 (円)	6,064,258,141	6,044,066,469	5,999,901,867	7,159,211,095	6,222,239,245
①/②×100 (%)	112.54	114.18	114.12	96.76	107.43

d 自己資本回転率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 営業収益-受託工事収益 (円)	6,824,972,136	6,901,108,859	6,847,137,207	6,927,101,963	6,684,338,638
② (期首自己資本+期末自己資本) ÷ 2 (円)	33,454,100,333	34,630,878,088	26,706,002,651	32,274,816,324	29,705,244,930
①/② (回)	0.20	0.20	0.26	0.21	0.23

e 総資本回転率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 営業収益-受託工事収益 (円)	6,824,972,136	6,901,108,859	6,847,137,207	6,927,101,963	6,684,338,638
② (期首総資本+期末総資本) ÷ 2 (円)	54,022,327,642	53,954,768,264	54,164,169,501	50,647,561,302	47,031,414,335
①/② (回)	0.13	0.13	0.13	0.14	0.14

f 固定資産回転率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 営業収益－受託工事収益 (円)	6,824,972,136	6,901,108,859	6,847,137,207	6,927,101,963	6,684,338,638
② (期首固定資産＋期末固定資産) ÷ 2 (円)	50,295,698,968	49,789,074,408	49,530,201,956	45,958,634,736	42,314,760,096
①/② (回)	0.14	0.14	0.14	0.15	0.16

g 総資本利益率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 経常利益 (または経常損失) (円)	508,687,862	768,744,096	987,724,688	87,010,354	756,891,034
② (期首総資本＋期末総資本) ÷ 2 (円)	54,022,327,642	53,954,768,264	54,164,169,501	50,647,561,302	47,031,414,335
①/②×100 (%)	0.94	1.42	1.82	0.17	1.61

イ 資産の状態を示す指標

a 企業債償還元金対減価償却費比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 建設改良のための企業債償還元金 (円)	1,404,650,895	1,412,843,770	1,420,069,230	1,402,855,099	1,398,451,599
② 当年度減価償却費－長期前受金戻入 (円)	1,534,886,243	1,482,973,875	1,429,874,158	1,453,606,805	1,454,868,765
①/②×100 (%)	91.51	95.27	99.31	96.51	96.12

※平成25年度の①は、借換債分を除く

b 有形固定資産減価償却率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 有形固定資産減価償却累計額 (円)	36,194,093,774	37,580,176,158	38,813,591,803	43,768,363,536	45,412,253,840
② 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 (円)	84,552,840,397	85,226,757,595	85,581,023,807	84,103,780,509	85,783,108,996
①/②×100 (%)	42.81	44.09	45.35	52.04	52.94

c 当年度減価償却率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 当年度減価償却費 (円)	1,534,886,243	1,482,973,875	1,429,874,158	1,840,370,775	1,777,014,025
② 償却対象固定資産＋当年度減価償却費 (円)	49,893,632,866	49,129,555,312	48,197,306,162	42,175,787,748	42,147,869,181
①/②×100 (%)	3.08	3.02	2.97	4.36	4.22

ウ 財務の状態を示す指標

a 流動比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 流動資産 (円)	3,767,488,421	4,563,899,291	4,704,035,799	4,673,817,333	4,759,491,145
② 流動負債 (円)	801,827,735	1,010,328,184	2,460,661,937	2,241,704,041	2,435,175,334
①/②×100 (%)	469.86	451.72	191.17	208.49	195.45

b 当座比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 現金預金+未収金 (円)	3,757,193,201	4,543,007,591	4,588,522,599	4,518,988,183	4,740,227,545
② 流動負債 (円)	801,827,735	1,010,328,184	2,460,661,937	2,241,704,041	2,435,175,334
①/②×100 (%)	468.58	449.66	186.48	201.59	194.66

c 自己資本構成比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 自己資本 (円)	33,938,885,893	35,322,870,283	35,285,082,982	29,264,549,667	30,145,940,193
② 総資本 (円)	53,802,282,641	54,107,253,886	54,221,085,116	47,074,037,488	46,988,791,182
①/②×100 (%)	63.08	65.28	65.08	62.17	64.16

d 固定資産構成比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 固定資産 (円)	50,034,794,220	49,543,354,595	49,517,049,317	42,400,220,155	42,229,300,037
② 総資産 (円)	53,802,282,641	54,107,253,886	54,221,085,116	47,074,037,488	46,988,791,182
①/②×100 (%)	93.00	91.57	91.32	90.07	89.87

e 固定資産対長期資本比率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 固定資産 (円)	50,034,794,220	49,543,354,595	49,517,049,317	42,400,220,155	42,229,300,037
② 自己資本+固定負債 (円)	53,000,454,906	53,096,925,702	51,760,423,179	44,832,333,447	44,553,615,848
①/②×100 (%)	94.40	93.31	95.67	94.58	94.78

f 固定比率

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 固定資産	(円)	50,034,794,220	49,543,354,595	49,517,049,317	42,400,220,155	42,229,300,037
② 自己資本	(円)	33,938,885,893	35,322,870,283	35,285,082,982	29,264,549,667	30,145,940,193
①/②×100	(%)	147.43	140.26	140.33	144.89	140.08

g 固定負債構成比率

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
① 固定負債	(円)	19,061,569,013	17,774,055,419	16,475,340,197	15,567,783,780	14,407,675,655
② 総資本	(円)	53,802,282,641	54,107,253,886	54,221,085,116	47,074,037,488	46,988,791,182
①/②×100	(%)	35.43	32.85	30.39	33.07	30.66

- (注) (1) 総資産＝固定資産＋流動資産
(2) 総資本＝負債＋資本
(3) 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

(3) 水道料金原価計算表

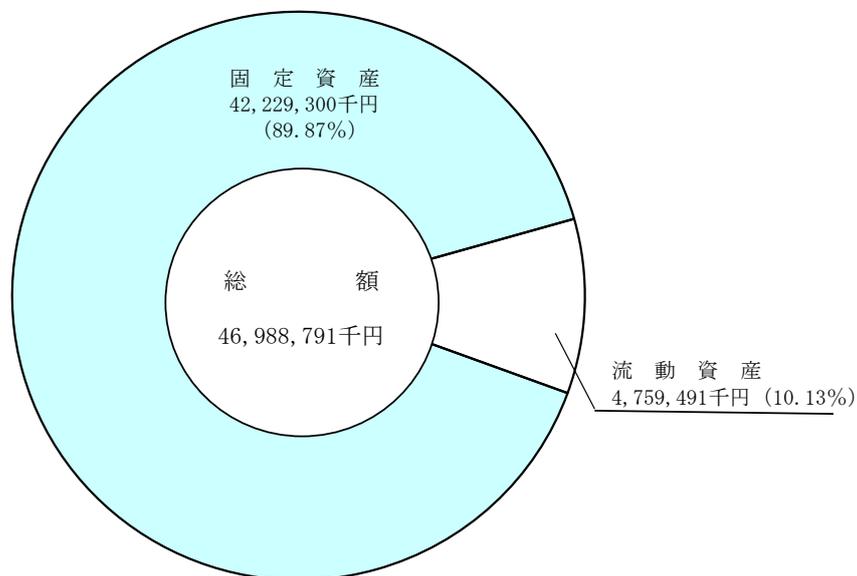
区 分	金 額	備 考												
供 給 単 価 A	円 銭 234.74	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">給水収益</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">6,538,646,011 円</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>27,855,380 m³</td> </tr> </table>	給水収益	6,538,646,011 円	有収水量	27,855,380 m ³								
給水収益	6,538,646,011 円													
有収水量	27,855,380 m ³													
給 水 原 価 B	223.67	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">経常費用</td> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">- 受託工事費</td> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">- 長期前受金戻入</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">6,553,044,855</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">460,000</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">322,145,260</td> </tr> <tr> <td></td> <td>27,855,380</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>有収水量</td> <td></td> </tr> </table>	経常費用	- 受託工事費	- 長期前受金戻入	6,553,044,855	460,000	322,145,260		27,855,380			有収水量	
経常費用	- 受託工事費	- 長期前受金戻入												
6,553,044,855	460,000	322,145,260												
	27,855,380													
	有収水量													
供 給 損 益 C	11.07	A - B												
附 帯 収 益 D	27.67	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">(受託工事収益 - 受託工事費)</td> <td style="width: 30%;">+ その他の営業収益</td> <td style="width: 30%;">+ 営業外収益</td> </tr> <tr> <td>(460,000 - 460,000)</td> <td>+ 145,692,627</td> <td>+ 625,137,251 円</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td colspan="2">27,855,380 m³</td> </tr> </table>	(受託工事収益 - 受託工事費)	+ その他の営業収益	+ 営業外収益	(460,000 - 460,000)	+ 145,692,627	+ 625,137,251 円	有収水量	27,855,380 m ³				
(受託工事収益 - 受託工事費)	+ その他の営業収益	+ 営業外収益												
(460,000 - 460,000)	+ 145,692,627	+ 625,137,251 円												
有収水量	27,855,380 m ³													
特 別 利 益 E	4.72	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">特別利益</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">131,421,805 円</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>27,855,380 m³</td> </tr> </table>	特別利益	131,421,805 円	有収水量	27,855,380 m ³								
特別利益	131,421,805 円													
有収水量	27,855,380 m ³													
特 別 損 失 F	0.11	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">特別損失</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">2,977,453 円</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>27,855,380 m³</td> </tr> </table>	特別損失	2,977,453 円	有収水量	27,855,380 m ³								
特別損失	2,977,453 円													
有収水量	27,855,380 m ³													
特 別 損 益 G	4.61	E - F												
純 損 益 H	43.35	C + D + G												

(4) 給水原価の推移

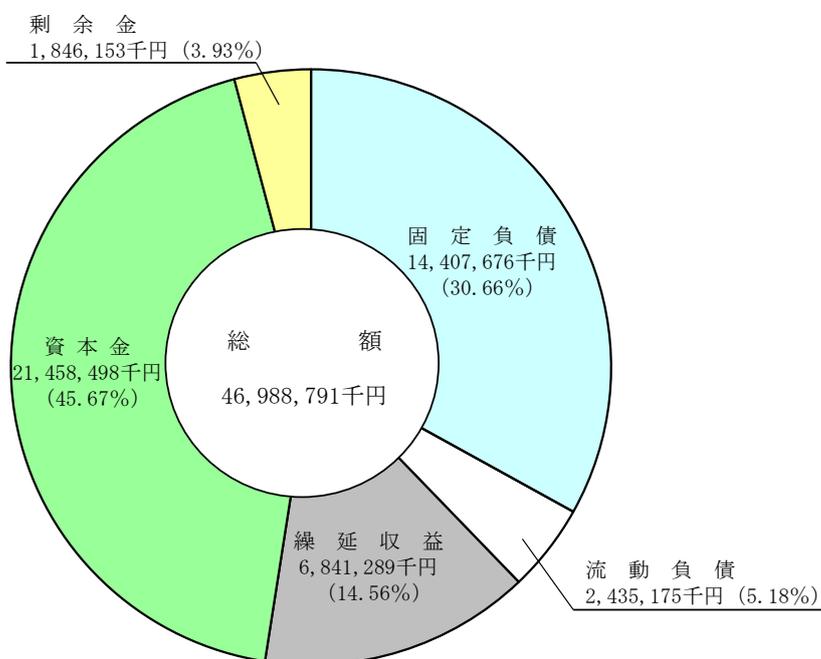
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
給 水 原 価	234.16	230.94	220.68	253.73	223.67
原水及び浄水費	94.28	93.67	93.75	93.51	84.79
配水及び給水費	35.48	37.93	38.49	41.80	40.97
業 務 費	9.49	9.65	9.40	9.94	10.57
総 係 費	18.45	18.06	15.86	17.89	17.28
減価償却費	55.00	52.86	42.98	51.77	52.23
資産減耗費	4.60	3.26	6.70	26.29	5.97
支払利息	16.80	15.00	13.50	12.49	11.60
雑 支 出	0.06	0.51	0.00	0.04	0.26
国庫補助金 返 還 金	—	—	—	—	—
供 給 単 価	239.59	239.94	241.33	241.65	234.74
供 給 損 益	5.43	9.00	20.65	△ 12.08	11.07

※平成26年度及び平成27年度の「給水原価」は、「長期前受金戻入」を考慮して再度算出して掲載している。

資 産



負債及び資本



8. その他

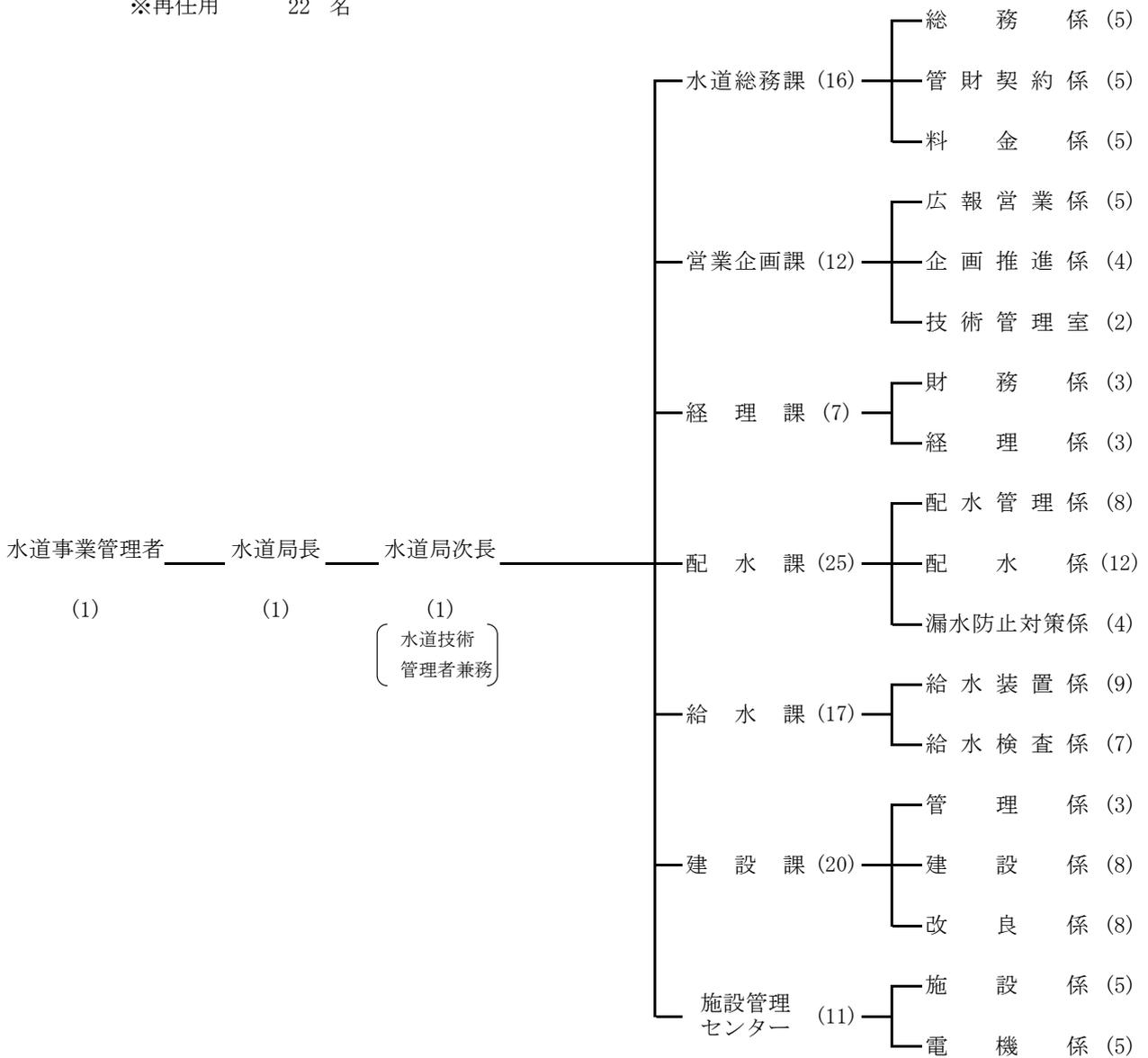
(1) 組織・機構図	106
(2) 職員配置表	107
(3) 本年度の主たる事項	107
(4) 歴代管理者・局長	108
(5) 広報活動	109
(6) 水源保全活動	111
(7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果	112

8. その他

(1) 組織・機構図

職員定数 233 名
職員数 111 名
※再任用 22 名

(平成29年3月31日現在)



(2) 職員配置表

(平成29年3月31日現在)

所 属	職 員 数	区 分																	男女別			
		局 長	次 長	参 事 長	課 長 幹	主 課 長 補 佐	室 長	主 任 主 査	主 任 技 査	係 長	検 査 員	主 査 (再任用)	主 査	技 査 (再任用)	技 査	副 主 査	副 技 査	主 事 師	技 師	男	女	
水道総務課	18	1	1		1		1			2		1	5		1	1		4		16	2	
営業企画課	12				1			1		2	1	1	3	1	2					12		
経 理 課	7				1		1			1			3			1				7		
配 水 課	25				1		1			1	1		1	6	9	1	4			24	1	
給 水 課	17				1		1			1			2	7	4	1				16	1	
建 設 課	20				1		1			1	1		1	3	11					19	1	
施設管理センター	11				1		1			1			1	2	4				1	10	1	
計	110	1	1		7		6	1		3	8	1	3	16	19	31	4	4	4	1	104	6

※管理者を除く。課長には所長、課長補佐には所長補佐を含む。

(3) 本年度の主たる事項

番 号	年 月 日	件 名
1	28. 4. 1	<p>主要職員異動</p> <p>局長 三浦 辰夫、課長 関根 卓也、課長 早川 孝弘が一般部局より転入した。</p> <p>次長 今泉 繁、課長 原田 弘之が一般部局へ転出した。</p>
2	29. 3. 31	<p>主要職員異動</p> <p>課長 立川 健二、課長 鈴木 幸一、課長 早川 孝弘 所長 須田 武裕 が退職した。</p>

(4) 歴代管理者・局長

〈水道事業管理者〉

氏名		就任	退任	氏名		就任	退任
1	岡林 益樹	昭27.10.1	昭30.10.31	8	須田 和男	平 3. 6. 1	平 7. 5. 31
2	半谷 真武	〃 38.12.16	〃 47. 4. 7	9	齋藤 廣	〃 7. 6. 1	〃 13.12. 7
3	齋藤 勝二	〃 47. 4. 8	〃 50. 5. 31	10	半澤 宏	〃 14. 4. 1	〃 15. 3. 31
4	桂 英一	〃 50. 6. 1	〃 54. 5. 31	11	田村 廣	〃 15. 4. 1	〃 19. 3. 31
5	小野 章	〃 55. 4. 1	〃 57. 9. 20	12	落合 省	〃 19. 4. 1	〃 23. 4. 30
6	遠藤 昭三	〃 58. 6. 1	〃 62. 5. 31	13	富田 哲夫	〃 23. 5. 1	〃 25.12. 7
7	阿部 邦行	〃 62. 6. 1	平 3. 5. 31	14	富田 光	〃 26. 4. 1	

〈水道局長〉

氏名		就任	退任	氏名		就任	退任
1	岡林 益樹	昭30.11.1	昭31. 4. 30	14	眞木 敏也	〃 7. 4. 1	〃 9. 3. 31
2	酒井 外次	〃 31. 7. 1	〃 41. 3. 31	15	三浦 胡男	〃 9. 4. 1	〃 10. 3. 31
3	桂 英一	〃 42.10. 1	〃 47. 4. 6	16	譽田 勝芳	〃 10. 4. 1	〃 12. 3. 31
4	大久保 達雄	〃 47. 4. 7	〃 48. 6. 30	17	松永 芳元	〃 12. 4. 1	〃 13. 3. 31
5	小野 章	〃 48. 7. 1	〃 50. 9. 30	18	鈴木 一義	〃 13. 4. 1	〃 16. 3. 31
6	竹下 明道	〃 50.10. 1	〃 55. 3. 31	19	柴田 哲郎	〃 16. 4. 1	〃 18. 3. 31
7	武石 敏明	〃 55. 4. 1	〃 59. 3. 31	20	村田 正弘	〃 18. 4. 1	〃 19. 3. 31
8	志賀 重政	〃 60. 4. 1	〃 62. 3. 31	21	遠藤 加吉	〃 19. 4. 1	〃 21. 3. 31
9	佐藤 博幸	〃 62. 4. 1	平元. 3. 31	22	高木 良明	〃 21. 4. 1	〃 24. 3. 31
10	佐藤 利紀	平元. 4. 1	〃 2. 3. 31	23	小泉 五男	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31
11	安倍 重男	〃 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	24	小河 弘実	〃 26. 4. 1	〃 28. 3. 31
12	楠田 正昭	〃 4. 4. 1	〃 5. 3. 31	25	三浦 辰夫	〃 28. 4. 1	
13	丹治 和夫	平 5. 4. 1	平 7. 3. 31				

(5) 広報活動

①水道週間イベントの開催

全国「水道週間」にあわせ、6月1日から6日まで「こむこむ」にて、水道についての理解と関心を深めてもらうためのイベントを開催した。内容は、ポスターコンクール・フォトコンテストの表彰式及び作品展、トークショー等を実施した。



ポスターコンクール表彰式



フォトコンテスト表彰式



ポスターコンクール作品展



トークショー

②水道出前教室

水道局職員が講師となり、水の大切さや水道事業への理解と関心を深めるために市内小学校を対象に開催している水道出前教室では、水道に関する講義や水をきれいにする実験（凝集沈殿実験、簡易ろ過実験）を行った。34校で実施し、4学年児童1,744人が受講した。



水道に関する講義



水をきれいにする実験

③水道出前講座

水の大切さや水道事業への理解と関心を深めるため、市民団体などを対象に開催している水道出前講座については、5回開催し148人が受講した。



水道に関する講義

④ペットボトル水

水道水が安全・安心・良質でおいしい水であることを広く周知するとともに、東日本大震災以降の放射性物質に対する風評の払拭を図り、水道水の利用促進と水需要の拡大を目指すため、水道水をボトリングしたペットボトル「ふくしまの水」を製作し、活用した。

また、品質評価機関であるモンドセレクションに出品し、2015につづき2年連続で金賞を受賞した。

- ア 製作本数 162,000本
- イ 利用本数 164,354本(平成27年度在庫分も含む)
 - ・販売本数 145,407本(販売店舗数 39店舗)
 - ・無償配布 18,947本(熊本地震への支援、イベントでのPR利用)



⑤広報紙

水道に関する情報を積極的に提供し、水道事業への理解と関心を深めてもらうため、広報紙「SuRiKaMi」を年4回発行し、水道利用者へ全戸配布するとともに、様々な施設へ配置した。



(6) 水源保全活動

①水源保全活動補助金

摺上川ダム周辺等の水道水源の水質保全を図るため、ペットボトル「ふくしまの水」の売上の一部で水源保全活動を実施する団体等に対して、補助金を交付した。

ア (株)エス・シー・シー

5月21日に36名で摺上川ダム梨平公園に植樹した桜の手入れと周辺の草刈り作業を行いました。



作業の様子

イ 福島リトルシニアチーム

11月23日に90名を超える選手や保護者、チーム関係者で摺上川ダム梨平公園及びダム湖周辺の清掃活動を行いました。



清掃活動の様子

②職員による水源保全活動

良質で安全な水道水の源となる水源の維持のため、10月15日に局職員及びその家族30名で摺上川ダム梨平公園及びダム湖周辺の清掃活動を実施した。



清掃活動の様子

(7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果

福島市水道局では、水道のサービスのさらなる向上を目指して、「水道事業ガイドライン」に基づいた業務指標（P I）を試算したのでお知らせする。

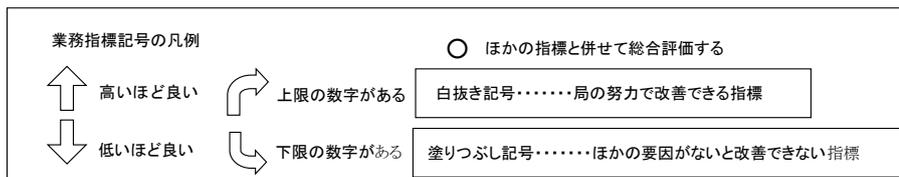
1 水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、水道事業のサービス内容を共通指標によって数値化する国内規格として、平成 17 年 1 月に日本水道協会（JWWA）の規格として制定、新水道ビジョンの策定や水質基準などの法令改正等を業務指標（P I）に反映させるため、平成 28 年 3 月に改正された。

	業務指標（P I）の数	
安全で良質な水	運 営 管 理	水質管理（9 項目）
		施設管理（5 項目）
		事故災害対策（2 項目）
施 設 整 備	施設更新（1 項目）	
安定した水の供給	運 営 管 理	施設管理（17 項目）
		事故災害対策（11 項目）
		環境対策（6 項目）
	施 設 整 備	施設管理（2 項目）
		施設更新（5 項目）
		事故災害対策（16 項目）
健全な事業経営	財 務	健全経営（27 項目）
	組 織 ・ 人 材	人材育成（7 項目）
		業務委託（2 項目）
	お客さまとのコミュニケーション	情報提供（3 項目）
		意見収集（6 項目）
計	(119 項目)	

※ P I：業務指標（Performance Indicator）

水道事業ガイドラインに基づく業務指標（PI）の試算結果



※A101と1106は関連性がある指標であるが、定義の変更等により試算結果にに変化あるものは2行で、単純に比較できるものは1行で表示した。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味
							26年度	27年度	28年度		
安 全 運 水 で 營 質 良 管 質 理 な 水	管 理	水	A101	平均残留塩素濃度 (mg/L)	残留塩素濃度合計 / 残留塩素測定回数			0.34	0.33		給水栓での残留塩素濃度の平均値を表す指標。 残留塩素水質管理目標値:0.2mg/L (水安全計画)
			1106	塩素臭から見たおいしい水達成率 (%)	[1-(年間残留塩素最大濃度-残留塩素水質管理目標値)/残留塩素水質管理目標値] × 100		50				残留塩素水質管理目標値:0.2mg/L (水安全計画) 残留塩素の多少による水道水のおいしさを表している。
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率 (%)	(最大カビ臭物質濃度 / 水質基準値) × 100			0.0	0.0		給水栓におけるカビ臭物質濃度の最大値の水質基準値に対する割合を表す指標。
			1105	カビ臭から見たおいしい水達成率 (%)	[(1-ジェオスミン最大濃度/水質基準値)+(1-2MIB最大濃度/水質基準値)]/2 × 100		100				カビ臭の原因物質の多少による水道水のおいしさを表している。
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の総トリハロメタン濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100			10.5	12.9		給水栓における総トリハロメタン濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つ。
			1107	総トリハロメタン濃度水質基準比率 (%)	(総トリハロメタン最大濃度 / 総トリハロメタン濃度水質基準値) × 100		44				トリハロメタンの多少による水道水の安全性を表している。
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率 (%)	[Σ 給水栓の有機物(TOC)濃度 / 給水栓数 / 水質基準値] × 100			15.7	18.5		給水栓における有機物(TOC)濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を示す指標の一つ。
			1108	有機物(TOC)濃度水質基準比率 (%)	(有機物最大濃度 / 有機物水質基準値) × 100		57				有機物濃度の多少による水道水の安全性やおいしさを表している。
			A105	重金属濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該重金属濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100			2.9	3.8		給水栓における重金属濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つ。
			1110	重金属濃度水質基準比率 (%)	(6項目の重金属毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計 / 6) × 100		7				重金属の多少による水道水の安全性を表している。 重金属によっては、配水管、給水装置に起因するものもあるので、単に浄水処理の良し悪しによる問題ではなく、給水栓の水質として考慮する問題である。
			A106	無機物質濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該無機物質濃度 / 給水栓数) / 水質基準値 × 100			6.3	6.6		給水栓における無機物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の味、色など性状を表す指標の一つ。
1111	無機物質濃度水質基準比率 (%)	(6項目の無機物質毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計 / 6) × 100		8				味や色などの水道水の性状を表す指標。 通常浄水処理では処理できないものもあり、特に原水の水質に留意する。			

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
安全で良質な水道	水質管理	水質管理	A107	有機化学物質濃度水質基準比率 (%)	$(\sum \text{給水栓の当該有機化学物質濃度} / \text{給水栓数}) / \text{水質基準値} \times 100$	↓		0.0	0.0		給水栓における有機化学物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。	
			1113	有機塩素化学物質濃度水質基準比率 (%)	$(9\text{項目の有機塩素化学物質毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計} / 9) \times 100$	↓	0				有機塩素化合物の多少による水道水の安全性を示す指標。有機塩素化合物は、主に精密機器の洗浄剤、ドライクリーニング用の洗剤などに使用される。	
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率 (%)	$(\sum \text{給水栓の当該消毒副生成物濃度} / \text{給水栓数}) / \text{水質基準値} \times 100$	↓		15.6	22.8		給水栓における消毒副生成物濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。	
			1114	消毒副生成物濃度水質基準比率 (%)	$(5\text{項目の消毒副生成物毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計} / 5) \times 100$	↓	8				消毒副生成物の多少による水道水の安全性を示す指標。	
			A109	農業濃度水質管理目標比 (-)	$\max \sum (X_{ij} / GV_j)$	○		-	-	(自己水源分は) 農業類の検査は実施せず	給水栓における各農業濃度と水質管理目標値との比の合計を示すもので、水源の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つ。	
			1109	農業濃度水質管理目標比 (%)	$(\text{測定を実施した農業毎の最大濃度をそれぞれの水質管理目標値で除した値の合計値} / \text{測定を実施した農業数}) \times 100$	○	浄水受水のため省略				農業の多少による水道水の安全性を表している。	
			A201	1101	原水水質監視度(項目)	原水水質監視項目数	○	55	54	58		水道事業者が原水水質の項目をどの程度検査しているかを示しており、水道事業者の水質管理水準を表す指標の一つ。
			A202	1102	給水栓水質検査(毎日)箇所密度(箇所/100km ²)	$\text{給水栓水質検査(毎日)採水箇所数} / (\text{現在給水面積} / 100)$	↑	10.2	10.6	10.6		給水栓における毎日水質検査に関して、給水面積100km ² 当たりの給水栓水質の監視箇所数を示したものであり、水道水の水質管理水準を表す指標の一つ。
			A203	5002	配水池清掃実施率 (%)	$(5\text{年間に清掃した配水池有効容量} / \text{配水池有効容量}) \times 100$	↑	303	67.2	68.1		配水池有効容量に対する5年間に清掃した配水池有効容量の割合を示すもので、安全で良質な水への取り組み度合いを表す指標。
			A204	1115	直結給水率 (%)	$(\text{直結給水件数} / \text{給水件数}) \times 100$	↑	97.6	97.7	97.7		給水件数に対する直結給水件数の割合を示すもので、受水槽管理の不備に伴う衛生問題などに対する水道事業者としての取り組み度合いを表す指標の一つ。
	A205	5115	貯水槽水道指導率 (%)	$(\text{貯水槽水道指導件数} / \text{貯水槽水道数}) \times 100$	↑	3.3	0.7	0.1		貯水槽水道数に対する指導を実施した件数の割合を示すもので、水道事業としての貯水槽水道への関与度を表す指標の一つ。		
	事故災害対策	事故災害対策	事故災害対策	A301	2201	水源の水質事故件数(件)	↓	0	0	0		1年間における水源の水質事故件数を示すもので、水源の突発的水質異常のリスクがどれだけあるかを示す指標の一つ。
				A302		粉末活性炭処理比率 (%)	↓		0.0	0.0		年間浄水処理量に対する粉末活性炭年間処理水量の割合を示すもので、原水の汚染状況、水質事故などに対する対応を表す指標の一つ。
				1116		活性炭投入率 (%)	↓	0.0				年間活性炭投入日数とは、粉末活性炭を浄水処理として投入した日数。

目標	分類	区分	番号		業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味
								26年度	27年度	28年度		
安全で良質な水の安定した供給	施設整備	施設更新	A401	1117	鉛製給水管率 (%)	(鉛製給水管使用件数 / 給水管件数) × 100	↓	0.9	0.9	0.7		給水管件数に対する鉛製給水管使用件数の割合を示すものであり、鉛製給水管の解消に向けた取組みの進捗度合いを表す指標の一つ。私有財産である給水装置に関するものであるため、水道事業者の努力だけでは改善が難しい。
			B101	1004	自己保有水源率 (%)	(自己保有水源水量 / 全水源水量) × 100	●	2.4	2.4	2.4		水道事業者が保有する全ての水源量に対する、その水道事業者が単独で管理し、水道事業者の意思で自由に取水できる水源量の割合を示すもので、水源運用の自由度を表す指標の一つ。
			B102	1005	取水量1㎡当たり水源保全投資額 (円/㎡)	水源保全に投資した費用 / 年間取水量	↑	0.0	0.0	0.0		取水量1㎡当たりに対する水質保全に対する投資費用を示すもので、水道事業者の水質保全への取組み状況を表す指標の一つ。
			B103	4101	地下水率 (%)	(地下水揚水量 / 年間取水量) × 100	↻	0.0	0.0	0.0		水源利用水量に対する地下水揚水量の割合を示すもので、水道事業者の水源特性を表す指標の一つ。
			B104	3019	施設利用率 (%)	(一日平均配水量 / 施設能力) × 100	↑	75.4	75.6	75.5		施設能力に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B105	3020	最大稼働率 (%)	(一日最大配水量 / 施設能力) × 100	↓	84.2	86.8	83.3		施設能力に対する一日最大配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B106	3021	負荷率 (%)	(一日平均配水量 / 一日最大配水量) × 100	↑	89.5	87.1	90.6		一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道施設の効率性を表す指標の一つ。
			B107	2007	配水管延長密度 (km/k㎡)	配水管延長 / 現在給水面積	↑	5.5	5.5	5.7		給水面積当たりの配水管延長を示すもので、お客さまからの給水申し込みに対する物理的利便性の度合いを表す。
			B108	5111	管路点検率 (%)	(点検した管路延長 / 管路延長) × 100	↑	56	48.8	49.7		管路延長に対する1年間で点検した管路延長の割合を示すもので、管路の健全性確保に対する執行度合いを表す指標の一つ。
			B109		バルブ点検率 (%)	(点検したバルブ数 / バルブ設置数) × 100	↑		29.2	28.9		バルブ設置数に対する1年間に点検したバルブ数の割合を示すもので、管路の健全性確保に対する執行度合いを表す指標の一つ。
			B110	5107	漏水率 (%)	(年間漏水量 / 年間配水量) × 100	↓	6.2	5.6	6.2		配水量に対する漏水量の割合を示しており、事業効率を表す指標の一つ。
			B111		有効率 (%)	(年間有効水量 / 年間配水量) × 100	↑		94.1	93.6		年間配水量に対する年間有効水量の割合を示すもので、水道事業の経営効率性を表す指標の一つ。
			B112	3018	有収率 (%)	(年間有収水量 / 年間配水量) × 100	↑	89.5	89.8	89.5		年間配水量に対する年間有収水量の割合を示すもので、水道施設を通して供給される水量が、どの程度収益につながっているかを表す指標の一つ。
			B113	2004	貯水池貯留能力 (日)	配水池有効容量 / 一日平均配水量	↑	1.17	1.17	1.11		一日平均配水量に対する配水池有効容量の割合を示すもので、給水に対する安定性を表す指標の一つ。
			B114	2002	給水人口一人当たり配水量 (L/日・人)	(一日平均配水量 × 1000) / 現在給水人口	↓	310	311	301		給水人口一人当たりの配水量を示すもので、家庭用以外の水利用の多少を表す指標の一つ。
B115	2005	給水制限日数 (日)	年間給水制限日数	↓	0	0	0		1年間に給水制限を実施した日数を示すもので、給水サービスの安定性を表す指標の一つ。			

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味				
							26年度	27年度	28年度						
安定 運 営 事 故 災 害 対 策 給	施設 管 理		B116	2006	給水普及率 (%)	(現在給水人口 / 給水区域内人口) × 100	↑	98.7	98.7	98.7		給水区域内に居住する人口に対する給水人口の割合を示すもので、水道事業のサービス享受の概況及び地域性を表す指標の一つ。			
			B117		設備点検実施率 (%)	(点検機器数 / 機械・電気・計装機器の合計数) × 100	↑		89	83.6		機械・電気・計装機器の合計数に対する点検機器数の割合を示すもので、設備の健全性確保に対する点検割合を表す指標の一つ。			
				5110	設備点検実施率 (%)	(電気・計装・機械設備等の点検回数 / 電気・計装・機械設備の法定点検回数) × 100	↑	514				過去1年間に水道施設の主要設備の点検が、機器数に対してどの程度実施されたかを表しており、管理の適正度を表す指標。この指標は通常100%以上でなければならない。			
	災害 対 策			B201	5101	浄水場事故割合 (件/10年・箇所)	10年間の浄水場停止事故件数 / 浄水場数	↓	0.0	0.00	0.00		直近10年間に浄水場が事故で停止した件数を一浄水場当たりの割合として示すものであり、施設の信頼性を表す指標の一つ。		
				B202	2204	事故時断水人口率 (%)	(事故時断水人口 / 現在給水人口) × 100	↓	0.0	39.9	39.0		浄水場などの事故時において給水できない人口の割合を示しており、水道事業者のシステムの融通性、余裕度によるサービスの安定性を表す指標の一つ。		
				B203	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量 (L/人)	[(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1000 / 現在給水人口]	↑	182	183	169		災害時に確保されている給水人口一人当たりの飲料水量を示す指標であり、水道事業者の災害対応度を表す指標の一つ。		
				B204	5103	管路の事故割合 (件/100km)	管路の事故件数 / (管路延長 / 100)	↓	3.8	2.4	2.0		1年間における導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、管路の健全性を表す指標の一つ。		
				B205	2202	基幹管路の事故割合 (件/100km)	基幹管路の事故件数 / (基幹管路延長 / 100)	↓	0.8	0.0	0.0		1年間における基幹管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、基幹管路の健全性を表す指標の一つ。		
				B206	5104	鉄製管路の事故割合 (件/100km)	鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長 / 100)	↓	2.6	0.9	1.1		1年間における鉄製導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、鉄製管路の健全性を表す指標の一つ。		
				B207	5105	非鉄製管路の事故割合 (件/100km)	非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長 / 100)	↓	7.9	7.6	3.6		1年間における非鉄製導・送・配水管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したものであり、非鉄製管路の健全性を表す指標の一つ。		
				B208	5106	給水管の事故割合 (件/1000件)	給水管の事故件数 / (給水管数 / 1000)	↓	2.3	2.0	2.6		給水管数1000件当たりの給水管の事故件数を示しており、配水管分岐から水道メーターまでの給水管の健全性を表す指標の一つ。		
				B209	5109	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間 (時間)	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口	↓	データなし	0.24	0.14		現在給水人口に対する断水・濁水時間を示すものであり、給水の安定度を表す指標の一つ。		
				B210		災害対策訓練実施回数 (回/年)	年間の災害対策訓練実施回数	↑		1	1		1年間に災害対策訓練を実施した回数を示すもので、自然災害に対する危機対応性を表す指標の一つ。		
				B211	5114	消火栓設置密度 (基/km)	消火栓数 / 配水管延長	↑	2.5	2.5	2.3		配水管延長に対する消火栓の設置密度を示すもので、機器対応能力の度合いを表す指標の一つ。		
				環境 対 策		B301	4001	配水量1m ³ 当たり電力消費量 (kWh/m ³)	電力使用量の合計 / 年間配水量	↓	0.03	0.036	0.036		配水量1m ³ 当たりの電力使用量を示すもので、省エネルギー対策への取り組み度合いを表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
安定した水の供給整備	環境対策	運管	B302	4002	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー(MJ/m ³)	エネルギー消費量 / 年間配水量	⇓	0.15	0.38	0.38	エネルギー消費量 電力 2005 3.6MJ/kWh 2016 9.97MJ/kWh	配水量当たりの消費エネルギー量の割合を示すもので、省エネルギー対策への取組み度合いを表す指標の一つ。
			B303	4006	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素(CO ₂)排出量(g・CO ₂ /m ³)	(二酸化炭素(CO ₂)排出量 / 年間配水量) × 10 ⁶	⇓	22	21	21		年間配水量に対する総二酸化炭素(CO ₂)排出量であり、環境保全への取組み度合いを表す指標の一つ。
			B304	4003	再生可能エネルギー利用率(%)	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 / 全施設の電力使用量) × 100	⇓	0.0	0.0	0.0		全施設の電力使用量に対する再生可能エネルギーの利用の割合を示すもので、環境負荷低減に対する取組み度合いを表す指標の一つ。
			B305	4004	浄水発生土の有効利用率(%)	(有効利用土量 / 浄水発生土量) × 100	⇓	-	-	-	浄水発生土が発生しないので該当なし	浄水発生土量に対する有効利用土量の割合を示すもので、環境保全への取組み度合いを表す指標の一つ。
			B306	4005	建設副産物のリサイクル率(%)	(リサイクルされた建設副産物量 / 建設副産物発生量) × 100	⇓	51.1	16.2	20.3		水道事業における工事などで発生する建設副産物のうち、リサイクルされた建設副産物量の割合を示すもので、環境保全への取組み度合いを表す指標の一つ。
	施設整備	施設管理	B401	5102	ダクトイル鑄鉄管・鋼管率(%)	[(ダクトイル鑄鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延長] × 100	⇓	75.8	76.4	75.5		全管路延長に対するダクトイル鑄鉄管・鋼管の割合を示すもので、管路の母材強度に視点を当てた指標の一つ。
			B402	2107	管路の新設率(%)	(新設管路延長 / 管路延長) × 100	○	0.39	0.35	0.04		管路延長に対する1年間に新設した管路延長の割合を示すもので、管路整備度合いを表す指標の一つ。
		施設更新	B501	2101	法定耐用年数超過浄水施設率(%)	(法定耐用年数を超過している浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	⇓	50.3	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する法定耐用年数を超過した浄水施設の浄水能力の割合を示すもので、施設の老朽化度及び更新の取組み状況を表す指標の一つ。
			B502	2102	法定耐用年数超過設備率(%)	(法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数 / 機械・電気・計装設備などの合計数) × 100	⇓	58.7	47.1	35.9		水道施設に設置されている機械・電気・計装設備の機器合計数に対する法定耐用年数を超過している機器数の割合を示すものであり、機器の老朽化、更新の取組み状況を表す指標の一つ。
			B503	2103	法定耐用年数超過管路率(%)	(法定耐用年数を超過している管路延長 / 管路延長) × 100	⇓	12.3	11.9	12.4		管路の延長に対する法定耐用年数を超過している管路の割合を示すものであり、管路の老朽化度、更新の取組み状況を表す指標の一つ。
			B504	2104	管路の更新率(%)	(更新された管路延長 / 管路延長) × 100	⇓	0.23	0.30	0.35		管路の延長に対する更新された管路延長の割合を示すもので、信頼性確保のための管路更新の執行度合いを表す指標の一つ。
			B505	2105	管路の更生率(%)	(更生された管路延長 / 管路延長) × 100	○	0.016	0.019	0.025		管路の延長に対する更生を行った管路の割合を示すもので、信頼性確保のための管路維持の執行度合いを表す指標の一つ。
			B601	2206	系統間の原水融通率(%)	(原水融通能力 / 全浄水施設能力) × 100	⇓	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する他系統からの融通可能な原水水量の割合を示すものであり、水運用の安定性、柔軟性、及び危機対応性を表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
安 定 し た 水 の 供 給	事 故 災 害 対 策 の 備 蓄	事 業 計 画	B602	2207	浄水施設の耐震化率 (%)	(耐震対策の施された浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	↑	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する耐震対策が施されている浄水施設能力の割合を示すもので、地震災害に対する浄水処理機能の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B602-2		浄水施設の主要構造物耐震化率 (%)	〔沈でん・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力 + ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力〕 / 全浄水施設能力〕 × 100	↑		0.0	0.0		浄水施設のうち主要構造物である、沈でん池及びろ過池に対する耐震対策が施されている割合を示すもので、B602(浄水施設の耐震化率)の進捗を表す指標。
			B603	2208	ポンプ所の耐震化率 (%)	(耐震対策の施されたポンプ所能力 / 耐震化対象ポンプ所能力) × 100	↑	50.1	51.9	56.7		耐震化対象ポンプ所能力に対する耐震対策が施されたポンプ所能力の割合を示すもので、地震災害に対するポンプ施設の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B604	2209	配水池の耐震化率 (%)	(耐震対策の施された配水池有効容量 / 配水池等有効容量) × 100	↑	33.8	33.8	42.5		全配水池容量に対する耐震対策の施された配水池の容量の割合を示すもので、地震災害に対する配水池の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B605	2210	管路の耐震管率 (%)	(耐震管延長 / 管路延長) × 100	↑	*3.9	*4.1	*5.1	耐震管にポリエチレン管を含めたため*で表示した。	導・送・配水管(配水管を含む)全ての管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すもので、地震災害に対する水道管網の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B606		基幹管路の耐震管率 (%)	(基幹管路のうち耐震管延長 / 基幹管路延長) × 100	↑		13.1	13.6		基幹管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すものであり、地震災害に対する基幹管路の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B606-2		基幹管路の耐震適合率 (%)	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 基幹管路延長) × 100	↑		88.5	88.9		基幹管路の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B606(基幹管路の耐震管率)を補足する指標。
			B607		重要給水施設配水管路の耐震管率 (%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長 / 重要給水施設配水管路延長) × 100	↑		90.5	93.4		重要給水施設への配水管の総延長に対する耐震管延長の割合を示すもので、大規模な地震災害に対する重要給水施設配水管路の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
			B607-2		重要給水施設配水管路の耐震適合率 (%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 重要給水施設配水管路延長) × 100	↑		100.0	100.0		重要給水施設への配水管の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B607(重要給水施設配水管路の耐震管率)を補足する指標。
			B608		停電時配水量確保率 (%)	(全施設停電時に確保できる配水能力 / 一日平均配水量) × 100	↑		59.3	59.5		一日平均配水量に対する全施設が停電した場合に確保できる配水能力の割合を示すものであり、災害時・広域停電時における危機対応性を表す指標の一つ。
			2216	自家発電設備容量率 (%)	(自家発電設備容量 / 当該設備の電力総容量) × 100	↑	-	-	-	19年度以降は自家発電施設廃止のため該当なし	水道施設における電力設備の電力総容量に対する自家発電設備容量の割合で、非常時に稼動可能な電気設備の割合を示すものである。非常時の危機対応性を示す指標の一つ。	
			B609	2211	薬品備蓄日数(日)	(平均凝集剤貯蔵量 / 凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量 / 塩素剤一日平均使用量)	↔	30.6	33.0	30.0		浄水場で使う薬品の平均貯蔵量に対する一日平均使用量の割合を示すもので、災害に対する危機対応力を表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
安定した水の供給	施設整備	事故災害対策	B610	2212	燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量 / 一日燃料使用量	↑	-	-	-	19年度以降は自家発電施設廃止のため該当なし	停電時においても自家発電設備で浄水場の稼働を継続できる日数を示すもので、災害時の対応性を表す業務指標の一つ。
			B611	2205	応急給水施設密度(箇所/100k㎡)	応急給水施設数 / (現在給水面積 / 100)	↷	5.1	5.1	4.8		100k㎡当たりの応急給水施設数を示すもので、震災時などにおける飲料水の確保のしやすさを表す指標の一つ。
			B612	2213	給水車保有度(台/1000人)	給水車数 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.015	0.015	0.014		給水人口1000人当たりの給水車保有台数を示すものであり、事故・災害などの緊急時における応急給水活動の対応性を表す指標の一つ。
			B613	2215	車載用の給水タンク保有度(㎡/1000人)	車載用給水タンクの容量 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.13	0.13	0.12		給水人口1000人当たりの車載用給水タンク容量を示すものであり、主に大地震などが発生した場合における応急給水活動の対応性を表す指標の一つ。
健全な事業経営	健全な事業経営	健全な事業経営	C101		営業収支比率(%)	$[(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / (\text{営業費用} - \text{受託工事費})] \times 100$	↑		96.8	107.4		営業収益の営業費用に対する割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
				3001	営業収支比率(%)	$(\text{営業収益} / \text{営業費用}) \times 100$	↑	114.1				収益性を見る際のひとつの指標。営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど営業利益率が高いことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
			C102	3002	経常収支比率(%)	$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$	↑	115.5	101.2	111.6	26年度・27年度会計制度変更による影響	経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
			C103	3003	総収支比率(%)	$(\text{総収益} / \text{総費用}) \times 100$	↑	97.8	63.8	113.5	26年度・27年度会計制度変更による影響	総費用が総収益によってどの程度賄われているかを示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
			C104	3004	累積欠損金比率(%)	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$	↓	0.0	0.0	0.0		受託工事収益を除く営業収益に対する累積欠損金の割合を示すもので、水道事業経営の健全性を表す指標の一つ。
			C105	3005	繰入金比率(収益的収入分)(%)	$(\text{損益勘定繰入金} / \text{収益的収入}) \times 100$	○	0.8	0.6	0.7		収益的収入に対する損益勘定繰入金の依存度を示しており、事業の経営状況を表す指標の一つ。
			C106	3006	繰入金比率(資本的収入分)(%)	$(\text{資本勘定繰入金} / \text{資本的収入計}) \times 100$	○	20.6	8.2	8.4		資本的収入に対する資本勘定繰入金の依存度を示しており、事業の経営状況を表す指標の一つ。
			C107	3007	職員一人当たり給水収益(千円/人)	給水収益 / 損益勘定所属職員数	↑	83,965	85,885	77,841		損益勘定職員一人当たりの給水収益を示すもので、水道事業における生産性について給水収益を基準として把握するための指標の一つ。
			C108	3008	給水収益に対する職員給与費の割合(%)	$(\text{職員給与費} / \text{給水収益}) \times 100$	↓	11.1	11.5	11.6		給水収益に対する職員給与費の割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
			C109	3009	給水収益に対する企業債利息の割合(%)	$(\text{企業債利息} / \text{給水収益}) \times 100$	↓	5.6	5.2	4.9		給水収益に対する企業債利息の割合を示すもので、水道事業の効率性及び財務安全性を表す指標の一つ。
C110	3010	給水収益に対する減価償却費の割合(%)	$(\text{減価償却費} / \text{給水収益}) \times 100$	↓	21.3	27.1	27.2	26年度・27年度会計制度変更による影響	給水収益に対する減価償却費の割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。			

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
健全な事業経営	財務	健全経営	C111	3011	給水収益に対する建設改良のための企業償還元金の割合 (%)	(建設改良のための企業償還元金 / 給水収益) × 100	↓	21.1	20.7	21.4		給水収益に対する建設改良のための企業償還元金の割合を示すもので、建設改良のための企業償還元金が経営に及ぼす影響を表す指標の一つ。
			C112	3012	給水収益に対する企業償還元金の割合 (%)	(企業償還元金 / 給水収益) × 100	↓	238.6	224.1	216.0		給水収益に対する企業償還元金の割合を示すもので、企業償還元金が規模及び経営に及ぼす影響を表す指標の一つ。
			C113	3013	料金回収率 (%)	(供給単価 / 給水原価) × 100	↑	105.4	95.3	104.9		給水原価に対する供給単価の割合を示すもので、水道事業の経営状況の健全性を表す指標の一つ。
			C114	3014	供給単価 (円/㎡)	給水収益 / 年間総有収水量	↓	241.3	241.7	234.7		有収水量1㎡当たりの給水収益の割合を示すもので、水道事業でどれだけ収益を得ているかを表す指標の一つ。
			C115		給水原価 (円/㎡)	[経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費 + 長期前受金戻入)] / 年間有収水量	↓		253.7	223.7	26年度・27年度会計制度変更による影響	有収水量1㎡当たりの経常費用(受託工事費等を除く)の割合を示すもので、水道事業でどれだけ費用がかかっているかを表す指標の一つ。
				3015	給水原価 (円/㎡)	[経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費)] / 有収水量	↓	229.1				有収水量1㎡3㎡当たりについて、どれだけ費用がかかっているかを表すもの。
			C116	3016	1か月10㎡当たり家庭用料金 (円)	1か月10㎡当たり家庭用料金 (料金表による)	↓	2,332	2,332	2,257		1か月に10㎡使用した場合における水道料金を示し、契約者の経済的利便性を表す指標の一つ。
			C117	3017	1か月20㎡当たり家庭用料金 (円)	1か月20㎡当たり家庭用料金 (料金表による)	↓	3,823	3,823	3,650		1か月に20㎡使用した場合における水道料金を示し、契約者の経済的利便性を表す指標の一つ。
			C118	3022	流動比率 (%)	(流動資産 / 流動負債) × 100	↑	191.2	208.5	195.4	26年度・27年度会計制度変更による影響	流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、事業の財務安全性を表す指標の一つ。
			C119	3023	自己資本構成比率 (%)	[(資本金 + 剰余金 + 評価差額など + 繰延収益) / (負債 + 資本合計)] × 100	↑	50.3	62.2	64.2	26年度・27年度会計制度変更による影響	総資本(負債及び資本)に対する自己資本の割合を示しており、財務の健全性を表す指標の一つ。
			C120	3024	固定比率 (%)	[固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額など + 繰延収益)] × 100	↓	181.6	144.9	140.1	26年度・27年度会計制度変更による影響	自己資本に対する固定資産の割合を示すものであり、財務の安全性を表す指標の一つ。
			C121	3025	企業償還元金対減価償却費比率 (%)	(建設改良のための企業償還元金 / 当年度減価償却費) × 100	↓	99.3	76.2	78.7	26年度・27年度会計制度変更による影響	当年度減価償却費に対する企業償還元金の割合を示すもので、投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標。
			C122	3026	固定資産回転率 (回)	(営業収益 - 受託工事収益) / [(期首固定資産 + 期末固定資産) / 2]	↑	0.14	0.15	0.16		固定資産(年度平均)に対する営業収益の割合を示すものであり、1年間に固定資産額の何倍の営業収益があったかを表す指標。
			C123	3027	固定資産使用効率 (㎡/万円)	年間配水量 / 有形固定資産	↑	6.3	7.4	7.4		有形固定資産に対する年間総配水量の割合を示すもので、施設の使用効率を表す指標の一つ。
C124		職員一人当たり有収水量 (㎡/人)	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	↑		355,000	332,000		1年間における損益勘定職員一人当たりの有収水量を示すもので、水道サービスの効率性を表す指標の一つ。			
		3109	職員1人当たり配水量 (㎡/人)	年間配水量 / 全職員数	↑	346,000				水道サービス全般の効率性を示す指標の一つ。		

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味				
							26年度	27年度	28年度						
健全な事業経営	健全経営		C125	5005	料金請求誤り割合(件/1000件)	誤料金請求件数 / (料金請求件数 / 1000)	↓	0.06	0.04	0.04		料金請求総件数に対する誤請求の件数の割合を示すもので、料金関連業務の適正度を表す指標の一つ。			
			C126		料金収納率(%)	(料金納入額 / 調定額) × 100	↑		91.0	91.2		1年間の水道料金総調定額に対して、決算確定時点において納入されている収入額の割合を示すもので、水道事業の経営状況の健全性を表す指標の一つ。			
				5006	料金未納率(%)	(年度末未納料金総額 / 総料金収入額) × 100	↓	9.7				年度末未納料金総額とは、年度末における水道料金に限り、その年度の未納金の総額をいう。総料金収入額とは、年間の水道料金に限り、その年度の未納額も含んで収入となるべきであった金額の総額。			
			C127	5007	給水停止割合(件/1000件)	給水停止件数 / (給水件数 / 1000)	↓	27.8	27.5	24.1		給水件数に対する給水停止件数の割合を示すもので、水道料金の未納状況の度合いを見る指標の一つ。			
	人材育成	人材育成		C201	3101	水道技術に関する資格取得度(件/人)	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	↑	1.32	0.69	0.57		職員が取得している水道技術に関する資格数の全職員に対する割合を示すもの。		
				C202	3103	外部研修時間(時間/人)	(職員が外部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数	↑	11.8	14.1	12.4		職員一人当たりの外部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。		
				C203	3104	内部研修時間(時間/人)	(職員が内部研修を受けた時間 × 受講人数) / 全職員数	↑	2.1	3.4	2.7		職員一人当たりの内部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。		
				C204	3105	技術職員率(%)	(技術職員数 / 全職員数) × 100	○	58.9	65.1	65.5		全職員数に対する技術職員の割合を示すもので、技術面での維持管理体制を表す指標の一つ。		
				C205	3106	水道業務平均経験年数(年/人)	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	○	17.9	20.8	21.3		全職員の水道業務平均経験年数を表すもので、人的資源としての専門技術の蓄積度合いを表す指標の一つ。		
				C206		国際協力派遣者数(人・日)	Σ(国際協力派遣者数 × 滞在日数)	↑		0	0		国際協力に派遣された人数とその滞在日数の積で、国際協力への関与の度合いを表す指標の一つ。		
					6001	国際技術等協力度(人・週)	人的技術等協力者数 × 滞在週数	↑	0				人的技術等協力者とは、年間の海外に水道技術及びそれに関連する事務、経営管理を含む公的な派遣をされた人数をいう。		
		業務委託		C207		国際協力受入者数(人・日)	Σ(国際協力受入者数 × 滞在日数)	↑		0	0		受け入れた海外の水道関係者の人数と滞在日数の積で、国際協力への関与の度合いを表す指標の一つ。		
					6101	国際交流数(件)	年間人的交流件数	↑	0				交流とは、水道事業の発展のため情報交換、会議、会合、研修をいう。物資の交換はこの交流とはしない。		
				C301	5008	検針委託率(%)	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100	↑	100.0	100.0	100.0		水道メーター設置数に対する検針委託している水道メーター数の割合を示すもので、業務委託の度合いを表す指標の一つ。		
				C302	5009	浄水場第三者委託率(%)	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	○	0.0	0.0	0.0		全浄水場の浄水施設能力のうち、第三者に委託している浄水場の浄水施設能力の割合を示すもので、第三者委託の導入状況を表す指標の一つ。		
				情報提供		C401	3201	広報誌による情報の提供度(部/件)	広報誌などの配布部数 / 給水件数	↑	11.4	4.2	4.2	平成27年度より年4回発行	給水件数に対する広報誌などの発行部数の占める割合を示すもので、お客さまへの事業内容の公開度合いを表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味	
							26年度	27年度	28年度			
健全な事業経営	顧客さまとのコミュニケーション	情報提供	C402	インターネットによる情報の提供度(回)	ウェブページへの掲載回数	↑		165	159		インターネット(ウェブページ)による水道事業の情報発信回数を表すもので、お客さまへの事業内容の公開度合いを表す指標の一つ。	
			C403	3204	水道施設見学者割合(人/1000人)	見学者数 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.0	0.0	0.0		給水人口に対する水道施設見学者の割合を示すもので、お客さまとの双方向コミュニケーションの推進度合いを表す指標の一つ。
			C501	3202	モニタ割合(人/1000人)	モニタ人数 / (現在給水人口 / 1000)	↑	0.044	0.040	0.042		現在給水人口に占めるモニタ人数の割合を表すもので、お客さまとの双方向コミュニケーションの推進度合いを表す指標の一つ。
			C502	3203	アンケート情報収集割合(人/1000人)	アンケート回答人数 / (現在給水人口 / 1000)	↑	3.96	2.06	3.80		給水人口に対する1年間に実施したアンケート調査に回答した人数の割合を示し、お客さまのニーズの収集実行度を表す指標の一つ。
			C503	3112	直接飲用率(%)	(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	↑	76.5	89.6	69.2		水道水を飲用しているお客さまの割合を示すものであり、水道水の飲み水として評価を表す指標の一つ。
			C504	3205	水道サービスに対する苦情対応割合(件/1000件)	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数 / 1000)	↓	0.01	0.02	0.02		給水件数に対する水道サービスに関する苦情対応件数の割合を示すもので、水道サービス向上に対する取り組み状況を表す指標の一つ。
			C505	3206	水質に対する苦情対応割合(件/1000件)	水質苦情対応件数 / (給水件数 / 1000)	↓	0.22	0.06	0.07		給水件数に対する、水道水の水質に関する苦情対応件数の割合を示すもので、水道水質の向上に対する取り組み状況を表す指標の一つ。
C506	3207	水道料金に対する苦情対応割合(件/1000件)	水道料金苦情対応件数 / (給水件数 / 1000)	↓	0.000	0.00	0.00		給水件数に対する水道料金に関する苦情対応件数の割合を示すもので、お客さまの水道料金への満足度を表す指標の一つ。			

参 考 資 料

水道料金変遷表	124
加入金変遷表	126
摺上川ダム	127

参考資料 水道料金変遷表

料金体系	用途別 改定年月日	家庭用			団体用			営業用					
		基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金			
用途別	大正 14. 4. 1	17m ³	1.20	0.05	17m ³	1.20	0.05	17m ³	1.20	0.05			
	昭和	10m ³	5. 7. 1	0.90	0.05	10m ³	0.90	0.05	10m ³	0.90	0.05		
			20. 4. 1	1.50	0.06		1.50	0.06		1.50	0.06		
			21. 4. 1	3.75	0.15		3.75	0.15		3.75	0.15		
			21. 10. 1	7.50	0.30		7.50	0.30		7.50	0.30		
			22. 4. 1	12.00	0.50		12.00	0.50		12.00	0.50		
			22. 12. 1	20.00	1.00		20.00	1.00		20.00	1.00		
			23. 4. 1	30.00	2.00		30.00	2.00		30.00	2.00		
			24. 4. 1	50.00	6.50		20m ³	100.00		6.50	20m ³	160.00	10.00
			25. 4. 1	70.00	9.00			140.00		9.00		220.00	14.00
			25. 7. 1	70.00	9.00			150.00		10.00		220.00	14.00
			28. 10. 1	100.00	12.00			215.00		13.00		300.00	18.00
			36. 4. 1	130.00	16.00			280.00		17.00		380.00	22.00
			39. 1. 1	175.00	23.00			370.00		24.00		460.00	29.00
			43. 4. 1	230.00	31.00			480.00		32.00		600.00	39.00

料金体系	区分 改定年月日	基本料金(一般用及び公衆浴場用に適用)								
		口径 13mm	口径 20mm	口径 25mm	口径 30mm	口径 40mm	口径 50mm	口径 75mm	口径 100mm	口径 150mm
口径別	昭和 47. 11. 1	230	280	310	1,100	2,300	3,400	7,600	12,300	25,600
	51. 4. 1	350	430	470	2,000	4,100	6,100	13,700	22,400	46,000
	52. 4. 1	450	550	600	2,700	5,500	8,000	18,000	29,000	59,000
	56. 4. 1	650	800	880	3,500	7,000	10,000	23,000	38,000	79,000
	60. 4. 1	740	1,300	1,700	3,700	7,400	10,000	25,000	40,000	83,000
	平成 7. 10. 1	1,050	2,200	2,900	5,000	10,500	14,000	34,000	55,000	115,000
	17. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700
	22. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700
28. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700	

※平成元年4月1日消費税の導入により、基本料金、水量料金の合計額に3%を加算(1円未満は切り捨て)。
 ※経過措置 平成7年10月1日から平成9年3月31日まで口径13mmから25mmまでの使用者に限り1ヵ月の
 ※平成9年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に5%を加算(1円未満は切り捨て)。
 ※平成26年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に8%を加算(1円未満は切り捨て)。
 ※平成28年4月1日より、個別需給給水契約制度の導入

(単位:円)

湯屋用			工業用			共用栓		
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
100m ³	5.00	0.04	200m ³	8.00	0.04	-	0.40	-
	5.00	0.04		8.00	0.04	5m ³	0.40	0.04
	6.90	0.05		10.00	0.05		0.50	0.05
	17.25	0.12		25.00	0.12		1.25	0.12
	35.00	0.30		50.00	0.30		2.50	0.20
	60.00	0.50		80.00	0.50		4.00	0.30
	100.00	1.00		140.00	1.00		7.00	0.50
	150.00	2.00		210.00	2.00		10.00	1.00
20m ³	700.00	4.00	100m ³	500.00	6.50		1世帯 5人まで	55.00
	980.00	5.50		700.00	9.00	30.00		1人増毎 7.00
	1000.00	5.50		900.00	11.00	50.00		1人増毎 13.00
	1300.00	9.00		1000.00	12.00	75.00		1人増毎 18.00
	1800.00	11.00	150m ³	1950.00	12.00	10m ³	100.00	13.00
	2400.00	16.00		2625.00	23.00		130.00	18.00
	3200.00	21.00		3450.00	31.00		170.00	24.00

(単位:円)

水量料金										平均 改定率 (%)
一般用							公衆浴場		共用	
m ³ 1~10	m ³ 11~20	m ³ 21~30	m ³ 31~50	m ³ 51~100	m ³ 101~200	m ³ 201~	m ³ 1~200	m ³ 201~	m ³ 1	
13	40	51					12	26	20	49.21
20	60	80	90	100	110	120	15	35	30	88.34
25	75	100	115	130	144	156	18	45	35	28.55
35	110	145	170	195	215	235	25	65	50	47.04
50	135	190		235	265		35	80	70	19.70
90	135	200		265			35	80	廃止	12.72
105	152	212		267			35	80	-	9.59
91	138	198		253			35	80	-	▲ 5.39
84	129	192		247			35	80	-	▲ 2.89

使用水量1m³~3m³までの水量料金について無料。

加 入 金 変 遷 表

口径 \ 改定年月日	昭和47年11月1日(新設)	昭和52年4月1日(新設)
13mm	20,000 円	60,000 円
20mm	50,000	150,000
25mm	80,000	240,000
30mm	110,000	350,000
40mm	220,000	720,000
50mm	320,000	1,260,000
75mm	730,000	管理者の定める額 (3,100,000)
100mm	1,200,000	管理者の定める額 (5,200,000)
150mm	管理者の定める額 (2,500,000)	管理者の定める額 (11,000,000)

- ※ 平成元年4月1日 消費税導入により上記額に3%加算
- ※ 平成9年4月1日 消費税改正により上記額に5%加算
- ※ 平成26年4月1日 消費税改正により上記額に8%加算

摺 上 川 ダ ム

1 位 置

阿武隈川水系摺上川 福島市飯坂町茂庭地内

2 事 業 費

約 1,955億円

3 工 期

昭和57年度～平成17年度

摺上川ダム及び貯水池の諸元

ダ ム 名	摺上川ダム		
河 川 名	阿武隈川水系摺上川		
目 的	洪水調整、流水の正常な機能の維持、かんがい用水、水道用水、工業用水、発電		
ダ ム	形 式	中央コア型ロックフィルダム	
	堤 高	105.0m	
	堤 頂 長	718.6m	
	堤 体 積	8,300,000m ³ (フィル体積)	
	堤 頂 標 高	標高 311.5m	
	放 流 設 備	常用洪水吐	オリフィス3.0m×3.0m 2門
		非常用洪水吐	自由越流形式
その他放流設備		利水及び貯水位低下用放流設備	
貯 水 池	集 水 面 積	160km ²	
	湛 水 面 積	4.6km ²	
	設 計 洪 水 位	標高 308.5m	
	洪水時最高水位	標高 306.5m	
	平常時最高水位	標高 296.5m	
	洪水貯留準備水位	標高 295.0m	
	最 低 水 位	標高 245.0m	
	総 貯 水 容 量	153,000,000m ³	
堆 砂 容 量	5,000,000m ³		